カシオ電子レジスター
取　扱　説　明　書

TE-101



※回転表示の付いていないモデルもあります

CASIO®

保証書別添

安全上のご注意

このたびは、カシオ電子レジスターをご採用いただきまして、誠にありがとうございます。

- ご使用の前に、本書をひととおりお読みいただき、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。
- 取扱説明書は、お読みになった後も、わかりやすいところに大切に保管してください。

絵表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、ご使用になる方や他の人への危害と、財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。
その表示の意味は次のとおりです。

⚠ **警 告**	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
⚠ **注 意**	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

絵表示の例

△ 記号は**「気をつけるべきこと＝注意」**を意味しています。
（ 左の例は**「感電注意」**です。 は**「接触注意」**です。）

⃠ 記号は**「してはいけないこと＝禁止」**を意味しています。
（ 左の例は**「分解禁止」**です。 は**「接触禁止」**です。
なお**「絵に表わしにくい禁止」**は ⃠ で表わします。）

● 記号は**「しなければならないこと＝指示」**を意味します。
（ 左の例は**「差し込みプラグをコンセントから抜くこと」**です。
なお**「絵に表わしにくい指示」**は ❗ で表わします。）

⚠ 警

電源・電圧について

◆表示された電源電圧（交流
さい。また、タコ足配線をし
火災・感電の原因となること

電源コードや差し込

◆電源コードを傷つけたり、無
◆電源コードは、ねじったり、
上に重い物を乗せたりしな
の引き出し(ドロアー)の下を
電源コードが破損して、火災
◆濡れた手で差し込みプラグ
があります。

キャビネットは開け

◆本機のキャビネットを開け
部分や鋭くとがった部分が
ガをするおそれがあります。
◆本機を改造しないでくださ
ります。

内部に異物や水など

◆本機の開口部から内部に、金
込んだり、落とし込んだりし
ヒー・ジュースなどの液体を
火災や感電の原因となるこ
◆万一、異物や水などが本機の
をコンセントから抜き、お買
センターにご連絡ください。
因となることがあります。

本機を落としたり、破

◆万一、本機を落としたり、キ
みプラグをコンセントから
オサービスセンターにご連
や感電の原因となることが

異臭や煙などの異常

◆万一、発熱していたり、煙が
常状態のまま使用すると、火
差し込みプラグをコンセン
はカシオサービスセンター

告

100Ｖ）以外の電圧で使用しないでくだ
ないでください。
があります。

みプラグについて

理に曲げたりしないでください。
引っぱったり、加熱したり、加工したり、
いでください。また、電源コードが本機
通るような配線はしないでください。
や感電の原因になることがあります。
に触れないでください。感電のおそれ

ないでください

ないでください。内部には電圧の高い
ありますので、感電をするおそれやケ

い。火災や感電の原因となることがあ

を入れないでください

属類や燃えやすい物などの異物を差し
ないでください。また、花瓶の水やコー
本機の内部にこぼさないでください。
とがあります。
内部に入った場合は、差し込みプラグ
い上げの販売店またはカシオサービス
そのまま使用すると、火災や感電の原

損したときは

ャビネットを破損した場合は、差し込
抜き、お買い上げの販売店またはカシ
絡ください。そのまま使用すると、火災
あります。

状態には

出ている、へんな臭いがするなどの異
災や感電のおそれがあります。すぐに
トから抜き、お買い上げの販売店また
にご連絡ください。

⚠ 注　意

設置場所について

◆ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり倒れたりして、ケガの原因となることがあります。

◆湿気やホコリの多い場所、および、調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気があたるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

本機の上には物を置かないでください

◆本機の上に、花瓶や植木鉢、コップや液体の入った容器を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災や感電の原因となることがあります。

◆本機の上に重い物を置かないでください。置いた物のバランスが崩れて倒れたり、落下して、ケガの原因となることがあります。

差し込みプラグを抜くときは

◆差し込みプラグを抜くときは、電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

移動や長期間ご使用にならないときは

◆本機の移動は、差し込みプラグをコンセントより抜いてから行なってください。また、連休等で長期間本機をご使用にならないときは、安全のために差し込みプラグをコンセントから抜いてください。

引き出し（ドロアー）の注意

◆引き出し（ドロアー）が開く際、お子様の顔等に当たらないよう、ご注意ください。ケガの原因となることがあります。

◆引き出し（ドロアー）が開いているときに、ドロアーに寄りかからないでください。落ちたり、倒れたりして、ケガの原因となることがあります。

消耗品交換時の注意

◆記録紙交換等の際に、プリンターのギアなどに髪の毛やスカーフ等が巻き込まれないよう、ご注意ください。ケガの原因となることがあります。

◆プリンターのヘッド部分には触れないでください。ケガやヤケドの原因になることがあります。

差し込みプラグはいつもきれいに

◆差し込みプラグは年1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になることがあります。

電子店名スタンプについて

●お求めの製品には電子店名スタンプは付いておらず、店名ロゴ部には**「御計算書」**の文字のみを印字いたします。

●電子店名スタンプには、**レシート用**と**領収書用**の2つの店名ロゴ部のデザインを書き込めますので、自店専用の電子店名スタンプをお申し込み・作成のうえ、取り付けてください。

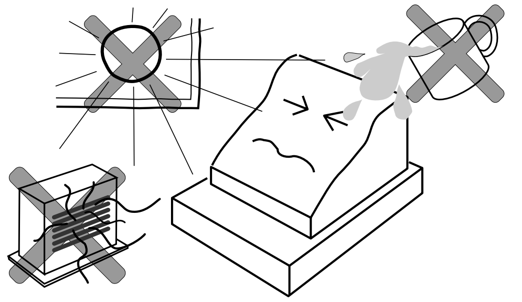
●製品に同梱されている**「電子店名スタンプ作成注文書」**に、内容を正確にハッキリと記入して、同封封筒宛先にご返送ください。

●店名ロゴ面の大きさは「タテ21mm 、ヨコ48mm 」です。

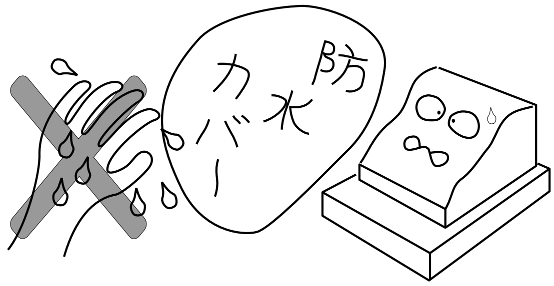
●電子店名スタンプは**有償**です。

お願い《次のことは必ず守ってください》

●温度が高くなる所や、水がかかる所には置かないでください。



●ぬれた手で操作するお店では、防水カバーをお買い求めください。



□ □ 目 次 □ □ □

本書では、登録とそれに関連した操作方法、および、お店で行なわなければならないセットの方法について説明します。
なお、注記等が必要な場合は次のように表わします。

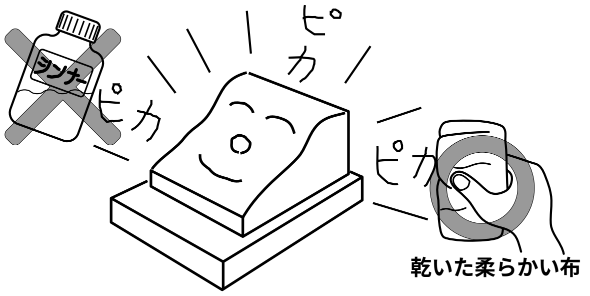
ワンポイント ……解説や注釈、および関連事項を説明します。

設定ページ ……設定方法を説明しているページを示します。

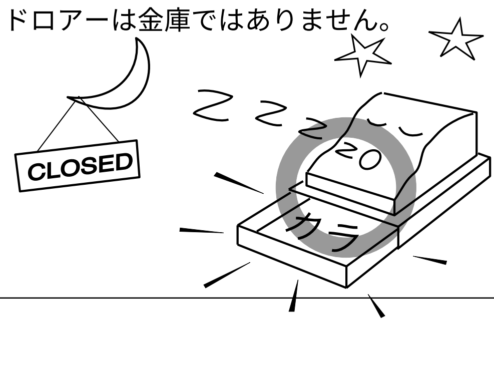
ご注意 ……特に注意していただきたいことがらです。

●ウエルドラインについて
外観にスジのようにみえる箇所がありますが、これは樹脂成形上の“ ウエルドライン ”と呼ばれるもので、ヒビやキズではありません。
強度等も問題なく、ご使用にはまったく支障ありません。

●揮発性の液体でレジスターを拭かないでください。



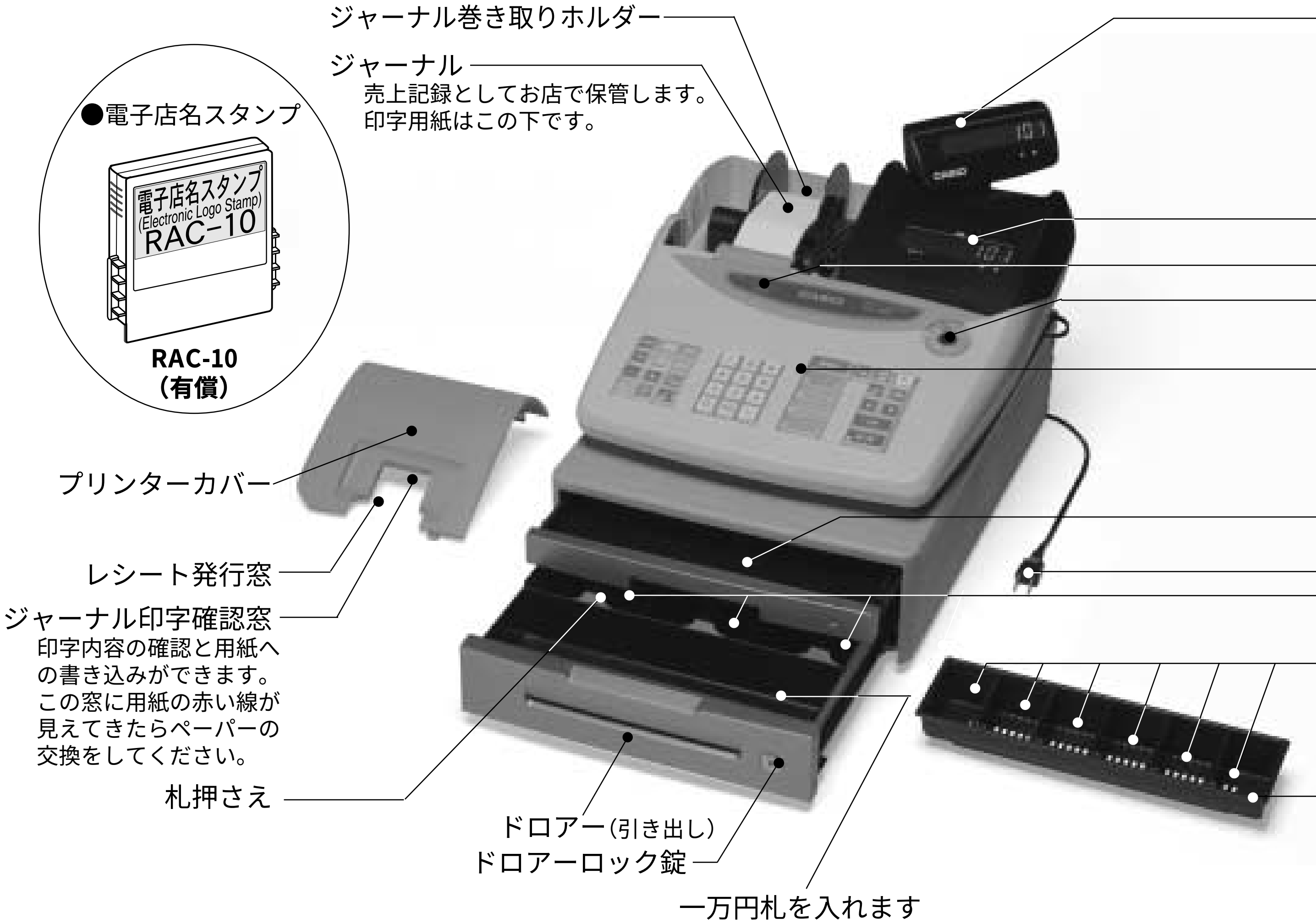
●１日の終わりには、精算をしてドロアー（引き出し）内をカラにし、開けたままでお帰りください。
ドロアーは金庫ではありません。



全体図および付属品

◆ 各部の名前

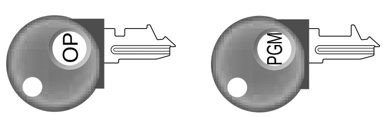
※写真のモデルは、回転表示付きのものです。



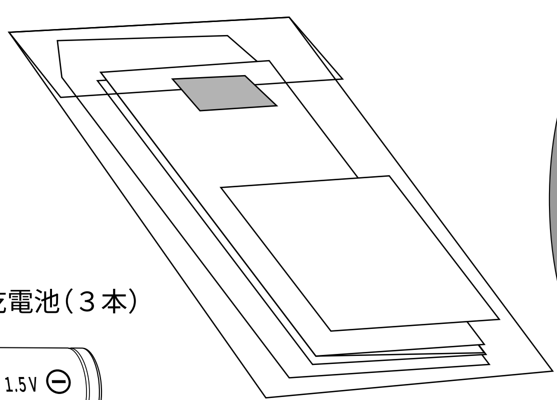
◆ 付属品

●モード鍵（ 2種類 各 2本）

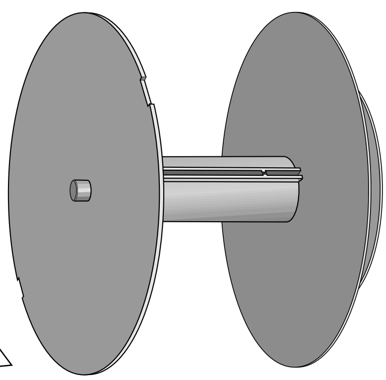
O P × 2（オペレーター用）　**PGM** × 2（精算・設定用）



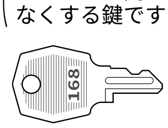
●電子店名スタンプ発注用紙



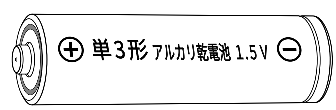
●ジャーナル巻き取りホルダー



●ドロアー鍵 2本
（ドロアーを開かなくする鍵です）



●単３形アルカリ乾電池（３本）



各部の働き

回転表示窓
お客様用の表示です。
見やすい角度に回転して
ください。
※回転表示器のないモデルもあります

表示窓

レシートスイッチ

モードスイッチ

キーボード

多目的トレー

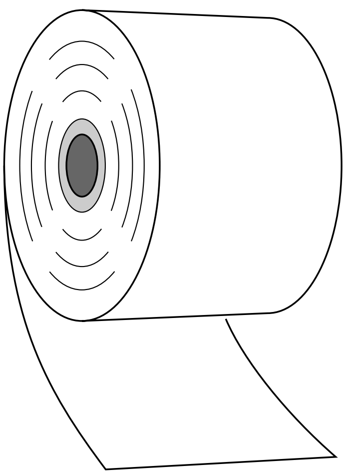
差し込みプラグ/電源コード

紙幣入れ(3ケ所)

硬貨入れ(6ケ所)

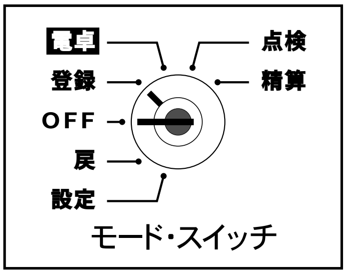
コイントレー
(ドロアーから外した状態です)
仕切り板は、取り外したり、
位置を移動することが
できます。

●ロールペーパー　1個



◆ モードスイッチ

付属の２種類のモード鍵(オペレーター用、精算・設定・オーナー用)で、レジスターの働きを切り替えます。

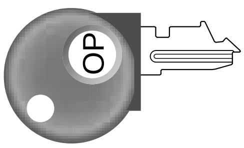


「ＯＦＦ」… レジスターを使用しないとき
「登　録」… 売上の登録を行なうとき
「電　卓」… レジスターを電卓として使用するとき
「点　検」… 売上の点検を行なうとき
「精　算」… 一日の売上の精算を行なうとき
「　戻　」… 返品(戻し)を行なうとき
「設　定」… お店に合わせたいろいろな設定を行なうとき

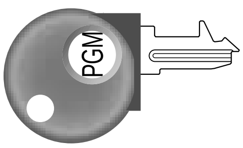
■モード鍵の種類と回せる範囲

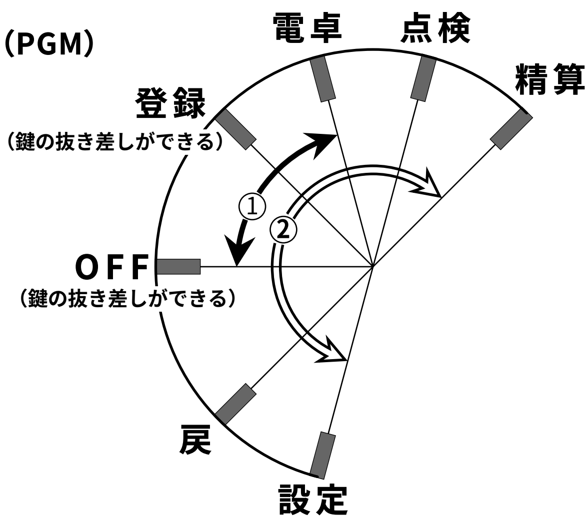
モードスイッチの切り替えには付属の**「モード鍵」**を使用します。
また、それぞれの鍵は回せる範囲が決められています。
なお、どの鍵でも**「OFF」**と**「登録」**の位置で抜き差しできます。

❶ オペレーター用鍵(**OP**)

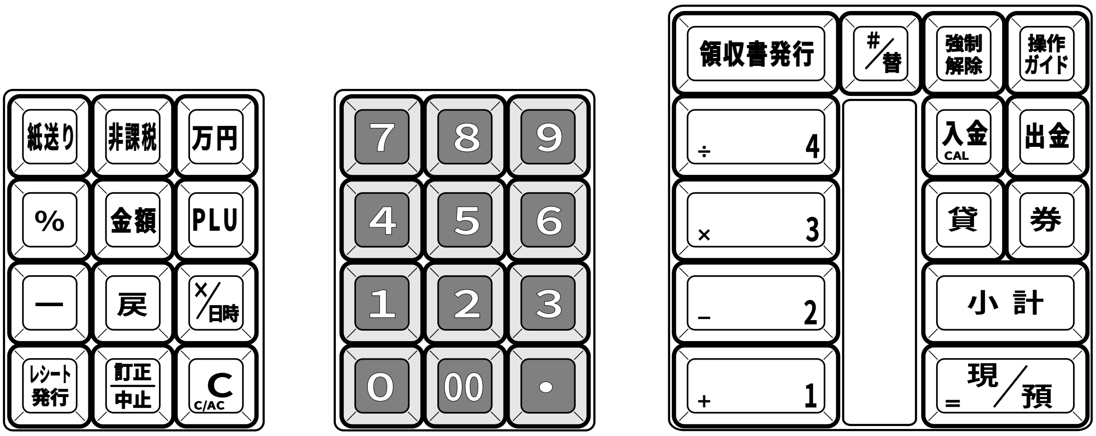


❷ 精算・設定・オーナー用鍵(**PGM**)





◆ キーボード



紙送り **紙送りキー** …… 印字用紙を空送りします。

非課税 **非課税キー**……………非課税商品を登録するときに押します。

万円 **万円キー**………………万円札を預かったときに押します。

% **パーセントキー** …… 割引きまたは割増しのときに押します。

金額 **金額キー**………………品番PLU 機能のときに単価を入れてから押します。

PLU **PLU キー** …………… PLU 機能を使用するときにPLU番号を入れてから押します。

ー **マイナスキー**…………値引きのときに押します。

戻 **戻しキー**………………返品戻しのときに押します。

×/日時 **乗算／日時キー**………乗算登録、または、時刻・日付を表示するときに押します。

レシート発行 **レシート発行キー**……後レシートを発行します。

訂正中止 **訂正／中止キー**………直前訂正、または、取引中止のときに押します。

C/AC C **クリアーキー**…………数字を入れまちがえたときに押します。
電卓機能のときは、2回続けて押すと「**オールクリアー**」(ゴハサン)の働きになります。

1 ～ 9 、0 、00 、・ **置数キー** ……数値を入れるときに押します。

領収書発行 **領収書発行キー** …… 領収書を発行します。

+ 1 ～ ÷ 4 **部 門 キ ー** ………

+ 1 ～ ÷ 4 の部門キーは、

命 令

#/替 **#／両替キー**………ノン

強制解除 **強制解除キー** ……… 2回続

操作ガイド **操作ガイドキー** …… 導 入
に 使
り た
字 さ

入金 CAL **入金キー** …………… 入 金
直 接
や り

出金 **出金キー** …………… 出 金

貸 **貸し売りキー** ……… 貸 し

券 **券売りキー** ………… 商 品

小計 **小計キー** ………… 登 録

現/預 **現金売り/預かり金キー**… …
き に
電 卓

個々の商品を登録するときに押します。

電卓機能のときは**「+」「−」「×」「÷」**の計算キー になります。

アド印字または両替をするときに押します。

けて押すとエラーを強制的に解除します。

時や、たまに行なう操作や設定を知りたいときいます。直接押すとメニュー項目が印字され、知いメニュー番号に続いて押せば、その内容が印れます。

のときに押します。
押すと、電卓機能と**レジ機能**の間の、「答」などの取りに使えます。

のときに押します。

売りでの売上のとき押します。

券での売上のとき押します。

金額の合計(中間合計)を見るときに押します。

登録の完了(現金での売上)および預かり金のと押します。
機能のときは、**「=」**になります。

◆ 表示窓／回転表示窓

■本体表示

数値・金額表示



部門番号・PLU番号・リピート回数表示　　合計/お釣り状態表示

■回転表示窓(お客様用表示)※

数値・金額表示



部門番号・PLU番号・リピート回数表示　　合計/お釣り状態表示

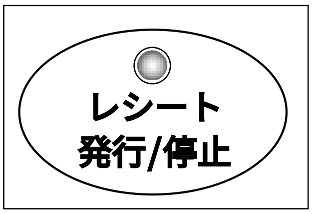
●数値・金額表示
金額や数量などを表示します。
電卓機能のときは、計算数値を表示します。

●合計/お釣り状態表示
合計やお釣りを表示するとき、シンボル(▬)とともに表示します。

●部門番号・PLU番号・リピート回数表示
部門番号(1桁)、PLU番号(3桁)、リピート回数(1桁)を表示します。

※回転表示が付いていないモデルもあります。

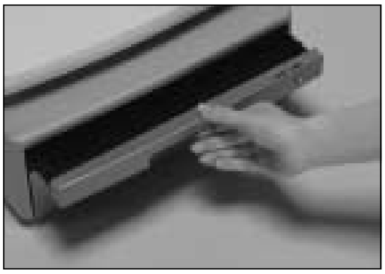
◆ レシートスイッチ



印字用ロール紙を**「レシート」**としてお使いの場合で、モードスイッチが**「登録」**または**「戻」**のときに、お客様用のレシートを発行するか、しないかをこのスイッチで切り替えます。
レシートスイッチのランプが消えているときは、レシートを常に**「発行」**します。この状態のときにレシートスイッチを押すと、赤いランプが点灯してレシート発行は**「停止」**になります。
「停止」のときでも[レシート発行]キーで、あとからレシートを発行することができます。
（この機能を**《後レシート》**と言います）
レシートスイッチは押すたびに**「発行」**と**「停止」**を交互に切り替え、ランプもその状態を示します。
なお、このランプが**〈点滅〉**をしているときは、レシート用紙が完全になくなった場合です。

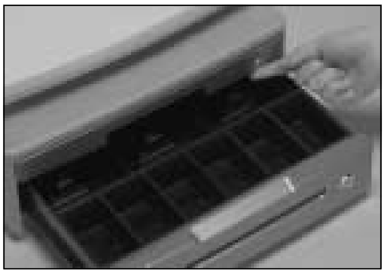
◆ 多目的トレーの使い方

●多目的トレーの開け方



引き手に手を添えて手前に引きます。（ロックしてあると開けられません）

●多目的トレーのロック・アンロックのやり方

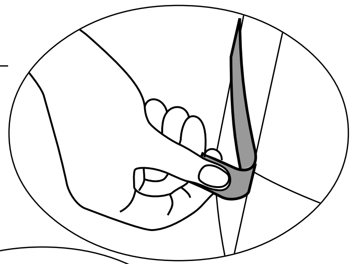


トレーの手前向かって右下にあるノブを時計方向に回すとロックします。反時計方向に回すとアンロックします。

レジスターをお使いになる前の準備

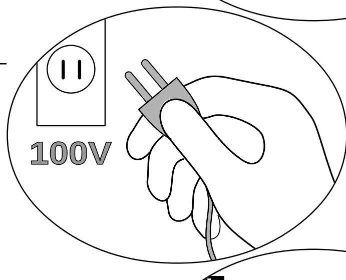
ご購入のレジスターは、次の順番に従ってセットしてください。

1 機械本体をはじめ付属品などのすべてを**梱包箱から取り出し**、本体などに止めてある**保護テープ**をはがします。



2 **付属品**を袋から取り出して、全部そろっているかを確認します。
（ 6ページ《付属品》を参照）

3 機械本体を設置場所（水平なところ）に置いた後に、**差し込みプラグ**を家庭用100Ｖコンセントに確実に差し込みます。

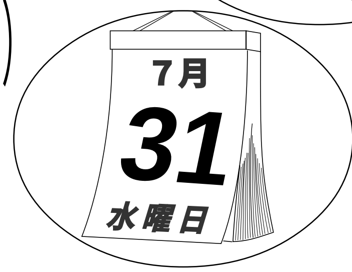


4 モードスイッチに**モード鍵**を差し込み**「登録」**に合わせます。



5 **ロールペーパー**（印字用ロール紙）を取り付けます。
（ 14 ～ 15ページ《ロールペーパーの取り付け方》を参照 ）

6 **日付と時刻**を確認し、違っていたら直します。
（ 39ページ《時刻および日付を表示する》を参照
違っているときは 52ページ《時刻・日付の修正》を参照 ）



7 必要に応じて、**消費税の計算の仕方**その他を、お店に合わせた方式に変更します。

消費税の計算について

消費税の計算の仕方には次の3つの方法があります。 本機は、各部門キーや各 PLU に、その方式をそれぞれ設定することができますので、3種類が混在するお店でも、まちがいなく計算することができます。

① **外税方式：**商品金額に消費税５%を付加して販売する方式

例：価格	本体価格	消費税額	**合計受取額**
1,000円	1,000円	50円	**1,050円**

このままご使用いただけます。

② **内税方式：**商品金額に消費税５%が含まれているものを販売する方式

例：価格	本体価格	消費税額	**合計受取額**
1,000円	952円	48円	**1,000円**

内税のみの設定の仕方 ⇒ 57ページ

③ **非課税方式：**消費税を計算しない（消費税を課税しない）で販売する方式

例：価格	本体価格	消費税額	**合計受取額**
1,000円	1,000円	0円	**1,000円**

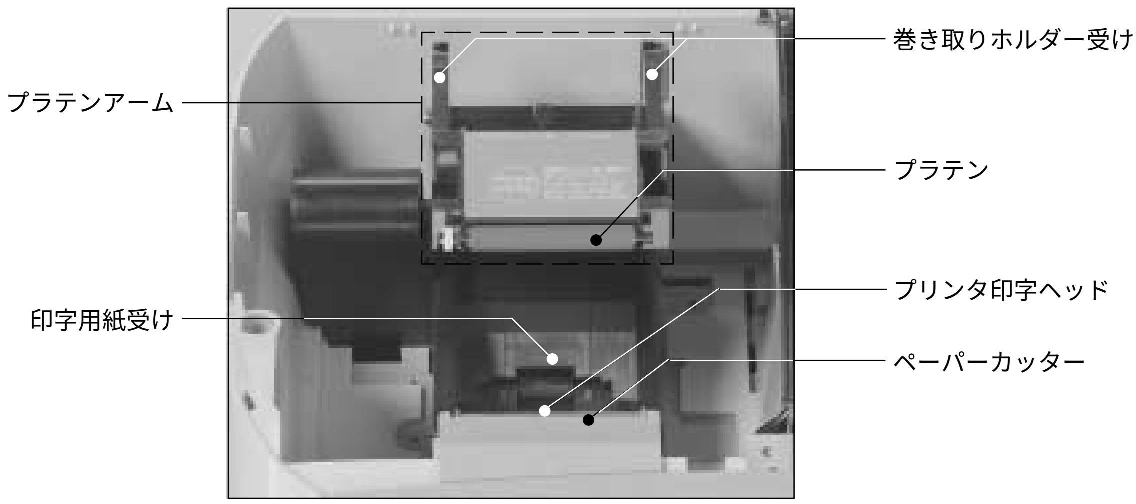
非課税のみの設定の仕方 ⇒ 56ページ

○ 外税／内税／非課税の商品が**混在**しているお店は

混在の場合の設定の仕方 ⇒ 58ページ

◆ プリンターカバーの内部は…こうなっています。

乾電池の取り付けやロールペーパーの取り付け方法の説明で、わからない部品名などが有りましたら参考にしてください。（説明のためにプラテンアームを半分開けた状態です）



◆ 乾電池の取り付け



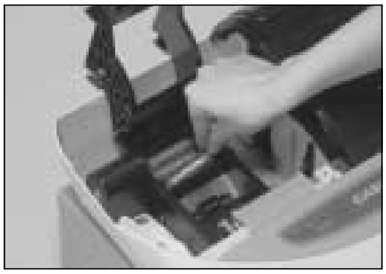
①プリンターカバーの「後部の突起」指をかけ、手前の方に押しながらカバーの後部を持ち上げて、カバーを取り外します。



② プラテンアームに指をかけて引き上げ、完全に開けます。



③「電池ボックスのフタ」のツマミを左側へ押しながら、電池ボックスのフタを取り外します。



④　新しい電池を3本、⊕⊖に注意して、電池ボックスに確実にセットします。



⑤「電池ボックスのフタ」を、外したときの逆の要領で取り付けます。
左側のツメの部分を先に入れてから、フタを閉じます。

これで電池の装着は終了です。次に印字用ロール紙を入れてください。

ご注意

●本機は、必ず電池をセットしてご使用ください。電池を入れないで使用すると、日付や時刻、集計数値が消えてしまいます。

■電池使用上の注意

電池は使い方を誤ると電池の液もれで製品が腐食したり、電池が破裂することがあります。次のことを必ずお守りください。

●⊕⊖の向きを間違えないで、正しく入れてください。

●種類の違う電池を混ぜて使わないでください。

●新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。

●充電や分解、ショートする恐れのあることはしないでください。また、加熱したり火の中へ投入したりしないでください。

ロールペーパー（レシートまたはジャーナル用紙）の取り

ロールペーパーの使い方は2つあります。

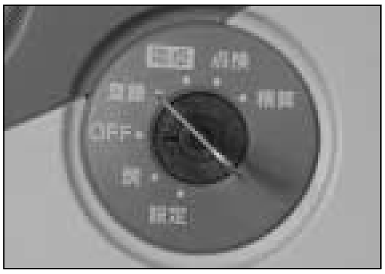
【A】レシートとしてお客様にお渡しする

お客様ごとにお買い上げの明細を印字しますので、切り取って**「レシート」**としてお客様に渡します。お客様が購入商品の内容を確認できるため、お店の信頼アップにつながります。レシートとして使用しても、電子ジャーナルにて売上記録を把握することが可能です。⇒ 48ページ

【B】ジャーナルとしてお店で保管する

お客様のお買い上げ内容の明細を印字しますので、そのまま**「売上記録」**としてお店で保管します。お店の財務管理や経理処理、売れ筋商品の把握などに便利に使えます。

ご注意 ☞ ●ご購入時の本機は“ **レシートとして使用** ”するように設定されています。
ジャーナルとして使用する場合は設定を変更してください。⇒ 78ページ



①モードスイッチを**「登録」**の位置にします。



② プリンターカバーの「後側の突起」に指をかけて、手前の方向に押しながらカバーの後部を持ち上げ外します。



③プラテンアームを持ち上げ、プリンターを開けます。



④ ロールペーパーの先端が下から出るように持って「印字用紙受け」の位置に置きます。



⑤ ロールペーパーの先を持ってプリンターの上に紙が渡るようにします。



⑥ プラテンアームを持ってプラテンで紙を挟み込みカチッとロックされるまで押します。

以下、次ページのように「レシート」の場合と「ジャーナル」の場合で、セット方法が異なります。

付け方 ………電池の取り付けに続いて行ないます

【A】印字用紙を「レシート」として使う場合



⑦ プリンターカバー前面のツメを所定の穴に入れてからカバーを閉じ、余分なペーパーを切り取って完了です。

◆付属品の「ジャーナル巻き取りホルダー」は使用しませんので、大切に保管しておいてください。

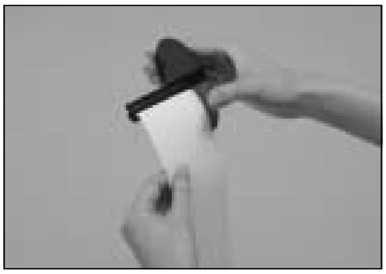
【ご注意】 用紙を取り付ける際、プリンターのヘッド部やプラテン部にさわらないように注意してください。やけどをしたり、印字が汚れたりする原因になります。

ご注意 ☞

- レジスターは、必ずロールペーパー（レシート用紙またはジャーナル用紙）を取り付けてご使用ください。用紙を取り付けないと、レジスターが使用できず、プリンター故障の原因になります。
- ロールペーパーは、規格（**TRP-5880TW**または**TRP-5880HTW**=紙幅 58mm×外径 80mm）の感熱記録のロールペーパーです。
- ロールペーパーは当社指定のものをご使用ください。指定品以外の用紙をご使用になりますと、印字ムラや故障の原因となることがあります。なお、ペーパーは保管中日光に当てないでください。
- ロールペーパーに赤い線が出てきたら、残りは約１mです。キリの良いところでお早めに新しいロールペーパーに交換してください。⇒ 交換方法は 94ページ

※プラテンアームは、必ず下げてロックされた状態でご使用ください。ロックされていない場合は、レジスターが使えません。
なお、ロックされていない場合は“ **E010** ”のエラーになります。

【B】印字用紙を「ジャーナル（営業記録）」として使う場合



⑦付属品の「ジャーナル巻き取りホルダー」の溝に、ロールペーパーの先端を差し込み、2 ～ 3 回巻き付けます。



⑧ 巻き取りホルダーに紙押さえを取り付けます。



⑨巻き取りホルダーを「ホルダー受け」にセットします。



⑩ ペーパーのたるみが無くなるまで［紙送り］キーを押します。
なお、用紙がズレているときは［紙送り］キーをしばらく押してください。



⑪ プリンターカバーを閉じて完了です。

◆ジャーナルの場合は、その後に 78ページの設定を行ないます。

一日の仕事の流れと基本的な操作 ――

開店前

●差し込みプラグがコンセントに確実に差し込まれているか、確認します。

●ロールペーパーが充分にあるか、確認します。

●毎朝開店前に、日付と時刻の確認をします。

【時刻・日付の表示】… 39ページ

●釣銭用の小銭をドロアーに用意します。

【入金の仕方】… 39ページ

営業中

●商品の売上を登録します。

単品売り／数点売り／リピート登録／乗算登録／つり銭計算／両替／訂正 その他

【各種登録の仕方】… 18〜27ページ

●必要に応じて、売上の確認をします。

【点検の仕方】… 46ページ

閉店後

●一日の売上を打ち出します。

【精算の仕方】… 28ページ

●ドロアー内のお金を取り出します。

●モードスイッチを**「OFF」**にします。

レシート／ジャ

●レシートまたはジャーナルに印字

●レシートに印字される文字の高さ

●レシートスイッチを押して**「レシ**

●ジャーナルは、用紙を節約するた

できます。（ ⇒ 78ページ ）また、

レシート

カシオ商店

渋谷区本町1-6-2
電話1234-5678

2002-07-31 09:23
1234-000008

部門番号

部門02		¥5,780
部門01		¥360
部門01		¥360
部門01		¥360
10 **点**		@128
部門04		¥1,280
PLU0027		¥880
ー		-100
部門03	**内**	¥2,600
部門04	**非**	¥3,000
小計		¥14,520
5%		
%ー	*	-726
外税対象		¥8,474
消費税等	5.0%	¥423
内税込額		¥2,470
内税額	5.0%	¥118
消費税合計		¥541
非課税合計		¥2,850
合　計		**¥14,217**
お 預 り		**¥15,000**
お　釣		**¥783**
17 **点**		

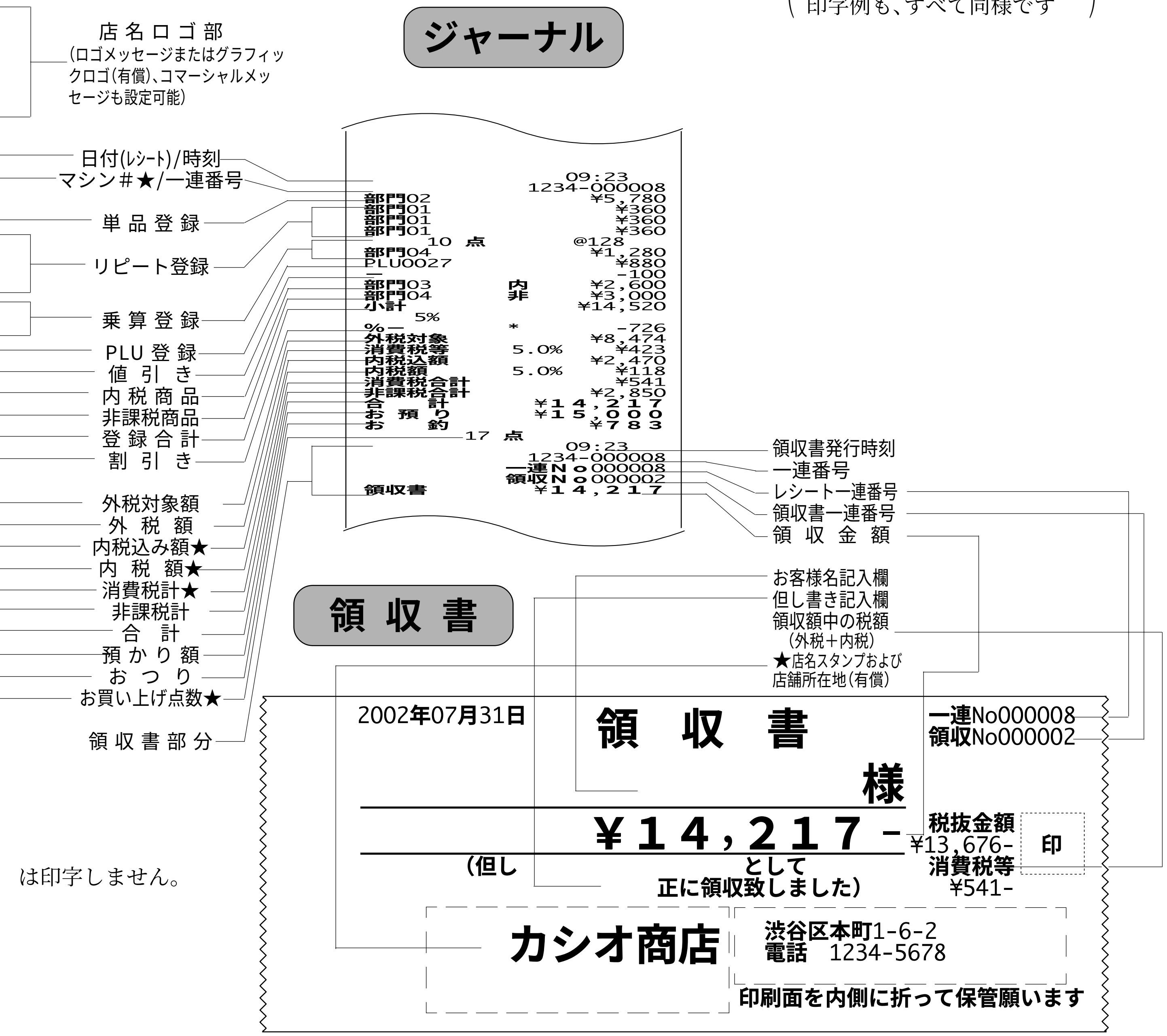
PLU番号

★印の項目は、ご購入時の標準状態で

ーナル／領収書の見方

される内容は、店名ロゴ部を除き、ほぼ同じ内容が印字されます。
を倍にする（縦倍文字で印字する）ことも可能です。（ ⇒ 78ページ ）
ート停止」にすることができます。（ ⇒ 10ページ ）
めに**「高さ2分の1の圧縮文字」**で印字していますが、レシートと同じ大きさの標準文字で印字する設定も
「ジャーナルへの明細印字」を印字しない設定もできます。（ ⇒ 78ページ ）

ご注意 ●記載されている印字例は、印刷のため、行間、字間、書体が実物とは異なります。
（本書に記載されているほかの印字例も、すべて同様です）



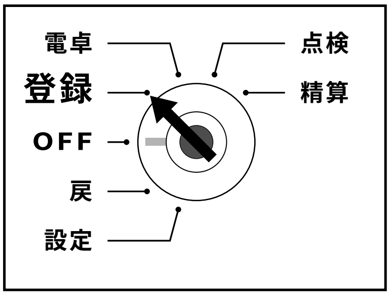
は印字しません。

※税抜き金額が\30,000以上の場合は、収入印紙貼付欄が印字されます。（ ⇒ 21ページ ）
※但し書き記入欄には「お品代」などの定型文言を設定することも可能です。（ ⇒ 55ページ ）

基本的なレジの操作

本書での説明は、**「税率 5%の外税方式」**の消費税計算（円未満は「切捨て」）に基づいた操作方法、および、レシートの印字例を記載しております。
内税方式や非課税方式およびそれらが混在している場合は、操作方法は変わりありませんが、印字される内容は異なりますのでご注意ください。

●モードスイッチの位置



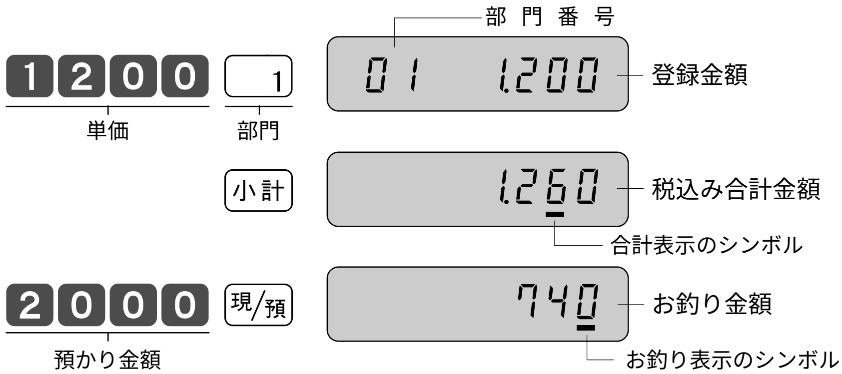
各種取引の登録は、モードスイッチを**「登録」**の位置に合わせて行ないます。

1 品 の お 買 い 上 げ　　単品売り（単品登録）と釣銭計算

例

単価	数量	部門	預かり金
\1,200	1	部門 1	\2,000

●キー操作　●表示窓



●レシート印字例


御計算書

2002-07-31 09:20
000013

部門01 ¥1,200
外税対象 ¥1,200
消費税等 5.0% ¥60
合　計 ¥1,260
お 預 り ¥2,000
お　釣 ¥740

ご注意 ☞ ●以後のレシート印字例では、店名ロゴ部分を省略します。

2品以上のお買い上げ　数点売りと釣銭計算

例

単価	数量	部門	預かり金
\200	1	部門 1	\2,500
\800	1	部門 2	
\1,000	1	部門 4	

2 0 0 [1]
8 0 0 [2]
1 0 0 0 [4]
[小計]
2 5 0 0 [現/預]

```
2002-07-31 09:35
          000014
部門01        ¥200
部門02        ¥800
部門04      ¥1,000
外税対象    ¥2,000
消費税等 5.0%  ¥100
合　計      ¥2,100
お 預 り    ¥2,500
お　釣        ¥400
```

同じ商品を数多くお買い上げ　乗 算 登 録

例

単価	数量	部門	預かり金
\200	12	部門 1	\10,000
\340	4 . 6	部門 2	

1 2 [×/日時] 2 0 0 [1]
数量 × 単価 部門
4 • 6 [×/日時] 3 4 0 [2]
数量 × 単価 部門
[小計]
[万円] [現/預]

```
2002-07-31 09:41
          000017
   12 点      @200
部門01      ¥2,400
  4.6 点      @340
部門02      ¥1,564
外税対象    ¥3,964
消費税等 5.0%  ¥198
合　計      ¥4,162
お 預 り   ¥10,000
お　釣      ¥5,838
```

ワンポイント
●乗算登録の**「数量」**は**「 0.01 〜 9999.99 」**です。
●乗算登録は**「数量×単価」**がご購入時の標準状態ですが、**「単価×数量」**とすることもできます。⇒ **35ページ**

同じ商品を複数お買い上げ　　リピート登録

例

単価	数量	部門	預かり金
\300	3	部門 2	\2,000
\500	2	部門 1	

●キー操作	●表示窓
300 2	02 300
2	2 300
2	3 300
500 1	01 500
1	2 500
小計	1.995
2000 現/預	5

（表示窓の注記：部門番号、リピート回数）

```
2002-07-31 09:50
            000017
部門02          ¥300
部門02          ¥300
部門02          ¥300
部門01          ¥500
部門01          ¥500
外税対象      ¥1,900
消費税等  5.0%    ¥95
合　　計     ¥1,995
お 預 り     ¥2,000
お　　釣         ¥5
```

ご注意 ●リピート回数は、10回以上のときは下１桁のみの表示となります。

両替を行なう（ドロアーを開ける）　　両　替

例　ドロアー（引き出し）を開ける

#/替

ドロアーが開きます

```
2002-07-31 09:51
            000023
#／替     ●●●●●●●●●●●●
```

ワンポイント ●両替は、登録操作が完了しているときに、数値を入れないで#/替キーを押します。

領収書発行の操作

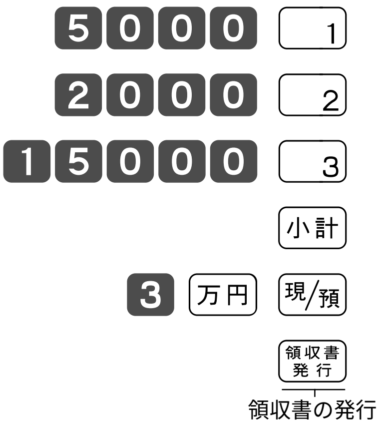
売上レシートが発行された後に[領収書発行]キーを押すことにより、領収書を発行できます。
なお、レシートスイッチが**「停止」**の場合でも領収書が発行できます。

領収書を要求された（３万円未満の例）　領収書発行１

例

単価	数量	部門	預かり金
\5,000	1	部門 1	\30,000
\2,000	1	部門 2	
\15,000	1	部門 3	

上記登録の後に領収書を発行する。



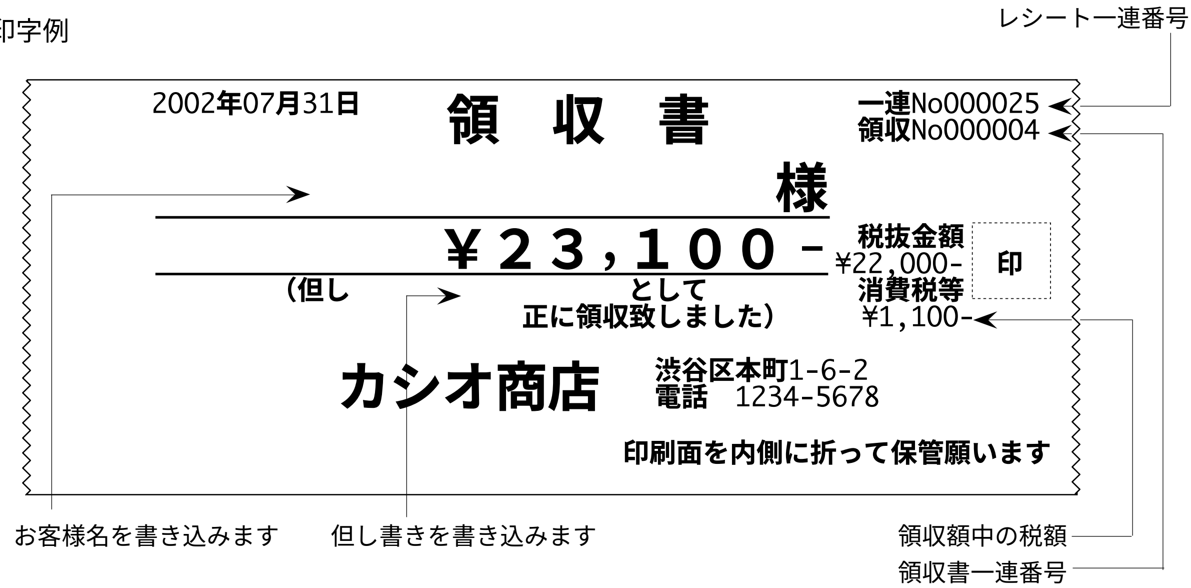
●レシート印字例



ご注意

- ●領収書を発行する場合は、自店専用の電子店名スタンプを作成のうえ、取り付けることをお勧めします。
- ●電子店名スタンプのお申し込み方法 ⇒ **4ページ**

●領収書印字例



領収書を要求された（３万円以上の例） 領収書発行２

例

単価	数量	部門	預かり金
\5,550	2	部門 1	\70,052
\2,780	5	部門 2	
\1,960	5	部門 3	
\11,450	1	部門 2	
\1,380	10	部門 1	

上記登録の後に領収書を発行する。

5 5 5 0 [1]
[1]
5 [×/日時] 2 7 8 0 [2]
5 [×/日時] 1 9 6 0 [3]
1 1 4 5 0 [2]
1 0 [×/日時] 1 3 8 0 [1]
[小計]
7 [万円] 5 2 [現/預]
[領収書発行]
領収書の発行

●レシート印字例

カシオ商店
渋谷区本町1-6-2
電話1234-5678
2002-07-31 10:06
000026
部門01 ¥5,550
部門01 ¥5,550
5 点 @2,780
部門02 ¥13,900
5 点 @1,960
部門03 ¥9,800
部門02 ¥11,450
10 点 @1,380
部門01 ¥13,800
外税対象 ¥60,050
消費税等 5.0% ¥3,002
合 計 ¥63,052
お 預 り ¥70,052
お 釣 ¥7,000

●領収書印字例

2002年07月31日 領 収 書 一連No000026
領収No000005
様
¥63,052－ 税抜金額 ¥60,050－ 印
（但し として 消費税等 ¥3,002－
正に領収致しました）
収入印紙 カシオ商店 渋谷区本町1-6-2
電話 1234-5678
印刷面を内側に折って保管願います

収入印紙貼付欄

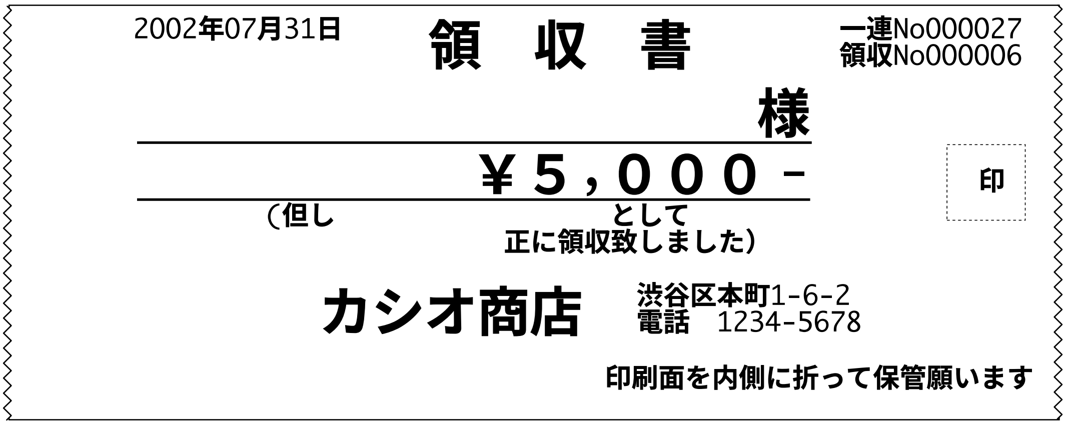
ワン ポイント ●領収書に税額を印字する場合は、税抜きの金額が 30,000円を越えると（税額を印字しない場合は、領収金額が 30,000円を越えると）自動的に「収入印紙貼付欄」が印字されます。
現在は 30,000円ですが、これが変わったらその額に変更してください。⇒ 88ページ

金額を指定した領収書を発行する　　金額指定の領収書発行

例　5,000円の領収書を発行する

5 0 0 0 [領収書発行]
金額指定の領収書の発行

●領収書印字例



ワンポイント
●金額指定の領収書を発行する場合は、登録操作が完了しているときに、金額を入れて[領収書発行]キーを押します。この場合、税額は印字されません。

領収書発行時のレシート用紙のご注意

●領収書を発行される場合および、ジャーナルを保存される場合は、高保存タイプのロールペーパーをお薦めします。

●感熱紙（サーマル用紙）は、通常紙に比べて吸湿性に劣る傾向があります。このため、収入印紙貼付後や捺印後は、すぐに擦ったりしないでください。

●感熱紙（サーマル用紙）は、強い光にさらすと、印字文字がうすくなり見えにくくなります。このため、ペーパーの保管・保存には注意が必要です。

●お客様には、**「汚れ防止」**と**「光の遮断」**のため、印字面を内側にして2つ折りにして領収書をお渡しください。

キー操作をまちがえたとき（訂正の仕方）

「金額」や「数量」をレジスターに入れるために 1～9、0 および 00 の数字キーを押すことを**《置数》**と言います。
置数は、レジスターの表示窓に入っているだけで、内部の記憶（メモリー）にはまだ入っていません。また、乗算登録で[×/日時]キーを押したときの数量も記憶には入っていません。
置数のあとに、部門キーなどの命令キーを押すと、そのときの金額が記憶に入ります。
記憶に入る前の数値は[C/AC C]キーで、記憶に入ってしまった金額は[訂正/中止]キーで消すことができます。

部門・取引キーを押す前の訂正　　置数訂正

◆ **部門キーを押す前は、すべて[C/AC C]キーで訂正できます。**

例

	単価	数量	部門	預かり金
①	\120	1	部門 1	④ \3,000
②	\200	5	部門 4	
③	\105	10	部門 2	

上記登録の途中でのまちがい。

① 単価を押しまちがえた

[1][2][00]（まちがい・ここが消えます） [C/AC C]（クリアー）　（正しく操作）[1][2][0]（単価） [1]（部門）

② 単価を入れて[×/日時]キーを押してしまった（数量をまちがえて[×/日時]キーを押してしまった）

[2][0][0]（まちがい） [×/日時]（ここが消えます） [C/AC C]（クリアー）　（正しく操作）[5]（数量） [×/日時]（×） [2][0][0]（単価） [4]（部門）

③ 乗算で単価をまちがえた

[1][0] [×/日時] [1][5][0]（まちがい）（ここが消えます） [C/AC C]（クリアー）　（正しく操作）[1][0]（数量） [×/日時]（×） [1][0][5]（単価） [2]（部門）

④ 預かり金額をまちがえた

[小計] [5][0][0][0]（まちがい・ここが消えます） [C/AC C]（クリアー）　（正しく操作）[小計] [3][0][0][0]（預かり金額） [現/預]

部門キーを押したあとでの訂正　　直前訂正

◆ **部門キーを押した直後は、[訂正/中止]キーで訂正できます。**

例

	単価	数量	部門	預かり金
①	\505	1	部門 1	\2,000
②	\230	3	部門 2	

上記登録の途中でのまちがい。

① 単価をまちがえて 部門キーを押してしまった

[5][5][0] [1] （まちがい・ここが消えます） [訂正/中止]（訂正）　（正しく操作）[5][0][5]（単価） [1]（部門）

② 乗算で単価をまちがえて 部門キーを押してしまった

[3] [×/日時] [2][2][0] [2] （まちがい・ここが消えます） [訂正/中止]（訂正）

（正しく操作）[3]（数量） [×/日時]（×） [2][3][0]（単価） [2]（部門）

[小計]

[2][0][0][0] [現/預]

```
2002-07-31 10:35
000037
部門01        ¥550
訂正          -550
部門01        ¥505
  3 点        @220
部門02        ¥660
訂正          -660
  3 点        @230
部門02        ¥690
外税対象     ¥1,195
消費税等  5.0%   ¥59
合　計       ¥1,254
お 預 り     ¥2,000
お　釣         ¥746
```

登録途中の商品すべてを取り消す　　取引中止（一括取消）

◆ **そのレシートをはじめからやり直すときは、[小計] [訂正/中止]で一括取消を行ないます。**

例

単価	数量	部門	預かり金
\350	12	部門 1	－
\1,280	1	部門 2	

上記登録の途中で取引中止（一括取消）にする。

[1][2] [×/日時] [3][5][0] [1]
[1][2][8][0] [2]
（ここが消えます）

[小計] [訂正/中止]（取引中止）

```
2002-07-31 10:41
000040
  12 点        @350
部門01       ¥4,200
部門02       ¥1,280
取引中止  ●●●●●●●●●●●●
```

ご注意

●取引中止で[小計]キーを押さないと、最終行の訂正（取消）になります。

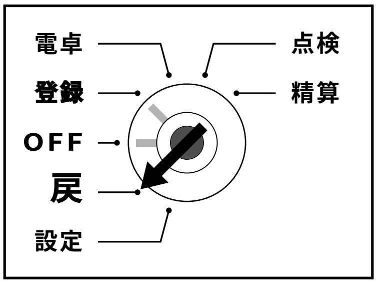
●登録品目数が 多くなると **(部門登録で 50品目前後、PLU および戻し登録では 25品目前後)**、この操作ができなくなります。

返品戻しとレシート発行後の訂正

[現/預]キーを押して、レシートが発行されたあとでまちがいに気づいた場合や、商品の返品があった場合などには**《返品戻し処理》**を行ないます。
返品戻し処理には、**《戻しモード返品》**と、**《戻しキー返品》**の 2 種類があります。

前日以前に売り上げた商品の返品　　戻しモード返品

●モードスイッチの位置



前日以前に売り上げた商品の「返品戻し」は、モードスイッチを**「戻」**の位置に合わせて、売上登録と同じように操作する**《戻しモード返品》**を行ないます。

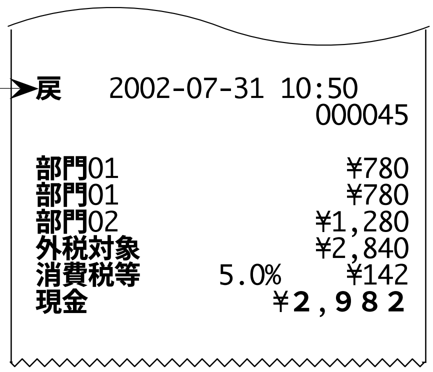
なお、モードスイッチを**「戻」**にすると、表示窓の左側に“ **–** ”が表示されます。

例　2日前に売り上げた下記の商品の返品を処理する

単価	数量	部門	戻し金
\780	2	部門 1	現　金
\1,280	1	部門 2	

●モードスイッチ ⇒ **「戻」**

[7][8][0] [1]
[1]
[1][2][8][0] [2]
[小計]
[現/預]

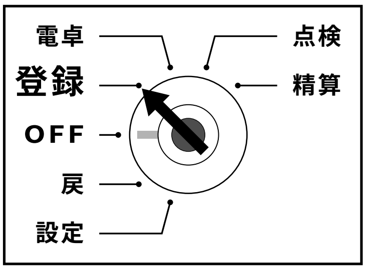


戻しモードのしるし
日付／時刻の行に印字されます

ご注意 ●戻しモードでの処理が終わったら、モードスイッチを**「登録」**の位置に戻します。

当日売り上げた商品の返品　　戻しキー返品

●モードスイッチの位置



その日に売り上げた商品の返品処理は、モードスイッチを**「登録」**のままで[戻]キーを使って**《戻しキー返品》**を行ないます。

また、[現/預]キーを押して登録を完了した後でその登録の誤りに気づいた場合も、**《戻しキー返品》**を行ないます。

例　当日売り上げた以下の商品の返品を処理する

単価	数量	部門	戻し金
\720	1	部門 1	現　金
\1,530	2	部門 2	
\140	5	部門 3	

●モードスイッチ ⇒ **「登録」**

[戻] [7][2][0] [1]
部門[1]への返品処理

[戻] [1][5][3][0] [2]

[2]

[戻] [5] [×/日時] [1][4][0] [3]

[小計]

[現/預]

2002-07-31 10:53
000048

戻 ●●●●●●●●●●●●
部門01 -720
戻 ●●●●●●●●●●●●
部門02 -1,530
戻 ●●●●●●●●●●●●
部門02 -1,530
戻 ●●●●●●●●●●●●
5 点 @140
部門03 -700
外税対象 -4,480
消費税等 5.0% -224
現金 **-4,704**

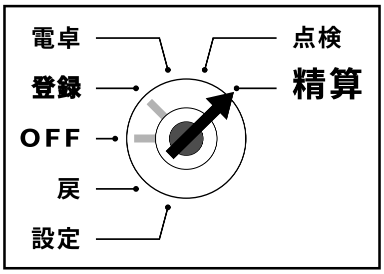
ワン ポイント
●**「さかのぼり訂正」**（登録途中で何行か前の登録を訂正すること）も、[戻]キーを使用して訂正を行ないます。
●「さかのぼり訂正」は、[戻]キーを押した後に、まちがえた登録内容をそのまま操作し、改めて正しく入れ直します。

ご注意
●[戻]キーでは、[%]キーや[－]キーなどの取引キーの戻し処理はできません。モードスイッチを**「戻」**の位置にして返品処理をしてください。

閉店後にしていただくこと(精算)

1日の売上の打ち出しとクリアーを行なう

●モードスイッチの位置



閉店後には、精算・設定・オーナー用鍵(PGM)でモードスイッチを**「精算」**の位
モードスイッチを**「精算」**にすると、表示窓の最上桁に"ｕ"が表示されます。

なお、**精算を行ないますと**、時刻、日付、各種設定内容および精算回数を除い

※精算に関しては、49ページ以降にも記載されています。

● 日計明細の精算は、モードスイッチを**「精算」**にして、[現/預]キーを押

●日計明細精算の印字例

印字		説明
精算 2002-07-31 17:53		日付/時刻
	000248	一連番号
0000 **日計明細**	Z 0002	操作コード/レポートタイトル/精算シンボル/明細精算回数
部門01	505 **個**	部門[1] 売上個数
44.04%	¥231,167	売上構成比・売上金額
部門02	411 **個**	部門[2]
39.75%	¥208,689	
部門03	32 **個**	部門[3]
2.72%	¥14,297	
部門04	13 **個**	部門[4]
1%	¥5,283	
ノンリンク	98 **個**	部門にリンクしてないPLUの合計 売上個数
12.47%	¥65,480	売上構成比・売上金額

総売	1060 **個**	総売上 個数
	¥524,966	金額 ＊1
純売	158 **件**	純売上 件数
	¥498,747	金額 ＊2

項目		金額
現金在高		¥405,361
貸在高		¥40,295
券在高		¥2,890
外税対象		¥309,768
消費税等	5.0%	¥15,488
内税込額		¥20,816
内税額	5.0%	¥992
消費税合計		¥16,480
非課税合計		¥153,051
万円		17 **枚**
サービス		¥376
取引中止		2 **件**
		¥297
戻モード		1 **件**
		¥6,372
電卓		18 **件**

現金		48 **件**
		¥405,381

※集計数値が"0"の項目は、その項目が印字されません。

各項目間の関係式

●「日計明細」の精算(または点検
で印字される各項目間には以

＊1
総　売　上 ＝ 部門合計　＋部門リ

＊2
純　売　上 ＝ 現金売上額 ＋ 貸し
＝ 総売上 － 値引き －
（ ＝お客様の支払い額

＊3
現金在高 ＝ 現金売上 ＋ 入金合

総売上 － 値引き － 割引き ＝ 外

日計明細の精算

置に合わせて、その日の売上の精算を行ないます。

て、**印字内容が**、印字し終わると同時に**クリアー(ゴハサン)**されます。

します。

- 現金在高
- 貸し売り在高
- 商品券在高
- 外税 対象額 / 消費税額
- 内税 対象額(税込み) / 消費税額
- 税額合計(外税＋内税)
- 非課税額合計
- 万円券枚数
- 5 円/10 円丸め合計
- 取引中止 件数 / 金額
- **「戻」**モード 件数 / 金額
- 電卓モードの計算回数
- 現金売上 件数 / 金額

貸	5 件 / ¥40,295	貸し売上	件数 / 金額
商品券	1 件 / ¥2,890	商品券売上	件数 / 金額
入金	1 件 / ¥10,000	入金	件数 / 金額
出金	2 件 / ¥10,000	出金	件数 / 金額
ー	6 件 / ¥32,097	値引き	件数 / 金額
%	1 件 / ¥9,234	割引き	件数 / 金額
戻	3 件 / ¥10,873	戻 キー	回数 / 金額
訂正	6 件 / ¥4,905	直前訂正	回数 / 金額
ﾚｼｰﾄ	19 件	レシート発行件数	
#／替	3 件	両替回数	
領収書	5 件 / ¥45,023	領収書発行	枚数 / 金額
強制解除	2 件 / ¥320	強制解除	件数 / 金額

)をはじめ、本機の点検／精算(47ページ以降)
下の関係式が成り立っています。

ンクしていない PLU 合計　:個数、金額とも
(部門リンク ⇒ 71ページ)

売上 ＋ 商品券売上
割引き ＋ 外税消費税額 － 5円/10円丸め合計
の総合計)

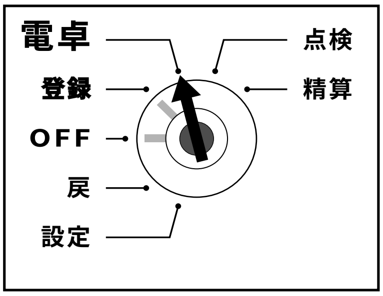
計 － 出金合計　(券売りでおつりがない場合)

税対象額 ＋ 内税対象額 ＋ 非課税額合計

電子ジャーナルレポートは日計明細精算レポートを発行する前に出してください。

電卓機能の使い方

●モードスイッチの位置



本機は、モードスイッチを**「電卓」**の位置に合わせることにより、いつでも電卓として**「計算」**を行なうことができます。**(印字はされません)**

電卓として計算を行なうときは、モードスイッチを**「電卓」**の位置に合わせます。なお、モードスイッチを**「電卓」**にすると、表示窓の最上桁に"C"が表示されます。

通常の計算機(電卓)として　　四則計算

例1　1 2 3＋4 5 6－7 8＝ 501

●モードスイッチ ⇒ **「電卓」**

●キー操作 / ●表示窓

[C/AC C][C/AC C]（オールクリアー） [1][2][3] [+ 1]（＋） [4][5][6] [− 2]（－） [7][8] [現/預 =]（＝）　表示窓：501.

例2　1 2 . 3×4 . 5 6×2 0＝ 1121.76

[C/AC C][C/AC C]（オールクリアー） [1][2][・][3] [× 3]（×） [4][・][5][6] [× 3]（×） [2][0] [現/預 =]（＝）　表示窓：1121.76

例3　7 8 9 0 0÷0 . 4 5 6＝ 173026.3157…

[C/AC C][C/AC C]（オールクリアー） [7][8][9][0][0] [÷ 4]（÷） [0][・][4][5][6] [現/預 =]（＝）　表示窓：173026.31

例4　(2 3－5 6)×9 6 3＝ －31779

[C/AC C][C/AC C]（オールクリアー） [2][3] [− 2]（－） [5][6] [× 3]（×） [9][6][3] [現/預 =]（＝）　表示窓：-31779.

ご注意
●計算途中や答の整数部が 8桁(負数のときは 7桁)を超えた場合、および、8 桁を越えて数字キーを押した場合は**エラー**となり、オールクリアーになります。

ワンポイント
●**「電卓」中**の数字キーの押しまちがい**(置数訂正)**は、[C/AC C]キーを**1回押して**から正しく入れ直せば訂正できます。[C/AC C]キーを**2回続けて押すとオールクリアー(ゴハサン)**になります。
●計算命令キーは上記のほかに、[−]キーが減算に、[×/日時]キーが乗算に使用できます。
●**「電卓」中**でも[#/替]キーを押すとドロアーが開きます。

割合や比率などのパーセントを使う計算　パーセント計算

●「電卓」中は［%］キーで以下のような「パーセント計算」ができます。

・割 合　1,500 円 の 75 %(7.5 掛)は？……… 1,125 円　　$1500 \times \frac{75}{100} = 1125$

●モードスイッチ ⇒「電卓」

［C/AC C］［C/AC C］（オールクリアー）［1］［5］［0］［0］［× 3］（×）［7］［5］［%］（%）　表示：1125.

・割増し　620 円 の 15 %増し は？……… 713 円　　$620 + (620 \times \frac{15}{100}) = 713$

［C/AC C］［C/AC C］（オールクリアー）［6］［2］［0］［× 3］（×）［1］［5］［%］（%）［+ 1］（+）　表示：713.

・割引き　2,300 円 の 18 %引き は？……… 1,886 円　　$2300 - (2300 \times \frac{18}{100}) = 1886$

［C/AC C］［C/AC C］（オールクリアー）［2］［3］［0］［0］［× 3］（×）［1］［8］［%］（%）［− 2］（−）　表示：1886.

・比 率　75 個 は 250 個 の 何% か？……… 30 %　　$\frac{75}{250} \times 100 = 30$

［C/AC C］［C/AC C］（オールクリアー）［7］［5］［÷ 4］（÷）［2］［5］［0］［%］（%）　表示：30.

・増減比率①　157 万円 は 125 万円 の 何%アップ か？…… 25.6 %　　$\frac{157 - 125}{125} \times 100 = 25.6$

［C/AC C］［C/AC C］（オールクリアー）［1］［5］［7］［− 2］（−）［1］［2］［5］［%］（%）　表示：25.6

・増減比率②　540 円 は 625 円 の 何%引き か？……… 13.6 %　　$\frac{540 - 625}{625} \times 100 = -13.6$

［C/AC C］［C/AC C］（オールクリアー）［5］［4］［0］［− 2］（−）［6］［2］［5］［%］（%）　表示：- 13.6

・売価設定　利益を「売価 の 25 %」と見込んだとき、原価(仕入価格)が 1,200 円 の 品物の売価は？…… 1,600 円　利益は？…… 400 円

100 %	
売価：(1,600 円)	
原価(仕入価格):1,200 円	利益:(400 円)
(100 − 25)%	25 %

［C/AC C］［C/AC C］（オールクリアー）［1］［2］［0］［0］［+ 1］（+）［2］［5］［%］（%）　表示：1600.（売価）

（続けて）［− 2］（−）　表示：400.（利益）

税込み額（税抜き額）や税額の計算　　税金計算

●**「電卓」中**は［貸］キーで以下のような**「税金計算」**ができます。
●税金計算は、「税 1 テーブル（通常は「外税」）」に設定されている、税率、計算方式、端数処理方法が使用されますので、設定内容により求められる答えが違ってきます。
●テーブルの設定が外税の場合は「税込み金額」と「外税額」が、テーブルが内税の場合は「税抜き金額」と「内税額」が求められます。

例1　1,500円 の税込み金額と外税額は？（「税 1 テーブル」が税率 5%、外税、端数切捨ての場合）

●モードスイッチ ⇒ **「電卓」**

操作	表示	
［C/AC C］［C/AC C］（オールクリアー） 1 5 0 0 ［貸］（税込み額）	1575.	税込み金額
（続けて）［貸］（税額）	75.	外税額

例2　1,500円 の税抜き金額と内税額は？（「税 1 テーブル」が税率 5%、内税、端数四捨五入の場合）

操作	表示	
［C/AC C］［C/AC C］（オールクリアー） 1 5 0 0 ［貸］（税抜き額）	1429.	税抜き金額
（続けて）［貸］（税額）	71.	内税額

例3　230円、780円 のそれぞれの外税額の合計は？（「税 1 テーブル」が税率 5%、外税、端数切捨ての場合）

操作	表示	
［C/AC C］［C/AC C］（オールクリアー） 2 3 0 ［貸］［貸］（外税額） ［+ 1］（＋）	11.	230円の外税額
7 8 0 ［貸］［貸］（外税額） ［現/預 ＝］（＝）	50.	税額合計

◆呼び出し機能について

「呼び出し機能」は《ワンタッチのキー操作》で、レジ**「登録」**時の合計金額を、**「電卓」中**に持ってきたり、その逆ができる便利な機能です。
この機能を使用すれば、**「割勘計算」**や**「セット単価商品のバラ売り」**などもまちがいなく計算することができます。

●**「呼び出し」**のキーは［入金 CAL］キーです。
●電卓時に呼び出せる数値は、最終登録時の合計金額（**「小計」**を押したときに表示される数値）です。
また、登録中に呼び出せる数値は、電卓時の最終の答（**「イコール」**で求められた数値）です。

ご注意 ●小数点以下がある**「電卓」**時の答 を**「登録」**中に持ってきたときは、小数点以下が切捨てられます。
また、**マイナス**や“ 0 ”の答を持ってきた場合は、**エラー**になります。

操作例は次ページをご覧ください。

登録直後の計算（割り勘にする）　　割勘計算

例　以下の商品の合計を 4人で分ける

単価	数量	部門	預かり金
\930	4	部門 1	\10,008
\1240	1	部門 2	

●モードスイッチ ⇒「登録」

キー操作	表示	
4 [×/日時] 9 3 0 [1]	01　3.720	
1 2 4 0 [2]	02　1.240	
[小計]	5.208	税込み合計金額
[万円] 8 [現/預]	4.800	お釣り

●モードスイッチ ⇒「電卓」

キー操作	表示	
[入金 CAL]（呼び出し）	5208.	呼び出された合計金額
[÷ 4]（÷） 4（4人） [現/預 =]（＝）	1302.	1人当たり割り勘額

```
2002-07-31 11:03
          000054
     4 点          @930
部門01           ¥3,720
部門02           ¥1,240
外税対象          ¥4,960
消費税等    5.0%    ¥248
合　計           ¥5,208
お 預 り          ¥10,000
お　釣           ¥4,800
```

登録途中での計算　　登録中の計算

例

単価	数量	部門	預かり金
\1,780	1	部門 2	\7,000
\580	1.6 × 5	部門 4	

●モードスイッチ ⇒「登録」

キー操作	表示	
1 7 8 0 [2]	02　1.780	

●モードスイッチ ⇒「電卓」

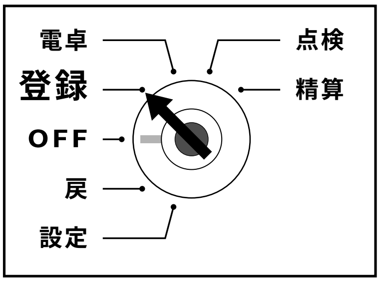
キー操作	表示	
1 • 6 [× 3]（×） 5 [現/預 =]（＝）	8.	1.6×5 の答

●モードスイッチ ⇒「登録」

キー操作	表示	
[入金 CAL]（呼び出し） [×/日時]（×） 5 8 0（単価） [4]（部門）	04　4.640	部門6 の登録金額
[小計]	6.741	税込み合計金額
7 0 0 0 [現/預]	259	お釣り

```
2002-07-31 11:05
          000056
部門02           ¥1,780
     8 点          @580
部門04           ¥4,640
外税対象          ¥6,420
消費税等    5.0%    ¥321
合　計           ¥6,741
お 預 り          ¥7,000
お　釣            ¥259
```

●モードスイッチの位置



本機には、便利な機能が豊富に備えられています。
ここでは、機能ごとにその使い方を説明します。

ご注意 **《あらかじめ使えるように設定》**しなければならない機能もあります。その場合は設定ページをご覧ください。設定によっては、記載の例と印字内容が異なることもあります。

部門キーの便利な使い方

部門キーに単価設定してある商品のお買い上げ　設定単価での登録

例

単価	数量	部門	預かり金
\800(部門キーに設定済み)	1	部門 1	\5,000
\1,200	1	部門 1	
\600	1	部門 2	
\500(部門キーに設定済み)	4	部門 2	

●モードスイッチ ⇒ **「登録」**

[1] 部門(単価設定済)
1 2 0 0 [1]
6 0 0 [2]
4 [×/日時] [2] 部門(単価設定済)
[小計]
5 0 0 0 [現/預]

```
2002-07-31 11:12
              000062
部門01          ¥800
部門01        ¥1,200
部門02          ¥600
   4 点         @500
部門02        ¥2,000
外税対象      ¥4,600
消費税等  5.0%  ¥230
合  計       ¥4,830
お 預 り     ¥5,000
お  釣        ¥170
```

ワンポイント ●部門キーに単価が設定されていても、登録の際に新たな単価を入れれば、その単価で登録されます。
この場合、設定されている単価は消えません。

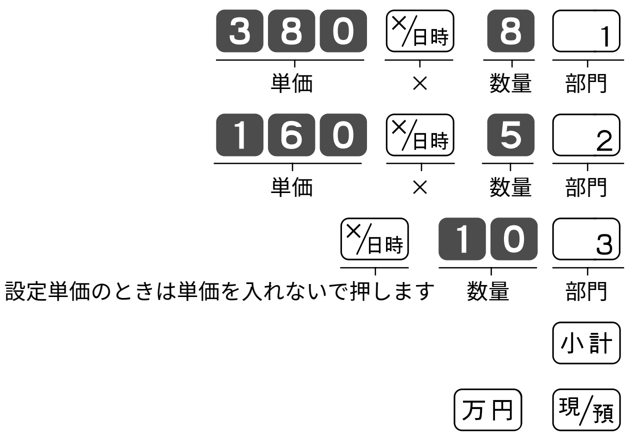
設定ページ **●部門キーへの単価設定の仕方 ⇒ 53ページ**

数量×単価でなく、単価×数量で登録する　「単価」×「数量」

●ご購入状態(標準仕様)での乗算登録は「数量」×「単価」の計算順ですが、これを「単価」×「数量」の計算順にすることができます。

例

単価	数量	部門	預かり金
\380	8	部門 1	\10,000
\160	5	部門 2	
\500(部門キーに設定済み)	10	部門 3	




```
  2002-07-31 11:15
            000065
    8 点      @380
部門01      ¥3,040
    5 点      @160
部門02        ¥800
   10 点      @500
部門03      ¥5,000
外税対象    ¥8,840
消費税等  5.0%  ¥442
合    計    ¥9,282
お 預 り   ¥10,000
お    釣      ¥718
```

ご注意
●「単価」×「数量」での登録は、乗算の計算順序をこの方式に設定することにより使える機能で、部門キーを使った登録の場合に使用できます。
●この設定を行なうと、**「PLU の乗算登録」**と、**「時刻・日付の表示」**ができなくなります。

設定ページ **●乗算の計算順序の設定 ⇒ 82ページ**

便利な操作

PLU の便利な使い方

ここでの説明項目

◆ PLU とは

PLU (プライス・ルック・アップ)は、あらかじめ決められた商品番号(PLU番号)ごとに「商品単価」と「商品名」を覚えさせておくことにより、その番号を指定するだけで商品登録を行なうことができる便利な機能です。

通常の商品の登録は、**《商品単価を入れて部門キーを押す》**ですが、PLU登録は、**《PLU番号を入れて[PLU]キーを押す》**で登録できます。このようにして登録された PLU は、その金額と個数がその PLU に集計されていきますので、PLU ごとの売上状況をつかむことができます。

PLU は全部で500個あります。

ご注意 ☞ ● PLU登録では、事前に商品単価と商品名を各 PLU に設定しておく必要があります。

設定ページ
●PLU への単価設定の仕方 ⇒ 53ページ
●PLU へ商品名の設定の仕方 ⇒ 64ページ

◆品番PLU 機能について

PLU のもう一つの便利な機能が**「品番PLU 」**です。この機能は、同じ商品でありながら「違う単価」で販売しなければならないときに有効で、使用するキーとして、[PLU]キーのほかに[金額]キーを使用します。
PLU の中の任意の PLU に「品番PLU 」を設定しておくことができ、この設定がしてある PLU は、番号を入れて[PLU]キーを押しただけでは登録できず、その後に単価を入れて[金額]キーを押してはじめて登録が行なわれます。(単価を入れずに直接[金額]キーを押せば、設定されている単価で登録できます)

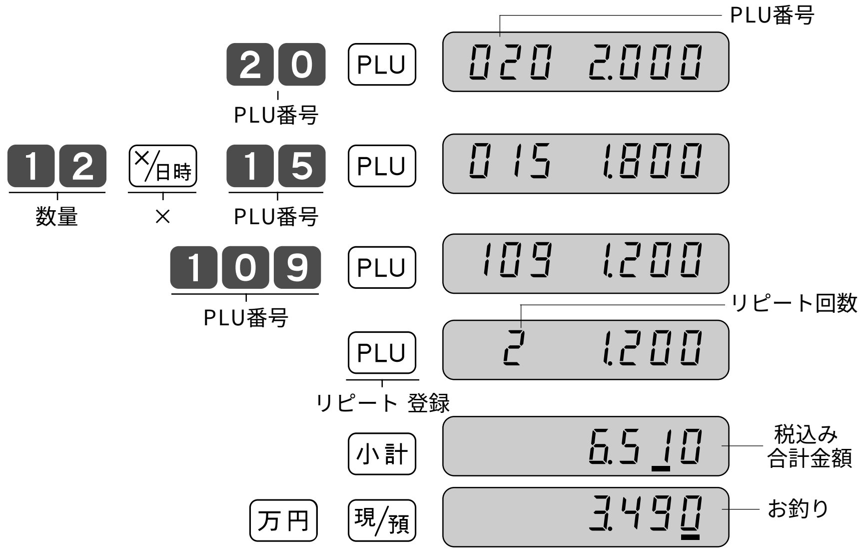
ご注意 ☞ ●品番PLU 機能を使用する場合は、事前に そのPLUを品番PLU に設定しておかなければなりません。

設定ページ
●PLU への品番PLU の設定 ⇒74ページ

PLU に単価設定してある商品のお買い上げ　　PLU 登録

例

単価	数量	PLU番号	預かり金
\2,000	1	PLU No. 20	\10,000
\150	12	PLU No. 15	
\1,200	2	PLU No. 109	



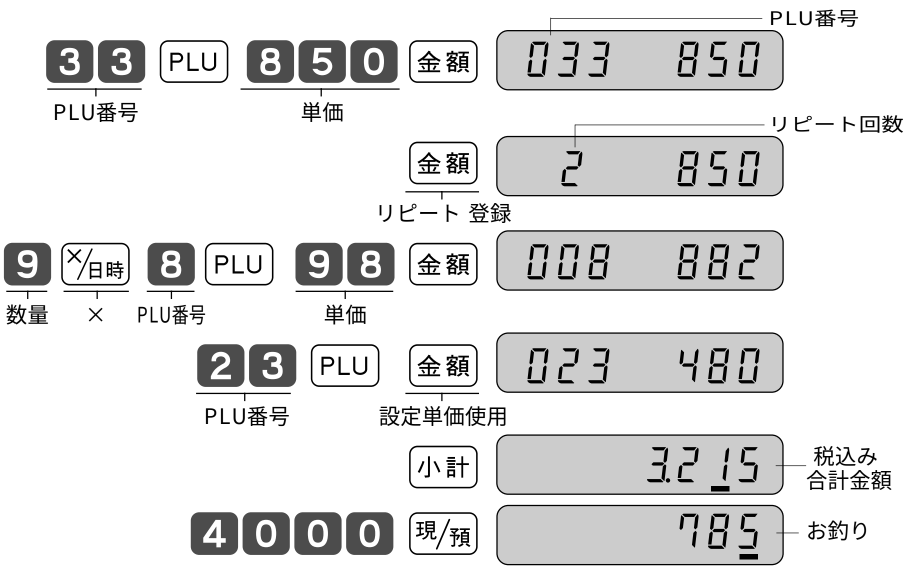
2002-07-31 11:25
000067

PLU0020 ¥2,000
12 点 @150
PLU0015 ¥1,800
PLU0109 ¥1,200
PLU0109 ¥1,200
外税対象 ¥6,200
消費税等 5.0% ¥310
合 計 ¥6,510
お 預 り ¥10,000
お 釣 ¥3,490

品番PLU を使って登録する　　品番PLU 登録

例

単価	数量	PLU番号	預かり金
\850	2	No. 33（品番PLU 設定済み）	\4,000
\98	9	No. 8（品番PLU 設定済み）	
\480（単価設定済み）	1	No. 23（品番PLU 設定済み）	



2002-07-31 11:27
000069

PLU0033 ¥850
PLU0033 ¥850
9 点 @98
PLU0008 ¥882
PLU0023 ¥480
外税対象 ¥3,062
消費税等 5.0% ¥153
合 計 ¥3,215
お 預 り ¥4,000
お 釣 ¥785

便利な操作

各キーの便利な使い方

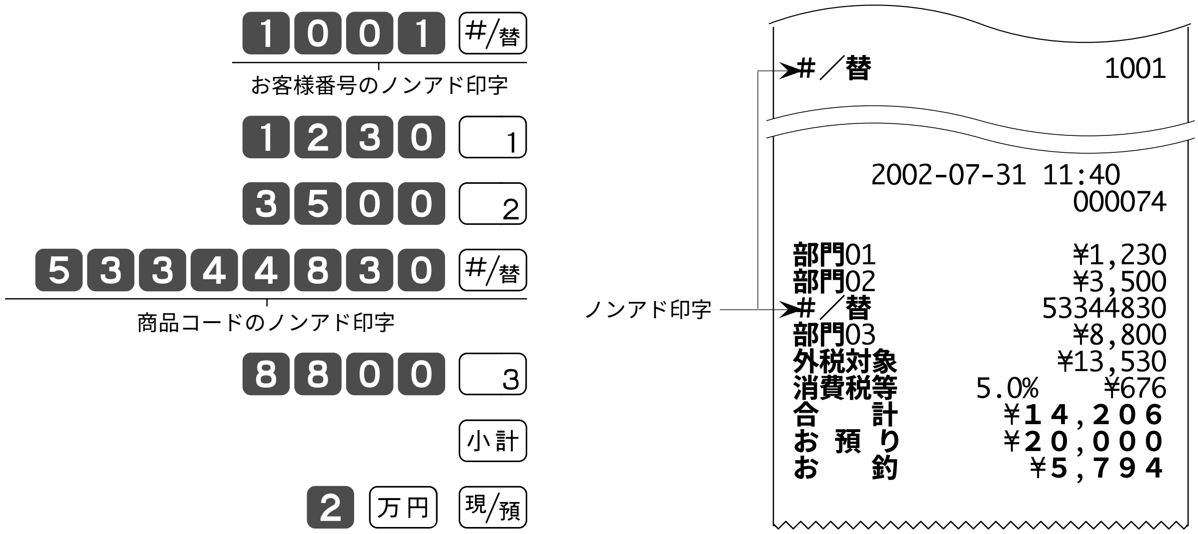
ここでの説明項目

伝票番号や商品コードを印字する　ノンアド印字

●集計に関係ない数値（伝票番号、商品コード、お客様番号、クレジット番号など）を印字する場合は、その数値（最大8桁）を入れたあとで[#/替]キーを押します。これを**《ノンアド印字》**と言います。

例　お客様番号〈**1001**〉に、下記の商品を売る

単価	数量	部門	預かり金
\1,230	1	部門 1	\20,000
\3,500	1	部門 2	
\8,800（商品コード **53344830**）	1	部門 3	

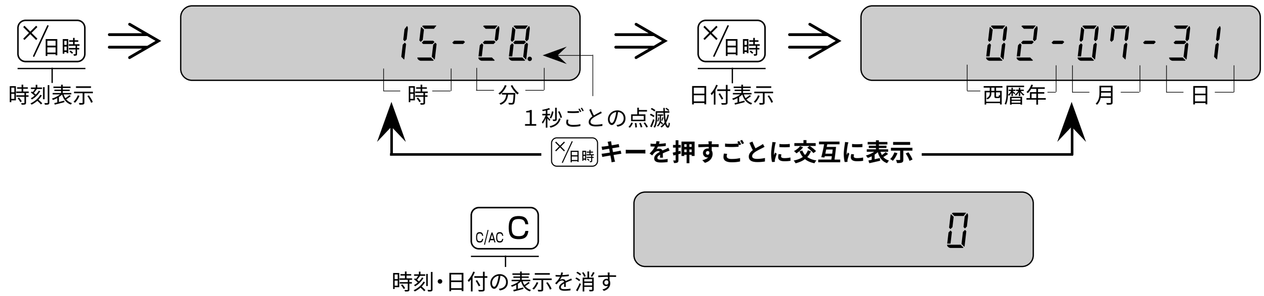


時刻および日付を表示する　　時刻・日付表示

●モードスイッチが**「登録」**または**「戻」**の位置で、[×/日時]キーを押すと時刻／日付を表示します。(登録の途中では表示できません) [×/日時]キーを押すと、まず「時刻」表示に、もう一度押すと「日付」表示になり、以後、[×/日時]キーを押すごとに時刻と日付を交互に表示します。

●時刻または日付を表示後、他の操作を行なう場合は、[C/AC C]キーを押してからはじめます。(「時刻」または「日付」表示のままでは、他の操作が何もできません)

例　「時刻」および「日付」を確認する



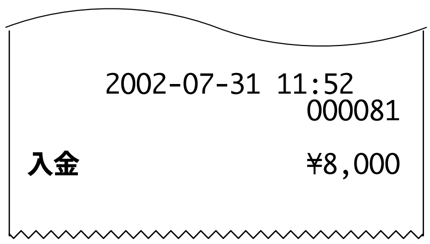
設定ページ　**●時刻・日付の修正 ⇒ 52ページ**

売上とは関係ない現金をドロアーに入れる　　入　金

例　「釣銭用」として、8,000 円を補充する。

[8][0][0][0] [入金]

●入金レシート印字例



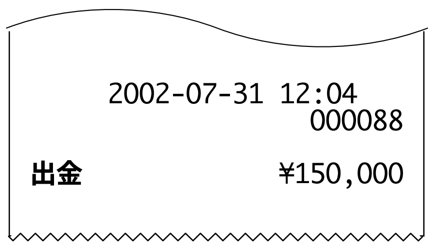
ワンポイント　●貸し売り代金の受取や、釣銭用小銭の補充など、売上ではない入金で**「現金をドロアーに入れるとき」**には、その金額を**「入金」**として処理します。
これにより、「点検・精算」時に、ドロアー内の現金の在高を正確に把握することができます。

売上とは関係ない現金をドロアーから出す　　出　金

例　「一万円札」15 枚を金庫に移す。

[1][5] [万円] [出金]

●出金レシート印字例



ワンポイント　●集金や、ドロアーが一杯になったときなど、売上(お釣りや両替)とは関係なく**「現金をドロアーから出すとき」**には、その金額を**「出金」**として処理します。
これにより、「点検・精算」時に、ドロアー内の現金の在高を正確に把握することができます。

値引きを行なう　　値 引 き

例

単価	数量	部門	値引き金額	預かり金
\1,000	1	部門 1	\500（設定済）	\5,000
\2,500	1	部門 2		

1 0 0 0 [1]

2 5 0 0 [2]

[－]
500 円（設定済）の値引き

[小計]

5 0 0 0 [現/預]

```
2002-07-31 12:18
000093
部門01 ¥1,000
部門02 ¥2,500
－ -500
外税対象 ¥3,000
消費税等 5.0% ¥150
合　計 ¥3,150
お 預 り ¥5,000
お　釣 ¥1,850
```

ワンポイント　●[－]キーには、あらかじめ「値引き金額」を設定しておくことができます。
なお、違う値引き金額を入れれば、その金額が値引きされます。

設定ページ　●[－]**キーへの値引き金額の設定 ⇒ 54ページ**

税込み合計から端数値引きを行なう　　課税後値引き

●課税後値引き（端数値引き）では、値引き額の税金をなくすために**「非課税」**で値引きを行ないます。

例　下記の登録後に、100円未満の端数を値引きする

単価	数量	部門	値引き金額	預かり金
\12,300	1	部門 4	**(\ 83)**	\35,000
\20,160	1	部門 3		

1 2 3 0 0 [4]　表示：04 12.300

2 [万円] 1 6 0 [3]　表示：03 20.160

[小計]　表示：34.083　税込み合計金額
税込み合計を見る

[非課税] 8 3 [－]　表示：-83　値引き金額
端数金額　値引き

[小計]　表示：34.000　値引き後合計金額

3 [万円] 5 0 0 0 [現/預]　表示：1.000　お釣り

```
2002-07-31 12:19
000094
部門04 ¥12,300
部門03 ¥20,160
－ 非 -83
外税対象 ¥32,460
消費税等 ¥1,623
非課税合計 -83
合　計 ¥34,000
お 預 り ¥35,000
お　釣 ¥1,000
```


便利な操作

それぞれの商品金額から割引きをする　個々の割引き

例

単価	数量	部門	割引き率	預かり金
\1,000	1	部門 1	5%(設定済み)	\5,000
\2,500	1	部門 2	7.5%	

1 0 0 0 [1]

[%]

5%(設定済)割引き

2 5 0 0 [2]

7 • 5 [%]

7.5% 割引き

[小計]

5 0 0 0 [現/預]

```
   2002-07-31 12:20
             000095

部門01        ¥1,000
   5%
%              -50
部門02        ¥2,500
  7.5%
%             -188
外税対象      ¥3,262
消費税等  5.0%  ¥163
合　計      ¥3,425
お 預 り    ¥5,000
お　釣      ¥1,575
```

ワンポイント

- 上の操作例は割引ですが、割増しの操作も [%] キーが [%+] キーに変わるだけで後は同じです。
- [%] キーには、あらかじめ「割引き率/割増し率」を設定しておくことができます。また、割引き/割増し計算の円未満の端数は標準では「四捨五入」ですが、「切上げ」または「切捨て」にすることもできます。

設定ページ

- **[%] キーへの割引き率の設定 ⇒ 54ページ**
- **[%+] キーへの切り替え、[%] キーの端数処理の設定 ⇒ 85ページ**

合計金額から割引きをする　合計からの割引き

例

単価	数量	部門	割引き率	預かり金
\1,000	1	部門 3	10%	\5,000
\2,500	1	部門 4		

1 0 0 0 [3]

2 5 0 0 [4]

[小計]

合計からの割引きのときは必ず押します

1 0 [%]

[小計]

5 0 0 0 [現/預]

```
   2002-07-31 12:22
             000096

部門03        ¥1,000
部門04        ¥2,500
   10%
%        *     -350
外税対象      ¥3,150
消費税等  5.0%  ¥157
合　計      ¥3,307
お 預 り    ¥5,000
お　釣      ¥1,693
```

ワンポイント

- 上の操作例は割引ですが、割増しの操作も [%] キーが [%+] キーに変わるだけで後は同じです。

便利な操作

万円キーの使い方　　[万円]キー

●[万円]キーは、預かり金だけでなく、金額登録時にも使用できます。

例

単価	数量	部門	預かり金
\10,000	1	部門 1	\40,077
\20,550	1	部門 2	

[万円] [1]
[2] [万円] [5] [5] [0] [2]
[小計]
[4] [万円] [7] [7] [現/預]

```
     2002-07-31 12:44
               000176

部門03          ¥10,000
部門04          ¥20,550
外税対象         ¥30,550
消費税等      5.0%  ¥1,527
合　　計         ¥32,077
お 預 り         ¥40,077
お　　釣          ¥8,000
```

ワンポイント
●預かり金処理で[万円]キーを使うと、点検・精算のときに、「一万円札」の枚数が印字されます。
（商品登録時の使用はカウントされません）

必要なときだけレシートを発行する　　後レシート発行

●印字用ロール紙を**「レシート」**としてお使いの場合、レシートスイッチを**「停止」**で使用している場合でも、[レシート発行]キーを押せばレシートを発行することができます。

例　レシートスイッチ**「停止」**で、下記の登録後にレシートを発行する

単価	数量	部門	預かり金
\150	5	部門 3	\1,500
\550	1	部門 4	

[5] [×/日時] [1] [5] [0] [3]
[5] [5] [0] [4]
[小計]
[1] [5] [0] [0] [現/預]
[レシート発行]

●後レシート印字例

```
     2002-07-31 12:47
               000178

    5 点         @150
部門03             ¥750
部門04             ¥550
外税対象          ¥1,300
消費税等      5.0%    ¥165
合　　計          ¥1,365
お 預 り          ¥1,500
お　　釣            ¥135
```

ご注意
●**後レシートは、日付の行を含めて 60行以上の場合、合計だけの印字になります。**
●レシートスイッチが**「発行」**のときは、後レシート発行はできません。
●印字用ロール紙を「ジャーナル」としてお使いのときは、後レシート発行はできません。

便利な操作

いろいろな締め操作

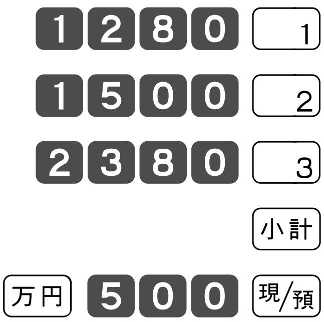
ここでの説明項目

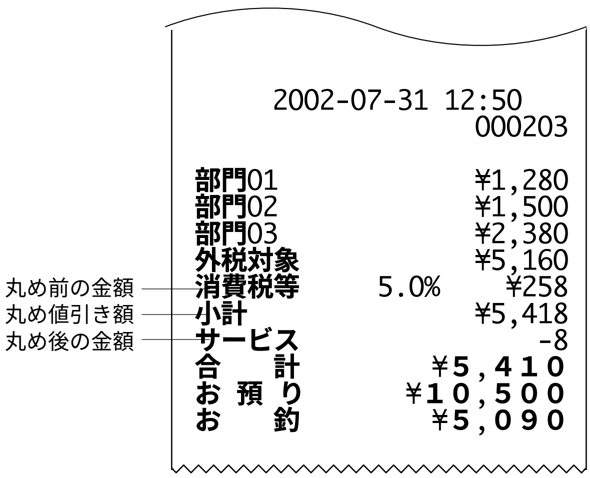
端数の10円未満を自動値引きする　5円丸め／10円丸め

●消費税を含んだ合計金額を、「5円単位」または「10円単位」に丸めて**《自動値引き》**することができます。

例 **〈10円未満の端数値引き〉**で、下記の商品を売る

単価	数量	部門	預かり金
\1,280	1	部門 1	\10,500
\1,500	1	部門 2	
\2,380	1	部門 3	





ワンポイント
●**「5円丸め」**は、1円の位が**「1～4→0円」**に、**「5～9→5円」**に丸められます。
●**「10円丸め」**は**「1～9→0円」**に丸められます。
●どちらの場合も、丸められた差額が**「自動値引き」**されて、印字されると同時に**「丸め合計」**に集計されます。なお、差額がないときは印字は行なわれません。

設定ページ
●**5円丸めまたは10 円丸めの設定 ⇒ 54ページ**

貸し売り(掛け売り)で売上をする　　貸し売り処理

●貸し売り(掛け売り)で売上を行なう場合は、[貸]キーを押します。

例　下記の商品を〈**掛け**〉で売る

単価	数量	部門	預かり金
\1,500	4	部門 1	なし(掛け売り)
\5,500	1	部門 2	

[4] [X/日時] [1][5][0][0] [1]
[5][5][0][0] [2]
[小計]
[貸]
貸し売り

```
    2002-07-31 13:35
              000203

      4 点       @1,500
部門01           ¥6,000
部門02           ¥5,500
外税対象        ¥11,500
消費税等   5.0%    ¥575
貸            ¥12,075
```
貸し売り → 貸

商品券で売上をする　　券売り処理

●商品券(券売り)で売上を行なう場合は、[券]キーを押します。

例　下記の商品を 5,000円の〈**商品券**〉で売る

単価	数量	部門	預かり金
\2,380	2	部門 3	\5000 の商品券

[2][3][8][0] [3]
[3]
[小計]
[5][0][0][0] [券]
券売り

```
    2002-07-31 13:37
              000208

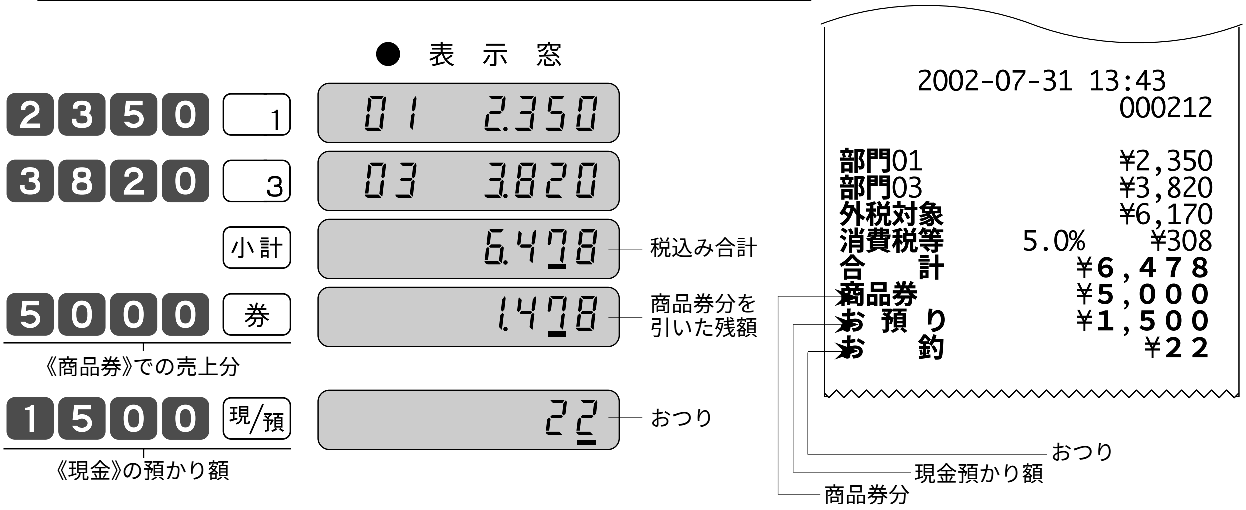
部門03           ¥2,380
部門03           ¥2,380
外税対象         ¥4,760
消費税等   5.0%    ¥238
合　　計         ¥4,998
商品券           ¥5,000
お　　釣             ¥2
```
《券売り》の預かり額 → 商品券

現金と商品券などを組み合わせて売上をする　分割処理

●登録を終了するとき(**「締め」**と言います)に、[現/預]、[貸]、[券]キーのどれかを押しますが、1 つのキーだけでの終了でなく、一部現金売り、一部券売りなどのように**「合計金額を別種の預かり金で分割して」**処理を行なうことができます。

例　下記の商品を「預かり金」の欄のように**〈分割処理〉**で売る

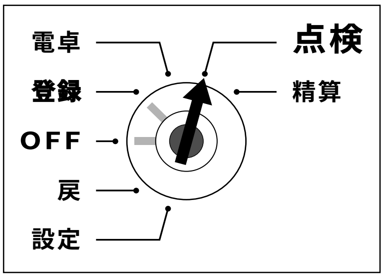
単価	数量	部門	預かり金
\2,350	1	部門 1	商品券 \5,000 現　金 \1,500
\3,820	1	部門 3	



ワンポイント ●分割処理を**「不可」**に設定（83ページ）することにより、小計額よりも少ない預かり金を入れた場合に警告音（エラーブザー）を鳴らすことができます。

点検(売上内容の確認)の仕方

●モードスイッチの位置



点検をしたい場合には、モードスイッチを**「点検」**の位置に合わせます。
なお、モードスイッチを**「点検」**にすると、表示窓の最上桁に“ ⊓ ”が表示されます。

点検は、売上合計や現金在高、時間帯別合計などを**「確認したい」**ときに行なう操作です。（点検では今までの合計は消えません）
なお、点検の印字シンボルは**“ X ”**です。

売上の明細（部門別、締め種別、入出金など）を確認する　日計明細の点検

●モードスイッチ ⇒ **「点検」**

●キー操作 ⇒ 現/預キーを押します。

●印字例は「日計明細の精算」（28ページ ）を参照してください。

いくつかの部門やPLU の売上を確認する　部門・PLU個別点検

例　部門 1、3、4、そのほか の売上金額を確認する

●モードスイッチ ⇒ **「点検」**

1 3 4
知りたい部門のキーを押します

1 1 PLU
知りたい PLU番号

PLU
PLU番号が続いている場合

PLU

1 0 0 PLU

小計
最後に必ず押します

●部門・PLU個別点検の印字例

印字		説明
点検 2002-07-31 19:23		日付/時刻
	000369	一連番号
	X	点検シンボル
部門01	505 **個**	部門 1　売上個数
44.04%	¥231,217	売上構成比・売上金額
部門03	32 **個**	部門 3
2.72%	¥14,297	
部門04	13 **個**	部門 4
1%	¥5,283	
PLU0011	8 **個**	PLU番号11　売上個数
0.16%	¥880	売上構成比・売上金額
PLU0012	10 **個**	PLU番号12
0.22%	¥1,200	
PLU0013	4 **個**	PLU番号13
0.09%	¥520	
PLU0100	17 **個**	PLU番号100
0.32%	¥1,700	

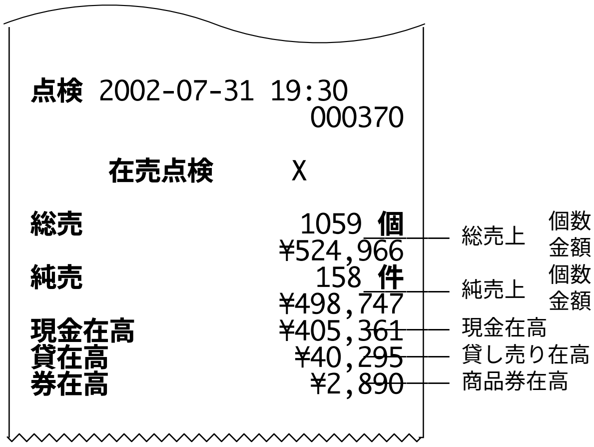
合計	589 **個**	個別点検の合計　売上個数
48.58%	¥255.097	売上構成比・売上金額

それまでの売上合計と現金在高を確認する　売上／在高点検

●モードスイッチ ⇒ **「点検」**

●キー操作 ⇒ [×/日時]キーを押します。

●売上／在高点検の印字例



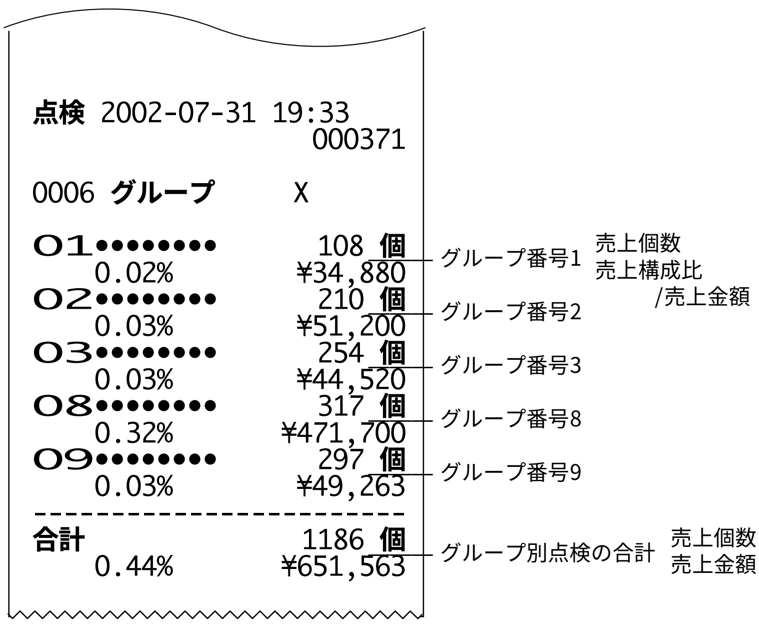
グループ別の 売上を確認する　グループ点検

●モードスイッチ ⇒ **「点検」**

●キー操作 ⇒ [6][現/預] と押します。

グループ別集計の操作コード

● グループ点検の印字例



※集計数値のないグループは印字をスキップします。

時間帯別の売上集計を確認する　時間帯別集計の点検

●モードスイッチ ⇒ **「点検」**

●キー操作 ⇒ [2][現/預] と押します。

時間帯別集計の操作コード

※「時間帯別集計」は、どの時間帯に売上が集中しているかを知ることができます。

●印字例は「時間帯別集計の精算」（50ページ）を参照してください。

月間日別の売上集計を確認する　　月間日別集計の点検

●モードスイッチ ⇒ **「点検」**

●キー操作 ⇒ 3 現/預 と押します。

月間日集計の操作コード

※「月間日別集計」は、1ヶ月の内のどの日に売上が多いかを知ることができます。

●印字例は「月間日別集計の精算」（50ページ）を参照してください。

期間集計 1 を確認する　　期間集計 1 の点検

●モードスイッチ ⇒ **「点検」**

●キー操作 ⇒ 1 0 0 現/預 と押します。

期間集計 1 の操作コード

※「期間集計1 」は、ある期間分（週単位や月単位など）の**「登録の明細」**を知ることができます。

●印字例は「日計明細の精算」（28ページ）を参照してください。

期間集計 2 を確認する　　期間集計 2 の点検

●モードスイッチ ⇒ **「点検」**

●キー操作 ⇒ 2 0 0 現/預 と押します。

期間集計 2 の操作コード

※「期間集計2 」は、期間集計1 とは異なる期間（キャンペーン期間中または、半期単位や年単位など）の**「登録の明細」**を知ることができます。

●印字例は「日計明細の精算」（28ページ）を参照してください。

PLU の登録内容を全部 確認する　　PLU の全点検

●モードスイッチ ⇒ **「点検」**

●キー操作 ⇒ 1 現/預 と押します。

PLU 集計の操作コード

●印字例は「 PLU の全精算」（次ページ ）を参照してください。

電子ジャーナルの内容を確認する　　電子ジャーナルの点検

●モードスイッチ ⇒ **「点検」**

●キー操作 ⇒ 5 8 現/預 ⇒

電子ジャーナル
レポートの操作コード

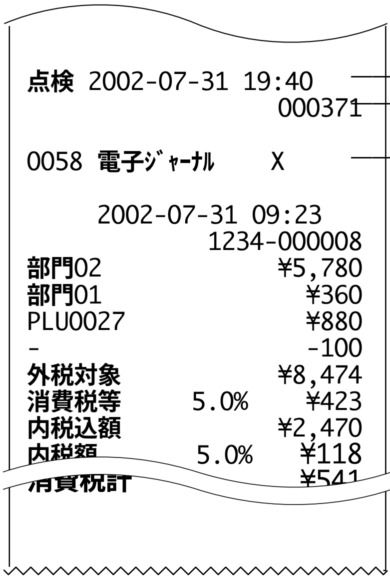
⇒ □□□□□□ ⇒ 現/預 ⇒

レポート開始日付
（入力しないと最初から）

⇒ □□□□□□ ⇒ 現/預

レポート開始一連番号
（入力しないと最初から）

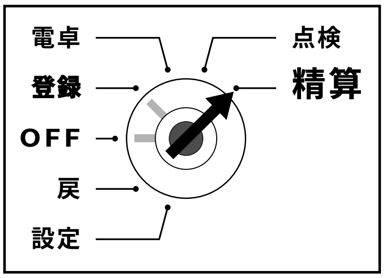
と押します。


点検 2002-07-31 19:40
000371
0058 電子ｼﾞｬｰﾅﾙ X
2002-07-31 09:23
1234-000008
部門02 ¥5,780
部門01 ¥360
PLU0027 ¥880
\- -100
外税対象 ¥8,474
消費税等 5.0% ¥423
内税込額 ¥2,470
内税額 5.0% ¥118
消費税計 ¥541

このレポートは日計明細精算レポートを発行する前に出してください。

精算(集計データの印字とクリアー)の仕方 ——

●モードスイッチの位置



精算は、期間満了日の営業終了後に、精算・設定用鍵(**PGM**)でモードスイッチを**「精算」**の位置に合わせて行ないます。
なお、モードスイッチを**「精算」**にすると、表示窓の最上桁に“U”が表示されます。

■日計明細の精算は 28ページをご覧ください。

PLU の売上内容を精算する　　　PLU の全精算

●モードスイッチ ⇒ **「精算」**

●キー操作 ⇒ 1 現/預 と押します。

PLU集計の操作コード

● PLU 全精算の印字例

```
精算 2002-07-31 19:43        ― 日付/時刻
              000373         ― 一連番号

0001 PLU          Z 0012     ― 操作コード/レポートタイトル/PLU精算回数

PLU0001            162 個    ― PLU番号1  売上個数
     0.34%     ¥35,316            売上構成比・売上金額
PLU0002            204 個    ― PLU番号2
     0.59%     ¥64,027
PLU0003            126 個    ― PLU番号3
     0.35%     ¥38,350
PLU0004              8 個    ― PLU番号4
     0.09%      ¥9,944
PLU0005            141 個    ― PLU番号5
     0.53%     ¥57,252
                    10 個

     0.24%     ¥26,000
PLU0151              4 個    ― PLU番号151
      0.1%     ¥11,320
PLU0169              8 個    ― PLU番号169
     0.25%     ¥27,040
PLU0170              5 個    ― PLU番号170
        0%        ¥590
PLU0200              7 個    ― PLU番号200
     0.09%     ¥10,050
-------------------------
合計              4163 個    ― PLU精算の合計 売上個数
     9.88%   ¥1072,404                      売上構成比・売上金額
```

※集計数値のない PLU は印字をスキップします。

時間帯別の売上を精算する　　時間帯別集計の精算

●モードスイッチ ⇒ **「精算」**

●キー操作 ⇒ 2 現/預 と押します。

時間帯別集計の操作コード

●時間帯別集計精算の印字例

印字例		説明
精算 2002-07-31 19:46		日付/時刻
	000374	一連番号
0002 時間帯	Z 0010	操作コード/レポートタイトル/時間帯精算回数
07:00-08:00	13 件 ¥30,230	時間帯 07:00 - 08:00　純売上件数 純売上金額
08:00-09:00	35 件 ¥107,380	時間帯 08:00 - 09:00
09:00-10:00	123 件 ¥339,940	時間帯 09:00 - 10:00
10:00-11:00	307 件 ¥918,350	時間帯 10:00 - 11:00
11:00-12:00	346 件 ¥998,030	時間帯 11:00 - 12:00
20:00-21:00	186 件 ¥532,040	時間帯 20:00 - 21:00
21:00-22:00	24 件 ¥73,340	時間帯 21:00 - 22:00
22:00-23:00	2 件 ¥5,880	時間帯 22:00 - 23:00

合計	5773 件 ¥17058,650	時間帯精算の合計　純売上件数 純売上金額

※集計数値のない時間帯は印字をスキップします。

月間日別の売上集計を精算する　　月間日別集計の精算

●モードスイッチ ⇒ **「精算」**

●キー操作 ⇒ 3 現/預 と押します。

月間日集計の操作コード

●月間日別集計精算の印字例

印字例		説明
精算 2002-07-31 19:48		日付/時刻
	000376	一連番号
0003 月間日別	Z 0010	操作コード/レポートタイトル/月間日別精算回数
1••••	197 件 ¥4730,230	１日の　純売上件数 純売上金額
2••••	207 件 ¥5093,278	２日
3••••	253 件 ¥6432,940	３日
4••••	242 件 ¥6380,720	４日
5••••	346 件 ¥5998,030	５日
29••••	286 件 ¥6532,040	２９日
30••••	124 件 ¥3473,340	３０日
31••••	2 件 ¥5,880	３１日

合計	5773 件 ¥17058,650	月間日別精算の合計　純売上件数 純売上金額

※集計数値のない日付は印字をスキップします。

期間集計 1 の売上を精算する　　期間集計 1 の精算

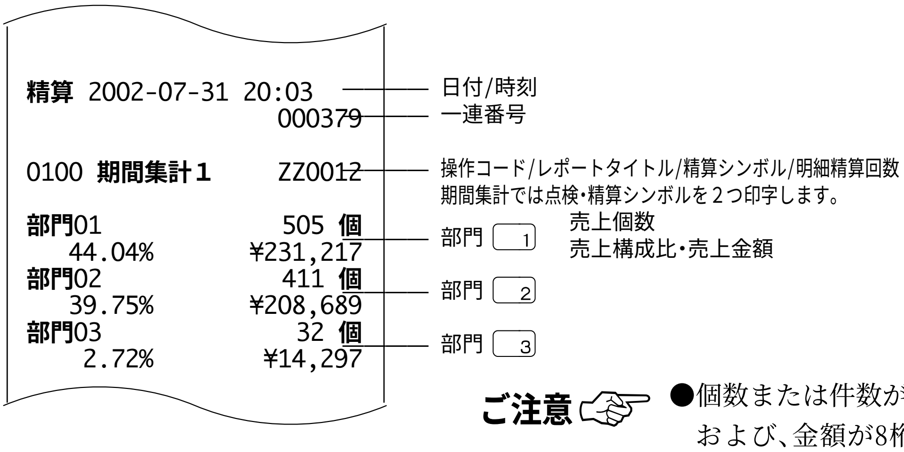
●モードスイッチ ⇒ **「精算」**

●キー操作 ⇒ 1 0 0 現/預 と押します。

期間集計 1 の操作コード

●期間集計1 の印字例は、「日計明細の精算」（28ページ）を参照してください。
精算シンボルの部分は下のようになります、それ以外の各項目は変わりありません

●期間集計1の精算の印字例
（最初の部分のみ）



以下省略します

ご注意 ●個数または件数が4桁を越えた場合、および、金額が8桁を越えた場合は、越えた頭の部分が印字されません。

期間集計 2 の売上を精算する　　期間集計 2 の精算

●モードスイッチ ⇒ **「精算」**

●キー操作 ⇒ 2 0 0 現/預 と押します。

期間集計 2 の操作コード

●期間集計2 の印字例は、上記および、「日計明細の精算」（28ページ）を参照してください。

電子ジャーナルの内容を消去する　　電子ジャーナルの消去

●モードスイッチ ⇒ **「精算」**

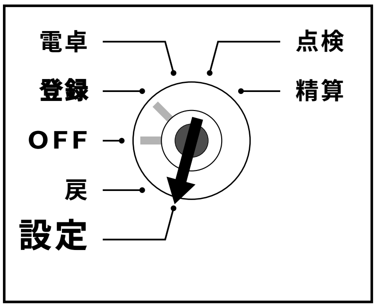
●キー操作 ⇒ 5 8 現/預 と押します。

電子ジャーナル消去の操作コード

● この操作では電子ジャーナルの全内容を印字します。もしある日以降やある一連番号以降の電子ジャーナルが必要な場合、点検レポートを発行してください（52ページ）。
このレポートは日計明細精算レポートを発行する前に出してください。

● 電子ジャーナルを印字せずに消したい場合は、5 8 現/預 の代わりに 4 0 5 8 現/預 と操作してください。

●モードスイッチの位置



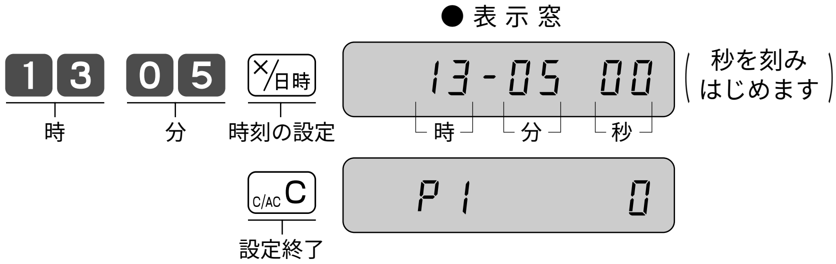
各種の設定は、精算・設定・オーナー用鍵（PGM）で、モードスイッチを**「設定」**に合わせて操作します。
モードスイッチを**「設定」**にすると、表示窓の左側に“P 1”が表示されます。

時刻・日付の修正

時刻を直す　　時刻の修正

例　午後 1 時 05 分に合わせる場合

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

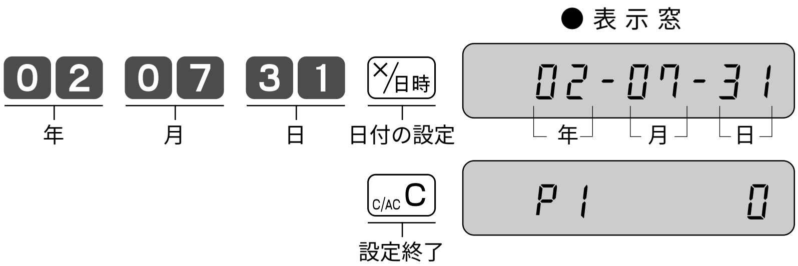


ご注意
●時刻は 24 時間制で入れます。(00 ～ 23)
●時と分は必ず 2 桁ずつ入れます。(0 ～ 9 → 00 ～ 09)

日付を直す　　日付の修正

例　2002 年 7 月 31 日に合わせる場合

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**



ご注意
●年は「西暦年」の下 2 桁を入れます。(2002 → 02 、2005 → 05)
●月と日は必ず 2 桁ずつ入れます。(1 ～ 9 → 01 ～ 09)

部門単価、PLU単価の設定

商品単価を部門キーに設定する　部門単価設定

例　部門キーに下記の単価をそれぞれ設定する

部門	単価
部門 1	\100
部門 2	\220
部門 4	\1,100

●モードスイッチ ⇒「設定」

[1][0][0]（設定単価） [1]（部門）
[2][2][0] [2]
[1][1][0][0] [4]
[小計]（設定終了）

●部門単価設定の印字例

```
部門01        @100
部門02        @220
部門04      @1,100
```

部門番号※　　設定単価

ワンポイント
●単価は最大6桁(999,999円)まで設定できます。
（単価設定した場合の登録の操作例は34ページ）
※部門にキャラクターを設定した場合(64ページ)は、その文字になります。

商品単価をPLUに設定する　PLU単価設定

例　PLUに下記の単価をそれぞれ設定する

PLU 番号	単価
PLU 番号 1	\210
PLU 番号 2	\220
PLU 番号 3	\230
PLU 番号 10	\300

●モードスイッチ ⇒「設定」

[1][PLU]（PLU 番号） [2][1][0][現/預]（単価設定）
[2][2][0][現/預]
[2][3][0][現/預]
[1][0][PLU] [3][0][0][現/預]
[小計]（設定終了）

● PLU単価設定の印字例

```
PLU0001       0001
              @210
PLU0002       0002
              @220
PLU0003       0003
              @230
PLU0010       0010
              @300
```

PLU番号※　　設定単価

ワンポイント
● PLU番号が続いているときは、いちいち番号を入れる必要はありません。
●単価は最大6桁(999,999円)まで設定できます。
（PLUを使用した登録の操作例は37ページ）
※ PLUにキャラクターを設定した場合(64ページ)は、その文字になります。

設定の仕方

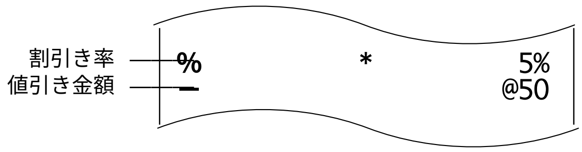
割引き率、値引き金額の設定

割引き率、値引き額等をそれぞれのキーに設定する　割引き率、値引き額等設定

例　割引き率と値引き金額をそれぞれ設定する

設定キー	設定内容
％キー	割 引 き 率 5 ％
－キー	値引き金額 \50

●割引き率、値引き金額等設定の印字例



●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

5 ％
割引き率の設定

5 0 －
値引き金額の設定

小計
設定終了

ワン ポイント

●率は 0.01% ～ 99.99%まで設定できます。小数点の位置では • キーを押します。（割引き率、割増し率や値引き金額を設定した操作例は 40、41 ページ）

5円丸め、10円丸めの設定

5円丸めまたは 10円丸めを設定する　5円丸め、10円丸め設定

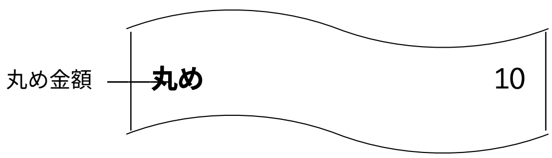
例　「10円丸め」を設定する

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

1 0 レシート発行
丸め金額　丸めの設定

小計
設定終了

● 10円丸め設定の印字例



ワン ポイント

●丸め金額を“ **10** ”にすると **「10円丸め」** になり、“ **5** ”を入れると **「5円丸め」** になります。
●丸め金額を“ **0** ”にすると丸めは行なわれません。ご購入時は“ **0** ”になっています。
（5円丸め／10円丸めの操作例は 43ページ）

レシート上の時刻印字の設定

レシート上の時刻印字を設定する　　時刻印字の簡易設定

例　レシート上に時刻を印字しない。

●モードスイッチ ⇒「**設定**」

1 0 1 0 0 [小計] 1 0 [現/預]

- 1 0 1 0 0：印字制御の簡易設定コード
- 1（A）0（B）
- [現/預]：設定

A 時刻印字
"印字"は 0、"非印字"は 1

B 常に 0 を入力します

●時刻印字等の簡易設定の印字例

10100	10

ワンポイント ●ご購入時のこれらの設定は"**00**"になっています。

領収書の但し書き、タイトル等の設定

領収書の但し書き等を設定する　　但し書き等の簡易設定

例　領収書の但し書き部分に「**お品代として**」を常に印字させる

●モードスイッチ ⇒「**設定**」

1 0 2 0 0 [小計] 1 0 0 [現/預]

- 1 0 2 0 0：印字制御の簡易設定コード
- 1（A）0（B）0（C）
- [現/預]：設定

A 但し書きの種類
非印字は 0、"お品代"は 1
"お食事代"は 2、"ご飲食代"は 3
"手数料"は 4、"印紙代"は 5
"証紙代"は 6、"お薬代"は 7
"治療費"は 8、"書籍代"は 9

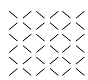
B 領収書のタイトル印字
"領収 書"は 0、"領収 証"は 1

C 領収書の背景印字
非印字は 0、印字は 1

●但し書き等の簡易設定の印字例

10200	100

●領収書の背景印字パターン



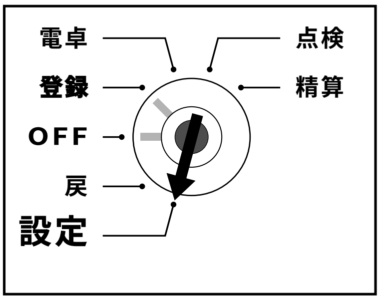
ワンポイント ●ご購入時のこれらの設定は"**000**"になっています。

設定の仕方

消費税の課税方式の設定

モードスイッチを**「設定」**にすると出金キーが**「外税指定」キー**に、入金キーが**「内税指定」キー**に、非課税キーが**「非課税指定」キー**になり、これらのキーと部門キーを押すか、必要な PLU番号を指定するだけで、簡単に課税方式の設定ができます。

●モードスイッチの位置

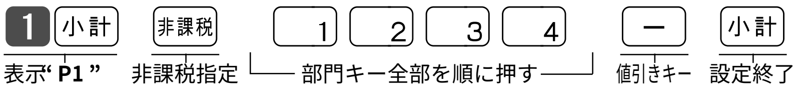


精算・設定・オーナー用鍵(PGM)でモードスイッチを**「設定」**に合わせます。モードスイッチを**「設定」**にすると、表示窓の左側に“P1”が表示されます。その後、それぞれ次のように操作を行ないます。

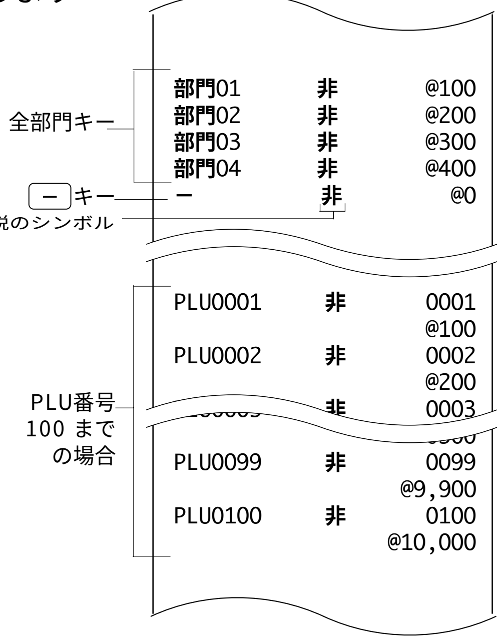
非課税のみの設定の仕方　　非課税設定

●すべての商品を**「非課税扱い」**とするお店は・・・・・・・・・・
・・・・・・・・各キーおよび PLU に**「非課税」**を設定します

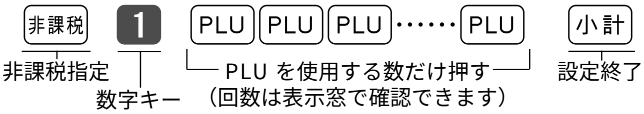
●モードスイッチ ⇒ **「設定」**



●非課税設定の印字例



■ PLU をご使用の場合は、続けて次の操作も行ないます。



設定の仕方

内税のみの設定の仕方　内税設定

●すべての商品を**「内税扱い」**とするお店は・・・・・・・・・・
・・・・・・・・各キーおよび PLU に**「内税」**を設定します

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

[1][小計]　[入金]　[1][2][3][4]　[－]　[小計]

表示“ **P1** ”　内税指定　部門キー全部を順に押す　値引きキー　設定終了

■ **PLU をご使用の場合は、続けて次の操作も行ないます。**

[入金]　[1]　[PLU][PLU][PLU]・・・・・・[PLU]　[小計]

内税指定　数字キー　PLU を使用する数だけ押す（回数は表示窓で確認できます）　設定終了

●内税設定の印字例

全部門キー

部門01	内	@100
部門02	内	@200
部門03	内	@300
部門04	内	@400
ー	内	@0

[－]キー
消費税内税のシンボル

PLU番号 100 までの場合

PLU0001	内	0001
		@100
PLU0002	内	0002
		@200
	内	0003
PLU0099	内	0099
		@9,900
PLU0100	内	0100
		@10,000

外税のみの設定の仕方　外税設定

●すべての商品を**「外税扱い」**とするお店は・・・・・・・・・・
・・・・・・・・各キーおよび PLU に**「外税」**を設定します

お買い上げの時はこの設定を行なう必要はありません
（オール外税の設定になっています）が、他の方式から
「外税のみの設定」にする場合に操作してください。

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

[1][小計]　[出金]　[1][2][3][4]　[－]　[小計]

表示“ **P1** ”　外税指定　部門キー全部を順に押す　値引きキー　設定終了

■ **PLU をご使用の場合は、続けて次の操作も行ないます。**

[出金]　[1]　[PLU][PLU][PLU]・・・・・・[PLU]　[小計]

外税指定　数字キー　PLU を使用する数だけ押す（回数は表示窓で確認できます）　設定終了

●外税設定の印字例

全部門キー

部門01	@100
部門02	@200
部門03	@300
部門04	@400
ー	@0

[－]キー

PLU番号 100 までの場合

PLU0001	0001
	@100
PLU0002	0002
	@200
	0003
PLU0099	0099
	@9,900
PLU0100	0100
	@10,000

消費税外税のシンボル
何も印字されない

設定の仕方

外税/内税/非課税が混在の場合の設定の仕方　混 在 の 設 定

●取り扱い商品が**「外税」「内税」「非課税」**と、混在しているお店は‥‥‥各キーに**それぞれを設定**します

準備　それぞれのキー（部門キー、値引き、割引き）および PLU を「外税」、「内税」、「非課税」のどれにするかを決めます。

例　ご購入時の状態から、外税、内税、非課税を下記のように設定する

課 税 方 式（使用するキー）	設 定 す る キ ー および PLU
内税　（入金）	3 4 キー、PLU番号 71 ～ 90
非課税　（非課税）	2 キー、－ キー、PLU番号 91 ～ 100
外税　（出金）	上記以外の部門キーと PLU
オール課税＊（入金 出金）	% キー

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

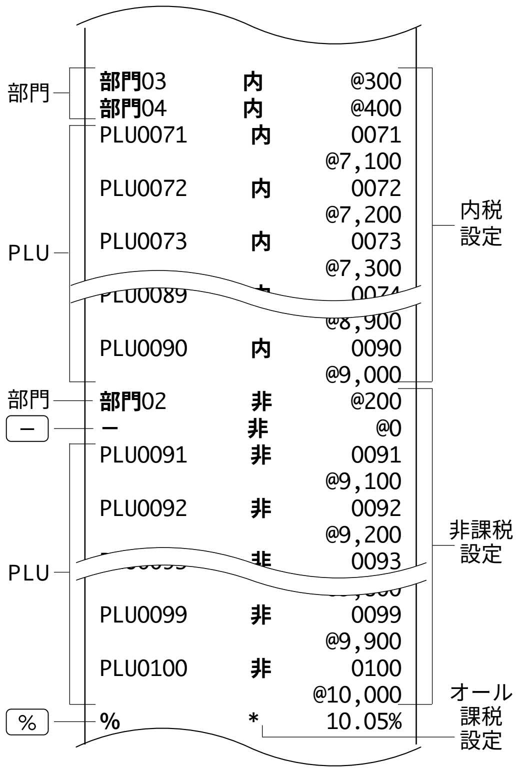
1 小計（表示“ **P01** ”） → 入金（内税指定） → 3 4（部門キー） → 7 1（PLU番号指定） → PLU PLU……PLU（PLU キーを 90 になるまで押す）

非課税（非課税指定） → 2（部門キー） → －（値引きキー） → 9 1（PLU番号指定） → PLU PLU……PLU（PLU キーを 100 になるまで押す）

入金（内税指定） 出金（外税指定） → %（設定するキー） → 小計（設定終了）

続けて押すと「オール課税」＊

●各種課税方式設定の印字例



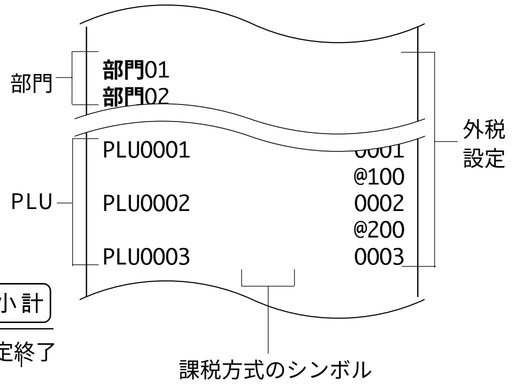
ワン ポイント　**＊オール課税について**

外税、内税、非課税が混在している場合には、% には、外税・内税の両方を設定します。該当金額が按分計算されます。

●税額を含んだ合計金額の端数を － キーで値引きしたい場合（これを**「課税後値引き」**と言います）は、－ キーを非課税に設定します。

（課税後値引きの操作例は 40ページ）

ご注意　●ご購入時の状態からでないときは、続けて外税の設定を以下のように行ないます。



■外税の設定の仕方

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

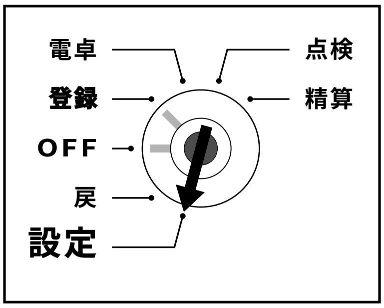
出金（外税指定） → 1 2 3……（外税にする部門キー） → 1（PLU番号指定） → PLU PLU……PLU（必要な回数 PLU キーを押す） → 小計（設定終了）

設定の仕方

消費税の内容に変更が生じた場合

本機は、消費税の変更が行なわれた場合の混乱を軽減するように、変更される税率と変更日をあらかじめ設定しておくことができます。
この設定をしておくと、変更日から自動的に新しい税率で計算されます。

●モードスイッチの位置



精算・設定・オーナー用鍵(**PGM**)でモードスイッチを**「設定」**に合わせます。
モードスイッチを**「設定」**にすると、表示窓の左側に“P1”が表示されます。

その後、「変更日」と「税率」を以下のように設定します。

消費税率の変更日と税率を設定する　　消費税変更日と税率の設定

例　変更日が《 **20YY 年 MM 月 DD 日** 》で、税率が《 **A %** 》の場合

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

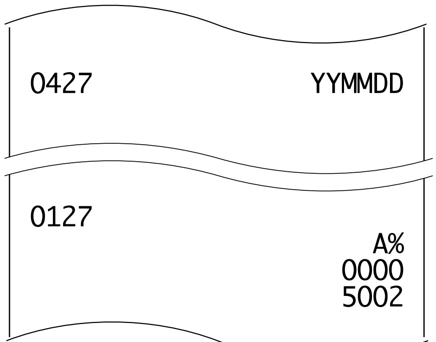
[3] [小計]　[4] [2] [7] [小計]　Y Y　M M　D D　[現/預]　[小計]

表示“ **P03** ”　変更日の設定コード　年　月　日　変更日設定　設定終了

[1] [2] [7] [小計]　A　[現/預]　[小計]

変更税率の設定コード　税率　税率設定　設定終了

●変更日と税率設定の印字例



ご注意
●年は「西暦年」の下２桁を入れます。(2002 → 02)
●月と日は必ず２桁ずつ入れます。(1 〜 9 → 01 〜 09)
●レジスター本体の日付は必ず設定しておいてください。

ワンポイント　**＊万一上記の設定を行なわずに、消費税の変更当日を迎えてしまった場合は、以下の設定を行ないます。**

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

[3] [小計]　[1] [2] [6] [小計]　A　[現/預]　(B　[現/預]　[0] [現/預]　[0] [現/預])　[小計]

表示“ **P3** ”　現行税率の設定コード　(外税)税率　設定　(内税税率　設定　…… 省略できます)　設定終了

●このあと、モードスイッチを**「登録」**にすれば、すべての登録が新しい税率で計算されます。

税額の端数処理の設定

消費税の「円未満の端数処理方法」・「レシート上の税率・課税対象額・非課税合計・税シンボルの印字／非印字」の設定です。

必要に応じてこれらの設定を行なってください。

税額の円未満の端数処理方法を設定する　税額の端数処理の設定

例　消費税額の円未満の端数は、外税／内税とも**「切捨て」**とする

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

	A	B	C	D		
3 小計 / 2 2 6 小計	1	1	1	0	現/預	小計
表示"**P03**" / 端数処理の設定コード					設定	設定終了

■ 外税の端数処理

A		
	円未満　四捨五入	0
	円未満　切 捨 て	1
	円未満　切 上 げ	2

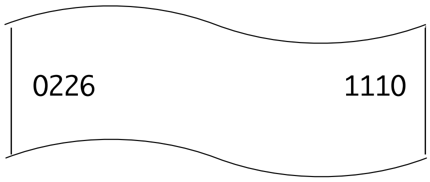
■ 内税の端数処理

B		
	円未満　四捨五入	0
	円未満　切 捨 て	1
	円未満　切 上 げ	2

■ 常に"**1**"を設定します　1（C）

■ 常に"**0**"を設定します　0（D）

●端数処理設定の印字例



ワンポイント　●ご購入時は"**1010**"**（外税は切捨て、内税は四捨五入）**になっています。

設定の仕方

レシート上の税率などの印字／非印字を設定する　税関連の印字の設定

例　課税対象額・消費税の税率を印字する

●モードスイッチ ⇒「設定」

3 小計	3 2 6 小計	0 (A)	4 (B)	1 (C)	0 (D)	現/預	小計
表示"P03"	印字制御の設定コード					設定	設定終了

■ 非課税合計を

A	
印字する	0
印字しない	1

■ 課税対象額・税率の印字

B	
課税対象額を印字する・税率を印字しない	0
課税対象額・税率とも印字しない	1
課税対象額・税率とも印字する	4
課税対象額を印字しない・税率を印字する	5

■ 税シンボルの印字／非印字

C	
外税・内税とも印字する	0
外税：非印字、内税：印字とする	1
外税：印字、内税：非印字とする	2
外税・内税とも非印字とする	3

■ 税シンボルの印字／非印字

D	
オール課税・非課税とも印字する	0
オール課税：非印字、非課税：印字とする	2
オール課税：印字、非課税：非印字とする	4
オール課税・非課税とも非印字とする	6

●税関連の印字の設定の印字例

0326　　00000410

ワンポイント　●ご購入時は"0410"(**外税シンボルは非印字**)になっています。

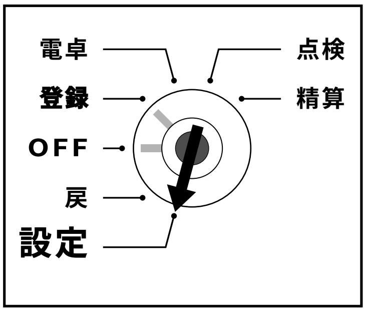
設定の仕方

7 キャラクター（文字）の設定

本機は高速サーマルプリンターにより、数字や記号だけでなく、漢字やカナを含めた文字（キャラクター）をきれいな活字で印字することができます。あらかじめ、部門キーや PLU に個々の商品名等を設定しておくことにより、レシートなどの印字内容をよりわかり易くすることができます。また、担当者名やストアメッセージなどもきれいな文字で印字することができます。

必要に応じて設定をしてください。

●モードスイッチの位置



精算・設定・オーナー用鍵（**PGM**）でモードスイッチを**「設定」**に合わせます。
モードスイッチを**「設定」**にすると、表示窓の左側に“P 1”が表示されます。

文字（キャラクター）を設定する場合は、その後 [2] [小計] と押しで“P2”の表示で、次ページの**「キャラクターコード表」**の（半角文字コード）の 2〜3桁の数値、または、（漢字コード）4桁の数値を入れます。

◆ 半角文字、全角文字、倍文字、縦倍文字について

レシートに印字する文字の大きさには4種類あり、通常登録の金額部の《数字の大きさ》を基本とし、これを**「半角文字」**と呼びます。《外税対象》等の漢字が**「全角文字」**（数字2文字分の横幅）です。これらの文字の横方向に倍にしたものを**「倍文字」**と呼びます。さらにレシートに対して、縦方向に倍の大きさにすることが設定で可能です。これを**縦倍文字**と呼び、倍文字と組み合わせると**四倍角**の大きさになります。

◆ 文字（キャラクター）の設定の仕方・訂正の仕方

設定したい文字などを１文字ずつ、**《半角文字コード》**では2桁または3桁の数値に、**《漢字コード》**では4桁の数値に置き換え、各文字の**「区切り」**は小数点キー（[•]）で行ないます。
数値を何も入れないで直接 [•] キーを押すと、１文字戻っての**「訂正」**になり、続けて [•] キーを押せば、更に１文字前の訂正ができます。

例1:『カシオ』を半角文字で設定する場合は？ ････ 次ページの**《半角文字コード》**を使用します

『**カ**』は → “ **182** ”　『**シ**』は → “ **188** ”　『**オ**』は → “ **181** ”

従って、[1][8][2][•]　[1][8][8][•]　[1][8][1][•]　で **ｶｼｵ** が設定できます。

例2:『カシオ』を倍文字で設定する場合は? ･･ 次ページ中右下の**「倍文字指定」**を各文字の前に指定します

従って、[2][5][5][•]　[1][8][2][•]　[2][5][5][•]　[1][8][8][•]
[2][5][5][•]　[1][8][1][•]　で **カシオ** が設定できます。

ワンポイント
●キャラクター設定中は、ゼロが続いていても必ず [0] キーを使用します。
[00] キーを使用するとエラーになりますが、続けて [•] または、次の文字コードを入れると、それまでの文字に続けて入力されます。

キャラクターコード表

◆半角文字コード　〈記号、数字、アルファベット、カタカナ〉のみ163字

コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字
32	(半角スペース)	56	8	80	P	104	h	161	。	185	ケ	209	ム
33	!	57	9	81	Q	105	i	162	「	186	コ	210	メ
34	"	58	:	82	R	106	j	163	」	187	サ	211	モ
35	#	59	;	83	S	107	k	164	、	188	シ	212	ヤ
36	$	60	<	84	T	108	l	165	・	189	ス	213	ユ
37	%	61	=	85	U	109	m	166	ヲ	190	セ	214	ヨ
38	&	62	>	86	V	110	n	167	ァ	191	ソ	215	ラ
39	'	63	?	87	W	111	o	168	ィ	192	タ	216	リ
40	(	64	@	88	X	112	p	169	ゥ	193	チ	217	ル
41	)	65	A	89	Y	113	q	170	ェ	194	ツ	218	レ
42	*	66	B	90	Z	114	r	171	ォ	195	テ	219	ロ
43	+	67	C	91	[	115	s	172	ャ	196	ト	220	ワ
44	,	68	D	92	\	116	t	173	ュ	197	ナ	221	ン
45	-	69	E	93	]	117	u	174	ョ	198	ニ	222	゛
46	.	70	F	94	^	118	v	175	ッ	199	ヌ	223	゜
47	/	71	G	95	_	119	w	176	ー	200	ネ	224	
48	0	72	H	96	`	120	x	177	ア	201	ノ	255	倍文字指定
49	1	73	I	97	a	121	y	178	イ	202	ハ		
50	2	74	J	98	b	122	z	179	ウ	203	ヒ		
51	3	75	K	99	c	123	{	180	エ	204	フ		
52	4	76	L	100	d	124	▮	181	オ	205	ヘ		
53	5	77	M	101	e	125	}	182	カ	206	ホ		
54	6	78	N	102	f	126	▮	183	キ	207	マ		
55	7	79	O	103	g	127		184	ク	208	ミ		

◆漢字コード

コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字
1623	扱	2355	計	2736	残	3169	水	3520	担	3968	売	4465	戻
1690	引	2378	月	2737	仕	3221	正	3570	中	4054	番	4471	門
1755	益	2379	件	2794	時	3226	精	3664	釣	4083	非	4483	約
1763	円	2401	検	2872	取	3239	税	3691	訂	4128	票	4529	予
1848	火	2429	現	2885	受	3253	責	3730	転	4142	品	4534	預
1861	課	2436	個	2948	出	3316	前	3732	点	4184	部	4588	利
1883	回	2443	庫	2967	純	3377	総	3733	伝	4244	別	4633	料
1959	額	2566	高	3014	小	3387	送	3758	土	4254	返		
1961	掛	2579	刻	3035	消	3430	他	3892	日	4284	奉		
1968	割	2657	細	3058	証	3456	替	3894	入	4432	明		
2150	客	2663	在	3069	上	3463	貸	3907	認	4440	免		
2266	金	2727	算	3114	信	3517	単	3915	年	4458	木		

部門キーへ商品名等を設定する　部門キーへキャラクターの設定

例　部門[1]に『ﾄﾞﾘﾝｸ』、部門[2]に『ﾎｳﾀｲ』と設定する

●モードスイッチ ⇒「設定」

[2][小計]　表示“P2”
[1][9][6][・]　ﾄ
[2][2][2][・]　ﾞ
[2][1][6][・]　ﾘ
[2][2][1][・]　ﾝ
[1][8][4][・]　ｸ
[00]　必ず入力
[1]　設定

[2][0][6][・]　ﾎ
[1][7][9][・]　ｳ
[1][9][2][・]　ﾀ
[1][7][8][・]　ｲ
[00]　必ず入力
[2]　設定
[小計]　設定終了

●部門キャラクター設定の印字例

ﾄﾞﾘﾝｸ	01
ﾎｳﾀｲ	02

ワンポイント
●部門キーへは、半角で最大12文字（全角では6文字）のキャラクターが設定できます。
●キャラクターを入力し終わったら、部門キーを入力する前に[00]を押してください。

PLUへ商品名等を設定する　PLUへキャラクターの設定

例　PLU番号**71**に半角で『**ｶﾗｰYｼｬﾂ**』、PLU番号**72**に半角で『**ｼﾞｰﾝｽﾞ**』、
PLU番号**90**に『**ｻｰﾋﾞｽ品**』と設定する

●モードスイッチ ⇒「設定」

[2][小計]　表示“P2”
[7][1][PLU]　PLU 番号指定
[1][8][2][・]　ｶ
[2][1][5][・]　ﾗ
[1][7][6][・]　ｰ
[8][9][・]　Y
[1][8][8][・]　ｼ
[1][7][2][・]　ｬ
[1][9][4][・]　ﾂ
[現/預]　設定

※
([7][2][PLU])　PLU 番号指定
[1][8][8][・]　ｼ
[2][2][2][・]　ﾞ
[1][7][6][・]　ｰ
[2][2][1][・]　ﾝ
[1][8][9][・]　ｽ
[2][2][2][・]　ﾞ
[現/預]　設定

[9][0][PLU]　PLU 番号指定
[1][8][7][・]　ｻ
[1][7][6][・]　ｰ
[2][0][3][・]　ﾋ
[2][2][2][・]　ﾞ
[1][8][9][・]　ｽ
[4][1][4][2][・]　品
[現/預]　設定
[小計]　設定終了

●キャラクター設定の印字例

ｶﾗｰYｼｬﾂ	0071
ｼﾞｰﾝｽﾞ	0072
ｻｰﾋﾞｽ品	0090

ワンポイント
● PLUへは、半角で最大12文字（全角では6文字）のキャラクターが設定できます。
※ PLU番号が続いているときは、カッコ内を省略できます。

設定の仕方

取引キーの印字文字を変更する　取引キーのキャラクター変更

例 [貸]キーの印字を全角の『**貸売**』に、[%]キーの印字を全角の『**割引**』にする

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

[2][小計] 表示“P2”
[3][4][6][3][・] 貸
[3][9][6][8][・] 売
[00] 必ず入力
[貸] 設定

[1][9][6][8][・] 割
[1][6][9][0][・] 引
[00] 必ず入力
[%] 設定
[小計] 設定終了

●キャラクター設定の印字例

貸売	07
割引	25

ワンポイント
●取引キーへは、半角で最大 8文字(全角では4文字)のキャラクターが設定できます。
●キャラクターを入力し終わったら、取引キーを入力する前に[00]を押してください。

レシートメッセージを設定する　　レシートメッセージの設定

●レシートには以下の 3種類のメッセージを印字することができます。
1. 店名ロゴ代わり に印字する**「ロゴメッセージ」**　最大6行
2. 店名ロゴの下部 に印字する**「コマーシャルメッセージ」**　最大5行
3. レシートの最後 に印字する**「ボトムメッセージ」**　最大5行

●各メッセージは 1行最大 24文字(半角の場合、全角では12文字)のキャラクターを設定できます

●**“32”**がレシートメッセージのキャラクター設定番号で、ロゴメッセージは**“0132”**〜が、コマーシャルメッセージは**“0732”**〜が、ボトムメッセージは**“1232”**〜がそれぞれのメッセージの設定コードです。

例　ロゴメッセージに右記の内容を、また、コマーシャルメッセージに『**8/1ｶﾗｱｻｲﾁｶｲｻｲｼﾏｽ**』のメッセージを設定する

ﾏｲﾄﾞｱﾘｶﾞﾄｳｺﾞｻﾞｲﾏｽ **カシオストア**

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

2 [小計]（表示“**P2**”）　0 1 3 2 [小計]（ロゴメッセージの設定コード）　2 0 7 ・（マ）　1 7 8 ・（イ）

1 9 6 ・（ト）　2 2 2 ・（ﾞ）　1 7 7 ・（ア）

以下『リ**ガ゛トウコ゛サ゛イ**』を順に設定します

2 0 7 ・（マ）　1 8 9 ・（ス）　[現/預]（1 行目設定）

2 行目は設定コードの入力を省略して、

2 5 5 ・（倍文字指定）　1 8 2 ・（カ）

以下　倍文字を使用して『**シオス**』を順に設定します

2 5 5 ・（倍文字指定）　1 9 6 ・（ト）　2 5 5 ・（倍文字指定）　1 7 7 ・（ア）　[現/預]（2 行目設定）

●レシートメッセージ設定の印字例

	01
ﾏｲﾄﾞｱﾘｶﾞﾄｳｺﾞｻﾞｲﾏｽ	
	02
カシオストア	
	07
8/1ｶﾗｱｻｲﾁｶｲｻｲｼﾏｽ	

コマーシャルメッセージは

0 7 3 2 [小計]（コマーシャルメッセージの設定コード）　5 6 ・（8）　4 7 ・（／）　4 9 ・（1）

以下『カラアサイチカイサイシマス』を順に設定します

1 7 8 ・（イ）　1 8 8 ・（シ）　2 0 7 ・（マ）　1 8 9 ・（ス）　[現/預]（設定）　[小計]（設定終了）

ワンポイント
●各メッセージはそれぞれ独立して、印字／非印字の設定ができます。
●ロゴ/コマーシャルメッセージは、「電子店名スタンプ」を取り付けるまでの間に使用します。

設定ページ　**●レシートメッセージの印字／非印字の設定 ⇒ 81ページ**

レポートタイトルを設定する　　レポートタイトルの設定

●レポートの頭にそれぞれのレポートのタイトル名を設定することができます。

●各タイトルは 1行最大 12文字(半角の場合、全角では 6文字)のキャラクターを設定できます。

例　日計明細レポートのタイトルを「日計売上」、期間集計１レポートを「月計売上」とする。

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

2 [小計]　0 1 2 4 [小計]

表示"**P2**"　日計明細の設定コード　レポートタイトルの設定コード

3 8 9 2 •　2 3 5 5 •　3 9 6 8 •　3 0 6 9 •　[現/預]

日　**計**　売　**上**　設定

期間集計は

0 8 2 4 [小計]

期間集計１の設定コード　レポートタイトルの設定コード

2 3 7 8 •　2 3 5 5 •　3 9 6 8 •　3 0 6 9 •　[現/預]　[小計]

月　**計**　売　**上**　設定　設定終了

●レポートタイトル設定の印字例

日計売上　01
月計売上　08

レポートとその設定コードおよび初期設定値は下記の通りです。

レポートの内容	設定コード	初期設定	レポートの内容	設定コード	初期設定
日計明細レポート	0 1	**日計明細**	月間日別レポート	0 7	**月間日別**
ＰＬＵレポート	0 2	**ＰＬＵ**	期間集計１レポート	0 8	**期間集計１**
時間帯レポート	0 3	**時間帯**	期間集計２レポート	0 9	**期間集計２**
グループレポート	0 4	**グループ**	個別点検レポート	1 0	(ブランク)
在売点検レポート	0 6	**在売点検**	電子ジャーナル	1 2	**電子ｼﾞｬｰﾅﾙ**

設定の仕方

固定合計器キャラクターを設定する　固定合計器キャラクターの設定

●日計明細や期間集計レポートに印字される総売上や純売上などの名称を変更することができます。

●１項目につき最大12文字（半角の場合、全角では 6文字）キャラクターを設定できます。

例　貸在高を「ｸﾚｼﾞｯﾄ在高」、まるめ合計器を「ﾏﾙﾒ計」とする。

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

2 小計（表示“ **P2** ”）　0 4 0 1 小計（04：貸在高の設定コード、01：固定合計器の設定コード）

1 8 4 ・（ク）　2 1 8 ・（レ）　1 8 8 ・（シ）　2 2 2 ・（゛）

1 7 5 ・（ッ）　1 9 6 ・（ト）　2 6 6 3 ・（在）　2 5 6 6 ・（高）　現/預（設定）

2 2 0 1 小計（22：まるめの設定コード、01：固定合計器の設定コード）

2 0 7 ・（マ）　2 1 7 ・（ル）　2 1 0 ・（メ）　2 3 5 5 ・（計）　現/預（設定）　小計（設定終了）

●固定合計器キャラクタ設定の印字例

```
ｸﾚｼﾞｯﾄ在高      04
ﾏﾙﾒ計           22
```

固定合計器キャラクターとその設定コードおよび初期設定値は下記の通りです。

合計器の内容	設定コード	初期設定
総売上	0 1	**総売**
純売上	0 2	**純売**
現金在高	0 3	**現金在高**
貸売在高	0 4	**貸在高**
商品券在高	0 5	**券在高**
課税対象額１	1 1	**外税対象**
税金額１	1 2	**消費税等**
課税対象額２	1 3	**内税込額**
税金額２	1 4	**内税額**

合計器の内容	設定コード	初期設定
消費税合計	1 9	**消費税合計**
非課税合計	2 0	**非課税合計**
万円券枚数	2 1	**万円**
５／１０円丸め	2 2	**サービス**
取引中止	2 3	**取引中止**
戻しモード	2 4	**戻モード**
電卓操作回数	2 6	**電卓**
部門ノンリンク PLU	2 7	**ノンリンク**

設定の仕方

固定キャラクターを設定する　固定キャラクターの設定

●円マークやレシート上の合計・釣り銭などの文字を変更することができます。

例　お釣りの印字を「**釒勺セン**」とする。

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

2 小計　1 4 2 3 小計

表示“ **P2** ”　お釣りの設定コード　固定キャラクターの設定コード

2 5 5 •　3 6 6 4 •　2 5 5 •　1 9 0 •　2 5 5 •　2 2 1 •　現/預　小計

倍文字指定　**釣**　倍文字指定　**セ**　倍文字指定　**ン**　設定　設定終了

●固定キャラクタ設定の印字例

釒勺セン	14

固定キャラクターとその設定コードおよび初期設定値は下記の通りです。

合計器の内容	設定コード	初期設定
円・単価・件数・個数 (2ずつ)	0 1	\ @ 件個
買上点数・客数・枚数(2ずつ)	0 2	点名枚
乗算・単位乗算 (2ずつ)	0 3	点／
税シンボル1，2(2ずつ)	0 4	内　内
同上 オール/非課税 (2ずつ)	0 5	* 非
登録 / 戻モード (4ずつ)	0 7	戻
スペース / 設定モード (4/3)	0 8	PGM
点検 / 精算モード (4ずつ)	0 9	点検精算
電卓モード (4)	1 0	電卓

合計器の内容	設定コード	初期設定
預り時合計印字 (8)	1 3	合　　計
釣り銭印字 (8)	1 4	お　　釣
現金預り印字 (8)	1 5	お 預 り
後レシート合計印字 (8)	1 6	合計
小計印字 (8)	1 7	小計
AM/PM 印字 (3ずつ)	1 8	AM PM
消費税計 (8)	1 9	消費税計
レポート合計印字 (8)	2 6	合計

(　) は半角文字で設定できる文字数を示しています。

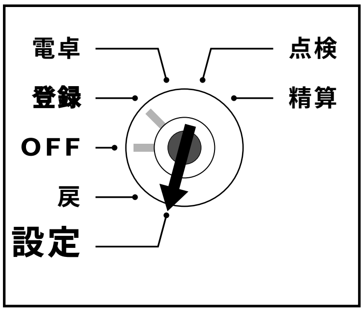
設定の仕方

8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

本機には、便利な機能が豊富に備えられています。**必要に応じて設定をしてください。**

ここでの説明項目

●モードスイッチの位置



すべての設定は、精算・設定・オーナー用鍵（**PGM**）でモードスイッチを**「設定」**に合わせて操作します。
モードスイッチを**「設定」**にすると、表示窓の左側に“ P 1 ”が表示されます。

設定の仕方

レシート等に印字するレジ番号（マシン No.）を設定する　レジ番号の設定

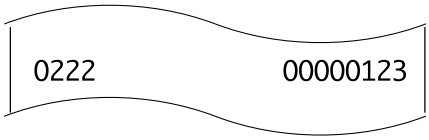
●お店に 2台以上のレジスターがある場合に、区別のためにお使いください。

例　レジ番号“ **123** ”を設定する

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

3 小計	2 2 2 小計	1 2 3	現/預	小計
表示“ **P3** ”	レジ番号の設定のコード	レジ番号	設定	設定終了

●レジ番号設定の印字例



ワンポイント
- ●レジ番号は **0 ～ 9999** まで設定できます。
- ●ご購入時は“ **0** ”**（レジ番号は印字しない）**が設定されています。
- ●レジ番号の印字例（印字位置）は 14～15ページをご覧ください。

部門キーに負単価とハッシュ品目を設定する　部門の負単価とハッシュの設定

●立替金など、総売上に入らないものの登録に使用したい場合は**「ハッシュ品目」**を、金額を負（マイナス）で集計したい場合は**「負単価」**を、それぞれ部門キーに設定します。

例　部門キー[3]に ハッシュ品目を、部門キー[4]に負単価を設定する

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

3 [小計]　1 6 6 [小計]　4　[3]　2　[4]　[小計]

表示"**P3**"　ハッシュ、負単価の設定コード　設定　部門　設定　部門　設定終了

■ 負単価およびハッシュ品目

✡ 通常の部門キー	：0
✡ 負単価にする	：2
✡ ハッシュ品目にする	：4
✡ 負単価でハッシュ品目にする	：6

● 負単価とハッシュ品目設定の印字例

```
部門03             03
 0400000000      @300
部門04             04
 0200000000      @400
```

負単価、ハッシュ品目

ワンポイント
●ご購入時は、全ての部門キーが"**0**"**（通常の部門キー）**になっています。
●「ハッシュ品目」は総売上には演算されませんが、純売上には演算されます。

部門キーに単品現金売りを設定する　部門の単品現金売り設定

●部門キーを押すだけで、レシートを発行（取引終了）したいときは、部門キーに「単品現金売り」を設定します。この場合は、預かり金の入力や釣り銭計算はできなくなります。

例　部門キー[2]に 単品現金売りを設定する

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

3 [小計]　1 8 6 6 [小計]　1　[2]　[小計]

表示"**P3**"　単品現金売りの設定コード　設定　部門　設定終了

■ 単品現金売り

✡ 通常の部門キー：	0
✡ 単品現金売りにする：	1

● 単品現金売り設定の印字例

```
部門02             02
 0010000000      @200
```

単品現金売り

ワンポイント
●ご購入時は、全ての部門キーが"**0**"**（通常の部門キー）**になっています。

設定の仕方

部門キーにグループ番号を設定する　部門のグループリンク設定

●部門キーのそれぞれに**《グループ番号》**を設定することにより、**「グループ別集計」**を求めることができます。（この指定を**「グループリンク」**と言います）

例　部門キーを以下のようなグループに分ける

グループ番号	部門キー
01	部門 [1]
02	部門 [2]
03	部門 [3]

●グループリンク設定の印字例

```
部門01          01
 0000000001   @100
部門02          02
 0000000002   @400
部門03          03
 0000000003   @300
```

グループリンク

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

[3] [小計]（表示“ **P3** ”）　[1] [1] [6] [6] [小計]（グループの設定コード）　[0] [1]（グループ番号）　[1]（設定する部門）

[0] [2]（グループ番号）　[2]（設定する部門）

[0] [3]（グループ番号）　[3]（設定する部門）　[小計]（設定終了）

ワンポイント
●グループ番号は **01 ～ 50** まで設定することができます。
●ご購入時は、すべての部門キーはどのグループにも集計されません。

部門キーに入力できる桁数を設定する　部門キーの桁制限の設定

●各部門キーごとに、登録できる商品単価の最高桁数を設定しておくことにより、登録ミスを少なくすることができます。

例　部門キー[1]に３桁 (\1 ～ \999)までの桁制限を設定する

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

[3] [小計]（表示“ **P3** ”）　[1] [5] [6] [6] [小計]（桁制限の設定コード）　[3]（設定）　[1]（部門）　[小計]（設定終了）

● 桁制限設定の印字例

```
部門01          01
 0003000000   @100
```

桁制限

■ 桁制限

✡ 入力制限無し	[0]/[7]	✡ ３桁(1~999)	[3]	✡ ６桁(1~999999)	[6]
✡ １桁(1~9)	[1]	✡ ４桁(1~9999)	[4]	✡ プリセット単価のみ	[8]/[9]
✡ ２桁(1~99)	[2]	✡ ５桁(1~99999)	[5]		

ワンポイント
●ご購入時は、全ての部門キーが“ **0** ”**（入力制限無し）**になっています。

部門キーへの一括設定方法

部門キーへの一括設定

●一括設定方法では**複数の項目**を**同時に１つの部門**キーに設定することができます。

例　部門[3]に対して内税、[4]に対して、内税、ハッシュ品目、グループリンク04を設定する。

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

	A	B	C	D	E	F	
3 小計（表示“ **P3** ”）	0	0	0	1	000	00	[3]（設定）
	2	0	0	1	000	04	[4]（設定） 小計（設定終了）

直前と同じ設定内容のときは省略可

■ 負単価、ハッシュ品目の設定

A	ハッシュ品目	負単価	
	しない（通常部門）	しない	0
		する	2
	する（ハッシュ）	しない	4
		する	6

■ 単品現金売り

B		
	しない	0
	する	1

■ 入力桁制限

C		
	制限無し	0
	指定桁数まで	1~7
	プリセット単価のみ	8,9

■ 課税ステータス

D		
	非課税	6
	外税	0
	内税	1

■常に“ **000** ”を設定します　E 000

■ グループリンク

F		
	リンク無し	00
	グループリンク	01~50

●前回精算日付の印字制御の印字例

```
部門03          02
 0000100000   @200
部門04          02
 0200100004   @200
```

ワンポイント ●「ハッシュ品目」は総売上には演算されませんが、純売上には演算されます。

設定の仕方

PLU に負単価とハッシュ品目を設定する　PLUの負単価とハッシュの設定

●立替金など、総売上に入らないものの登録に使用したい場合は**「ハッシュ品目」**を、金額を負（マイナス）で集計したい場合は**「負単価」**を、それぞれのPLUに設定します。

例　PLU番号10に ハッシュ品目をPLU番号11に負単価を設定する

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

設定する PLU の数だけ繰り返される部分

3 小計 ／ 1 6 6 小計 ／ 1 0 PLU ／ 4 現/預

表示" **P3** "　ハッシュ、負単価の設定コード　PLU指定　ハッシュ設定

（PLU番号が続くときは PLU番号指定は不要）　2 現/預

直前と同じ設定ならば省略可能　設定

小計

設定終了

■ 負単価およびハッシュ品目

✡ 通常の部門キー	: 0
✡ 負単価にする	: 2
✡ ハッシュ品目にする	: 4
✡ 負単価でハッシュ品目にする	: 6

● 負単価とハッシュ品目設定の印字例

```
PLU0010          0010
 0400000000      @100
PLU0011          0011
 0200000000      @110
```

負単価、ハッシュ品目

ワンポイント
●ご購入時は、すべての **PLU** は通常のPLU 指定になっています。
●「ハッシュ品目」は総売上には演算されませんが、純売上には演算されます。

PLU に単品現金売りと品番PLUを設定する　PLUの単品現金売りと品番PLUの設定

●単品現金売り：締めキーを押さずに、レシートを発行（取引終了）したいときは、PLUに**「単品現金売り」**を設定します。この場合は、預かり金の入力や釣り銭計算はできなくなります。

●品番PLU： PLU は通常、設定された単価で登録されますが、設定単価以外の単価で登録したい場合は、**《品番PLU》**を設定します。（品番PLU の解説と操作例 ⇒ 36、37ページ）

例　PLU番号51に 単品現金売りをPLU番号52に品番PLUを設定する

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

設定する PLU の数だけ繰り返される部分

3 小計 ／ 1 8 6 6 小計 ／ 5 1 PLU ／ 1 現/預

表示" **P3** "　ハッシュ、負単価の設定コード　PLU指定　単品現金売り設定

（PLU番号が続くときは PLU番号指定は不要）　4 現/預

直前と同じ設定ならば省略可能　設定

小計

設定終了

■ 品番PLU または PLU 指定

✡ 通常のPLU指定	: 0
✡ 単品現金売り指定	: 1
✡ 品番PLU指 定	: 4
✡ 単品現金売り/品番指定	: 5

● 単品売りと品番PLU設定の印字例

```
PLU0051          0051
 0010000000     @5100
PLU0052          0052
 0040000000      @120
```

単品現金売り・品番PLU

ワンポイント
●ご購入時は、すべての **PLU** は通常のPLU 指定になっています。

品番PLUに入力できる桁数を設定する　品番PLUの桁制限の設定

●各品番PLUごとに、登録できる商品単価の最高桁数を設定しておくことにより、登録ミスを少なくすることができます。

例　PLU番号61に ３桁、PLU番号62に４桁の桁制限を設定する。

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

設定する PLU の数だけ繰り返される部分

3 小計 ― 表示“ **P3** ”
1 5 6 6 小計 ― 桁制限の設定コード
6 1 PLU ― PLU指定（PLU番号が続くときは PLU番号指定は不要）
3 現/預 ― 桁制限設定
4 （直前と同じ設定ならば省略可能） 現/預 ― 設定
小計 ― 設定終了

■ 桁制限

✡ 入力制限無し	：	0/7
✡ １桁(1~9)	：	1
✡ ２桁(1~99)	：	2
✡ ３桁(1~999)	：	3
✡ ４桁(1~9999)	：	4
✡ ５桁(1~99999)	：	5
✡ ６桁(1~999999)	：	6
✡ プリセット単価のみ	：	8/9

● 桁制限設定の印字例

```
PLU0061          0061
 0003000000      @100
PLU0062          0062
 0004000000      @620
```

桁制限

ワンポイント ●ご購入時は、全てのPLUが“ **0** ”**(入力制限無し)**になっています。

PLU に部門リンクを設定する　　PLUの部門設定

● PLU に集計される金額と数量を、同時に「部門」にも集計したいときに、その部門を指定することを**「部門リンク」**と言います。

例　PLU を以下のように部門にリンクさせる

PLU番号	リ ン ク 先
PLU No. **10**	部門 1
PLU No. **11**	部門 1
PLU No. **12**	部門 2
PLU No. **13**	部門 2
PLU No. **20**	部門 2

●部門リンク設定の印字例

```
PLU0010            0010
  0000000100       @100
PLU0011            0011
  0000000100       @110
PLU0012            0012
  0000000200       @120
PLU0013            0013
  0000000200       @130
PLU0020            0020
  0000000200       @200
```

リンク部門番号

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

設定する PLU の数だけ繰り返される部分

3 小計 （表示“ **P3** ”）　1 1 6 6 小計 （部門・グループリンクの設定コード）　1 0 PLU （PLU番号指定）　1 0 0 （部門指定＋００）　現/預 （設定）

(1 0 0) （直前と同じリンク先のときは省略可）　現/預 （PLU番号が続くときは PLU番号指定は不要）

2 0 0 （部門指定＋００）　現/預 （設定）（PLU番号が続くときは PLU番号指定は不要）

2 0 0 （部門指定＋００）　現/預 （設定）（PLU番号が続くときは PLU番号指定は不要）

2 0 PLU （PLU番号指定）　2 0 0 （部門指定＋００）　現/預 （設定）

小計 （設定終了）

ワンポイント

●リンクできる部門番号は **01 ～ 04**です。

●ご購入時は、すべての **PLU** はどこへもリンクされていませんので、ノンリンク部門へ集計されます。

PLU への一括設定方法

PLUへの一括設定

●一括設定方法では**複数の項目**を**同時に１つのPLU**に設定することができます。

例　PLU番号100に対して、内税、PLU番号101に対して、内税、ハッシュ品目を設定する。

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

3 小計（表示“ **P3** ”）　1 0 0 PLU　0 0 0 1 0 00 00 現/預（設定）

（PLU番号が続くときは PLU番号指定は不要）　2 0 0 1 0 00 00 現/預（設定）　小計（設定終了）

A	B	C	D	E	F	G
0	0	0	1	0	00	00
2	0	0	1	0	00	00

直前と同じ設定内容のときは省略可

■ 負単価、ハッシュ品目の設定

A	ハッシュ品目	負単価	
	しない（通常部門）	しない	0
		する	2
	する（ハッシュ）	しない	4
		する	6

■ 単品現金売り、品番PLUの設定

B	品番PLU	単品現金売り	
	しない（通常PLU）	しない	0
		する	1
	する（品番PLU）	しない	4
		する	5

■ 入力桁制限

C		
	制限無し	0
	指定桁数まで	1～7
	プリセット単価のみ	8, 9

■ 課税ステータス

D		
	非課税	6
	外税	0
	内税	1

■常に“ **0** ”を設定します　E　0

■ 部門リンク

F		
	リンク無し	00
	部門リンク	01～04

■常に“ **00** ”を設定します　G　00

●PLUへの一括設定の印字例

```
PLU0101        内        0010
 0000100000              @100
PLU0102        内        0011
 0200100000              @110
```

ワンポイント　●「ハッシュ品目」は総売上には演算されませんが、純売上には演算されます。

設定の仕方

レシートやジャーナルの印字方法を設定する　印字制御の設定

●印字制御には、下記の内容があります。必要に応じて設定してください。

例　レシートのお買い上げ点数を**「印字する」**に、設定する。

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

キー操作	3 小計	5 2 2 小計	A	B	C	D	E	F	G	H	現/預	小計
入力	3 小計	5 2 2 小計	0	0	0	4	0	0	0	0	現/預	小計
説明	表示“**P3**”	印字制御の設定コード									設定	設定終了

■ 預かり、一部入金操作時の

A		
	小計を印字する	0
	小計を印字しない	1

■ 日付・時刻・一連番号の印字

B	一連番号	ジャーナル上の日付	時刻	
	印字する	印字しない	印字する	0
			印字しない	1
		印字する	印字する	2
			印字しない	3
	印字しない	印字しない	印字する	4
			印字しない	5
		印字する	印字する	6
			印字しない	7

■ 後レシートの印字、レシート/ジャーナルの選択

C	後レシートに取引明細を	後レシートの発行は	レシート/ジャーナル	
	印字する	レシート発行	レシート	0
			ジャーナル	1
		締めキー	レシート	2
			ジャーナル	3
	印字しない	レシート発行	レシート	4
			ジャーナル	5
		締めキー	レシート	6
			ジャーナル	7

■ 買い上げ点数

D	買上点数	
	印字しない	0
	印字する	4

■ ジャーナル登録明細印字、小計印字、12/24時制

E	12/24時制	小計釦押下時小計金額を	ジャーナルに取引明細を	
	24時制	印字しない	印字しない	1
			印字する	0
		印字する	印字しない	3
			印字する	2
	12時制	印字しない	印字しない	5
			印字する	4
		印字する	印字しない	7
			印字する	6

■ ジャーナル圧縮印字

		F
0	圧縮印字する	
4	通常印字	

■ 区切り印字、税金合計印字

	税金類の前に区切りの破線を	税金合計を	G
0	印字しない	印字しない	
1	印字する		
2	印字しない	印字する	
3	印字する		

■ レシートの文字は

		H
0	標準文字	
2	縦倍文字	

●印字制御設定の印字例

```
0522          00040000
```

ワンポイント

●ご購入時の印字制御の設定は“**00000000**”になっています。

設定の仕方

「電卓」モードでドロアーを開けるキー等を設定する　　電卓モードの設定

●モードスイッチが**「電卓」**の場合に[#/替]キーを押せばドロアーが開きますが、このほかに計算終了の[現/預]キーで開けることもできます。また、点検/精算時に、電卓モード中の計算回数を印字することができます。

例 **「電卓」**モード中の計算回数を、点検/精算時に**「印字する」**に設定する

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

[3] [小計]　[1] [0] [2] [2] [小計]　[2] (A)　[0] [0] [0] [0]　[現/預]　[小計]

- [3] [小計]：表示“**P 3**”
- [1] [0] [2] [2] [小計]：ドロアー開き等の設定コード
- [現/預]：設定
- [小計]：設定終了

■**「電卓」**モード中のドロアー開きのキーおよび**計算回数**の印字/非印字

A	**「電卓」**モード中[現/預]キーでドロアーが	**「電卓」**モード中[#/替]キーでドロアーが	**「電卓」**モード中の計算回数をX/Z時に	
	開く	開く	印字する	3
			印字しない	7
		開かない	印字する	1
			印字しない	5
	開かない	開く	印字する	2
			印字しない	6
		開かない	印字する	0
			印字しない	4

●電卓モードの設定の印字例

1022	00020000

ワンポイント ●ご購入時の**ドロアー開き等**の設定は“ **2 0000** ”(**「電卓」**モード中は[#/替]キーで**「ドロアーが開く」**)になっています。

点検・精算レポートの印字方法を設定する

点検・精算の印字の設定

●点検・精算レポートの０スキップ（件数や個数と金額がともに０の項目を印字しないこと）や売上構成比の印字/非印字などを設定します。

例 各レポートに売上構成比も併せて印字する。

●モードスイッチ ⇒「**設定**」

3 小計 ／ 0 8 2 2 小計 ／ 0（A） 3（B） 0（C） 0 0（D） ／ 現/預 ／ 小計

表示“ **P3** ” ／ 点検・精算レポート印字の設定コード ／ 設定 ／ 設定終了

■部門/取引、PLU、時間帯レポートの０スキップを

A	時間帯	PLU	部門/取引	
	する	する	する	0
			しない	1
		しない	する	2
			しない	3
	しない	する	する	4
			しない	5
		しない	する	6
			しない	7

●点検/精算の印字の印字例

0822 00003000

■ 売上構成比や累計（ＧＴ）の印字/非印字

B	累計	売上構成比	
	印字する	印字しない	0
		印字する	1
	印字しない	印字しない	2
		印字する	3

■ 戻し合計の印字/非印字

C		
	印字する	0
	印字しない	1

■常に“ **00** ”を設定します　D 0 0

ワンポイント

●ご購入時の設定は“ **0 0 0 0 2 0 0** ”になっています。

レシートにメッセージ類を印字する　　レシートメッセージの印字設定

●レシート上にロゴメッセージ、コマーシャルメッセージ、ボトムメッセージを印字できます。あらかじめ印字する内容を設定した後、この設定で「印字」を選択します。

例 コマーシャルメッセージを印字する。

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

[3] [小計]　[2] [1] [2] [2] [小計]　[2]（A）　[0] [0] [0] [0] [0] [0] [0]　[現/預]　[小計]

表示“ **P3** ”　メッセージ印字設定のコード　　設定　設定終了

■ メッセージの印字

	ボトムメッセージ	コマーシャルメッセージ	ロゴメッセージ	
A	非印字	非印字	非印字	0
			印　字	1
		印　字	非印字	2
			印　字	3
	印　字	非印字	非印字	4
			印　字	5
		印　字	非印字	6
			印　字	7

●レシートメッセージの印字設定の印字例

2122　　　　20000000

ご注意 ●発注されたグラフィックロゴを印字する場合、グラフィックロゴの入った電子店名スタンプを挿します。このとき、先に設定されていたロゴ/コマーシャルメッセージは印字されなくなります。

設定の仕方

強制操作や演算方法を設定する　強制操作・演算の設定

●操作ミスを防ぎ、確認をうながすために、「強制操作」の設定ができます。
これらの設定には、下記の内容があります。必要に応じて設定してください。

例　一連番号を日計明細精算終了後も**リセットしない**と設定する。

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

3 小計（表示" P3 "）　6 2 2 小計（強制・演算の設定コード）　0（A） 0 0（B） 0（C） 0（D） 0（E） 1（F） 0（G）　現/預（設定）　小計（設定終了）

■ 小計、在高申告操作の強制

	在高申告を	締め操作の前に小計入力を	
A	強制しない	強制しない	0
		強制する	2
	強制する	強制しない	4
		強制する	6

■ 常に" 00 "を入力します。　B　0 0

■ 乗算入力順番は※

C	数量×単価	0
	単価×数量	2

■ レシート発行中にキーバッファクリアを

D	しない	0
	する	1

■ 時計の表示で「秒」表示を

E	しない	0
	する	2

■ 一連番号リセット、取引中止操作

	取引中止釦操作は	日計明細精算後一連番号をリセット	
F	可　能	する	0
		しない	1
	不可能	する	2
		しない	3

■ 00キーを

G	００として使用	0
	０００として使用	1

●強制操作・演算設定の印字例

```
0622          00000010
```

ワンポイント
●ご購入時の強制操作・演算の設定は" **0 00 0 0 0 0 0** "になっています。
※「単価×数量」の設定をすると、「PLUの乗算登録」と、「時刻・日付表示」ができなくなります。

設定の仕方

締めキーに一部入金の可/不可などを設定する　締めキーの機能の設定

●[現/預]キーや[貸]キーなどの**「締めキー」**に**《分割処理》**(45ページ参照)を受け付けるか／受け付けないか、また**釣銭の最大金額**や**預かり金入力の強制**などを設定します。

例 [現/預]での預かり入力を**「強制する」**に、[券]での預かりを**「エラー」**にする

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

	A	B	C	D	
[3][小計] 表示“ P3 ”	[0][0]	[4]	[0]	[0][0]	[現/預] [現/預]設定
	[0][0]	[2]	[0]	[0][0]	[券] [小計] [券]設定　設定終了

■ 合計・預かり金額の制限

A		
	金額の左端の数値	0～9
	金額の“ 0 ”の個数	0～6

■ 分割処理および預かり入力の可/不可、預かり入力強制

B	分割処理	預かり入力	預かり入力の強制	
	分割処理可能	入力可能	強制しない	0
			強制する	4
		入力「不可」	強制しない	2
			強制する	6
	分割処理「不可」	入力可能	強制しない	1
			強制する	5
		入力「不可」	強制しない	3
			強制する	7

■ 内税金額の印字/非印字、お釣のある預かり

C	内税対象額と内税額	
	印字する	1
	印字しない	0

■ 釣銭金額の制限

D		
	金額の左端の数値	0～9
	金額の“ 0 ”の個数	0～4

●締めキーの機能設定の印字例

```
現金        00004000
商品券      00002000
```

◇左記 **A、D** の**「金額の制限」**の設定数値は次のようになります。

設定数値例：

金額制限 **10,000円** → 数値**“ 14 ”**
金額制限 **7,000円** → 数値**“ 73 ”**
金額制限 **2,500円** → 設定できません
金額制限 **なし** → 数値**“ 00 ”**

ワンポイント ●ご購入時は[現/預]、[券]キーに“ **00 0 0 00** ”が、[貸]キーに“ **00 2 0 00** ”**(預かり金額の入力不可)**が設定されています。

設定の仕方

マイナスキーの桁制限等を設定する　　マイナスキーの機能の設定

●[ー]キーの課税ステータスその他を設定します。

例　[ー]を**「オール課税」**にする

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

		A	B	C	D		
3	小計	0	0	5	000	ー	小計
表示"P3"						[ー]設定	設定終了

■ 値引き操作で小計が

A		
	負になることを許す	1
	負になることを許さない	0

■ 入力桁制限

B		
	制限無し	0
	指定桁数まで	1～7
	プリセット単価のみ	8,9

■ 消費税の課税方式

C		
	外税	0
	内税	1
	オール課税	5
	非課税	6

■ 常に"**000**"を設定します　D　000

●マイナスキーの機能の設定の印字例

–	00005000

ワンポイント ●ご購入時は"**0 0 0 0 0 000**"が設定されています。

%計算の円未満の端数処理方法を設定する　%計算の端数処理の設定

●［%］を使って%計算をしたときに、円未満をどうするのかを設定します。

例　［%］の円未満を**「切上げ」**にする

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

［3］［小計］　［2］［0］［0］［5］　［0］［0］［0］　［%］　［小計］

表示“ **P3** ”　（A B C D E）　［%］設定　設定終了

■ %計算の端数処理

A		
	円未満 四捨五入	0
	円未満　切 捨 て	1
	円未満　切 上 げ	2

■ 新たな%率を置数しての%計算、割引・割増

B	置数%率を	割引・割増	
	許す	割　引	0
		割　増	1
	禁止	割　引	2
		割　増	3

■ 常に“ **0** ”を設定します　C　0

■ 消費税の課税方式

D		
	外税	0
	内税	1
	オール課税	5
	非課税	6

■ 常に“ **000** ”を設定します　E　000

●端数処理設定の印字例

```
%          02005000
```

ワンポイント
●ご購入時は“ **0 0 0 0 5 000** ”**（オール課税指定、四捨五入）**が設定されています。
●上記 D の「課税方式」の設定は、56～ 58ページ（消費税の課税方式の設定）で設定されます。

設定の仕方

入・出金キーの置数の入力制限を設定する　入・出金入力制限の設定

●［入金］、［出金］キーの置数入力制限を設定します。

例　［入金］キーの入力制限を「\20,000」に、［出金］キーの入力制限を「\500,000」にする

●モードスイッチ ⇒「設定」

［3］［小計］（表示“P3”）　A［2］［4］　B［0］［0］［0］　［入金］（入金設定）

A［5］［5］　B［0］［0］［0］　［出金］（出金設定）　［小計］（設定終了）

■ 置数金額の制限

A		
A	金額の左端の数値	0〜9
A	金額の“0”の個数	0〜6

■ 常に“000”を設定します　B　000

●入金・出入力制限設定の印字例

入金	00240000
出金	00550000

◇左記 Aの**「金額の制限」**の設定数値は次のようになります。

設定数値例：

金額制限**10,000円** → 数値**“14”**
金額制限 **7,000円** → 数値**“73”**
金額制限 **2,500円** → 設定できません
金額制限 **なし** → 数値**“00”**

ワンポイント ●ご購入時は“**0 0 0 0 0 000**”が設定されています。

設定の仕方

領収書上に背景を印字する　　背景印字関連の設定

●領収書上に薄く地紋を印字することが可能です。これを**背景印字**と呼んでいます。
背景印字は１種類で、印字するかしないかの設定をします。

例　領収書に背景を印字する。

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

3 小計 ── 表示" **P3** "
2 9 2 2 小計 ── 背景印字関連の設定コード
A: 1
現/預 ── 設定
小計 ── 設定終了

■ 領収書に背景を

A		
	印字しない	0
	印字する	1

●領収書関連設定の印字例

2922　　00000001

領収書の収入印紙必要額や税額印字など　領収書関連の設定

●領収書の収入印紙必要額は現在 30,000円です。この金額が変更された場合、その額を設定してください。また、領収書への税額印字の要／不要や領収書用一連番号のリセット／ノンリセットなども同時に設定します。

例　領収書の但し書き部へ**「お品代として」**を印字し、
　　領収書用一連番号は、日計明細の精算でも“ **0** ”にしない

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

3 小計	2 7 2 2 小計	1 (A)	0 (B)	0 (C)	0 3 0 0 (D)	現/預	小計
表示“ **P3** ”	領収書関連の設定コード				収入印紙必要額（1/100の値を設定します）	設定	設定終了

■ **〈但し書き〉**部への印字

A		
	“ **非印字** ”	0
	“ **お品代として** ”を印字する	1
	“ **お食事代として** ”を印字する	2
	“ **ご飲食代として** ”を印字する	3
	“ **手数料として** ”を印字する	4
	“ **印紙代として** ”を印字する	5
	“ **証紙代として** ”を印字する	6
	“ **お薬代として** ”を印字する	7
	“ **治療費として** ”を印字する	8
	“ **書籍代として** ”を印字する	9

■ 日計明細の精算後の領収書用一連番号

B		
	“ **0** ”にしない（ノンリセット）	0
	“ **0** ”にする（リセット）	1

■ 領収書名、レシート一連番号と税額の印字／非印字

C	領収書／領収証	レシート一連番号	税額の印字	
	領　収　書	印字する	印字する	0
			印字しない	1
		印字しない	印字する	2
			印字しない	3
	領　収　証	印字する	印字する	4
			印字しない	5
		印字しない	印字する	6
			印字しない	7

●領収書関連設定の印字例

```
2722                01000300
```

ワンポイント
●収入印紙必要額は、必ず実際の1/100の値を **4桁**で設定します。
●ご購入時の領収書関連の設定は“ **0 0 0 0300** ”が設定されています。
●金額を指定した領収書発行（22ページ参照）の場合は、領収書上に税額を**「印字する」**になっていても印字はしません。

本機の設定内容を確認する－１

●設定されている内容の確認（**「設定点検」**と言います）には ４種類あります。

◎ **PLU以外の設定点検**

部門キーや、[%]キーなどに設定されている単価や%率　**“ P 1 ”**で点検します

部門キーや担当者､ロゴメッセージなどに設定されているキャラクタ　**“ P 2 ”**で点検します

印字制御や消費税関連制御等の全体設定と部門キーの桁数制限など　**“ P 3 ”**で点検します

◎ **PLUの設定点検**

PLU に設定されている商品名､単価や品番PLU ､部門リンクなど　**“ P 6 ”**で点検します

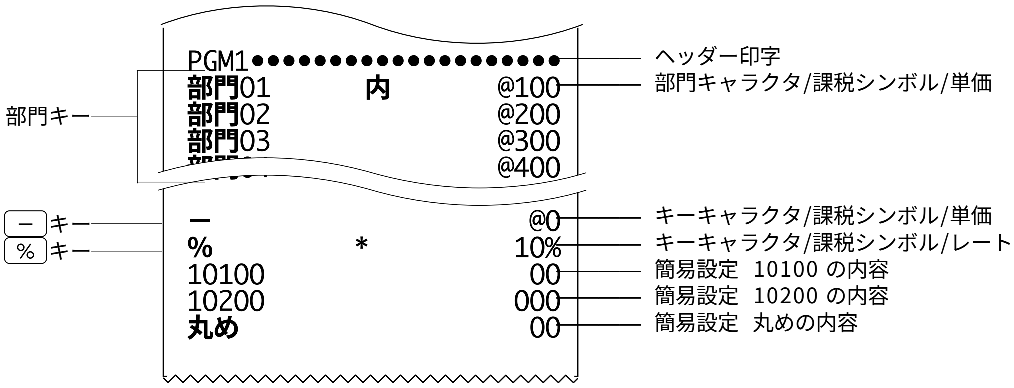
単価や料率の設定点検

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

●キー操作 ⇒ [1][小計] [小計] と押します。

表示“ **P1** ”　点検開始

●P1の設定点検印字例



設定のない部門の印字はスキップします。

設定点検

設 定 点 検

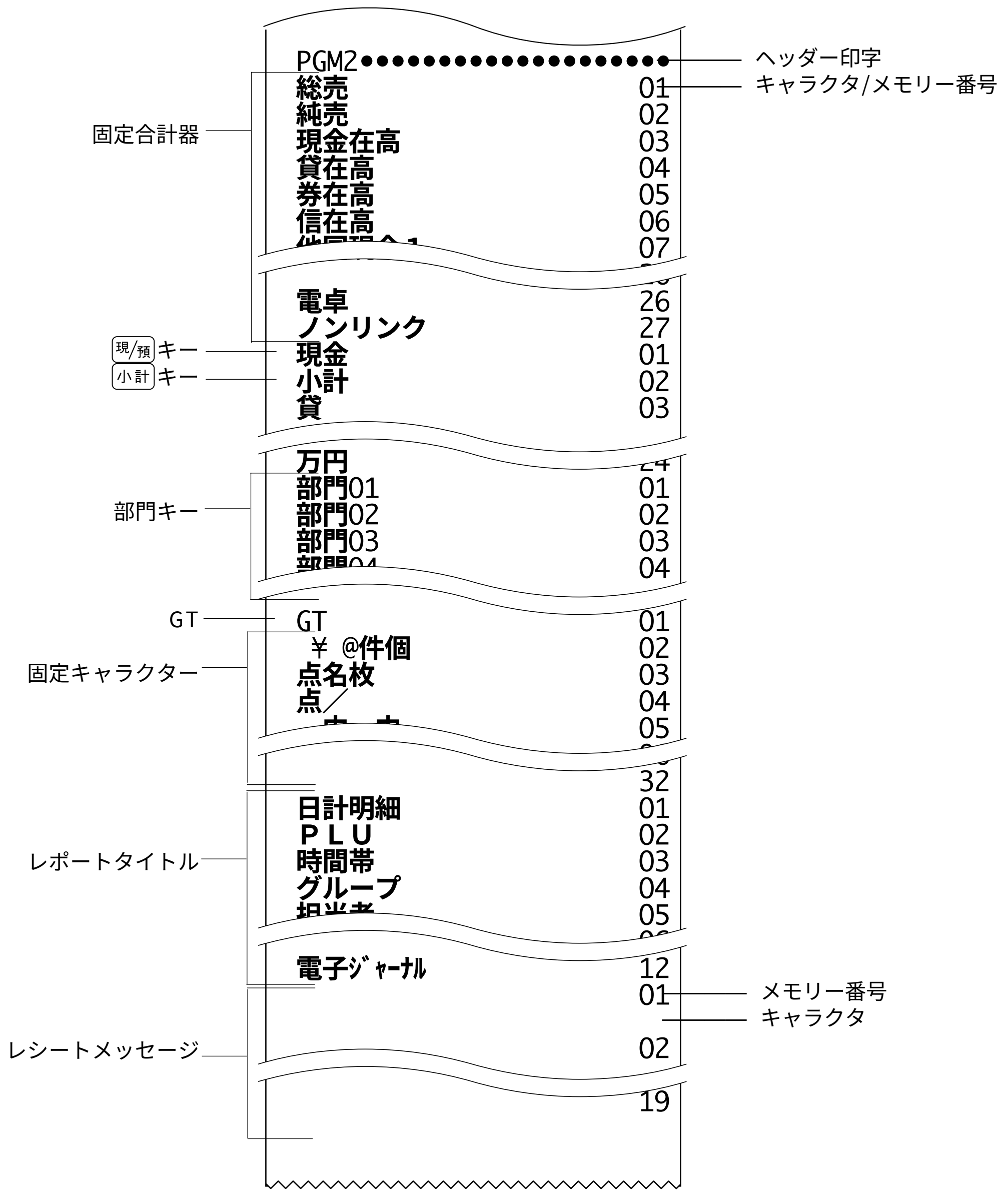
キャラクタの設定点検

●モードスイッチ ⇒「**設定**」

●キー操作 ⇒ 2 小計 小計 と押します。

表示“P2” 点検開始

●P2の設定点検印字例



本機の設定内容を確認するー２

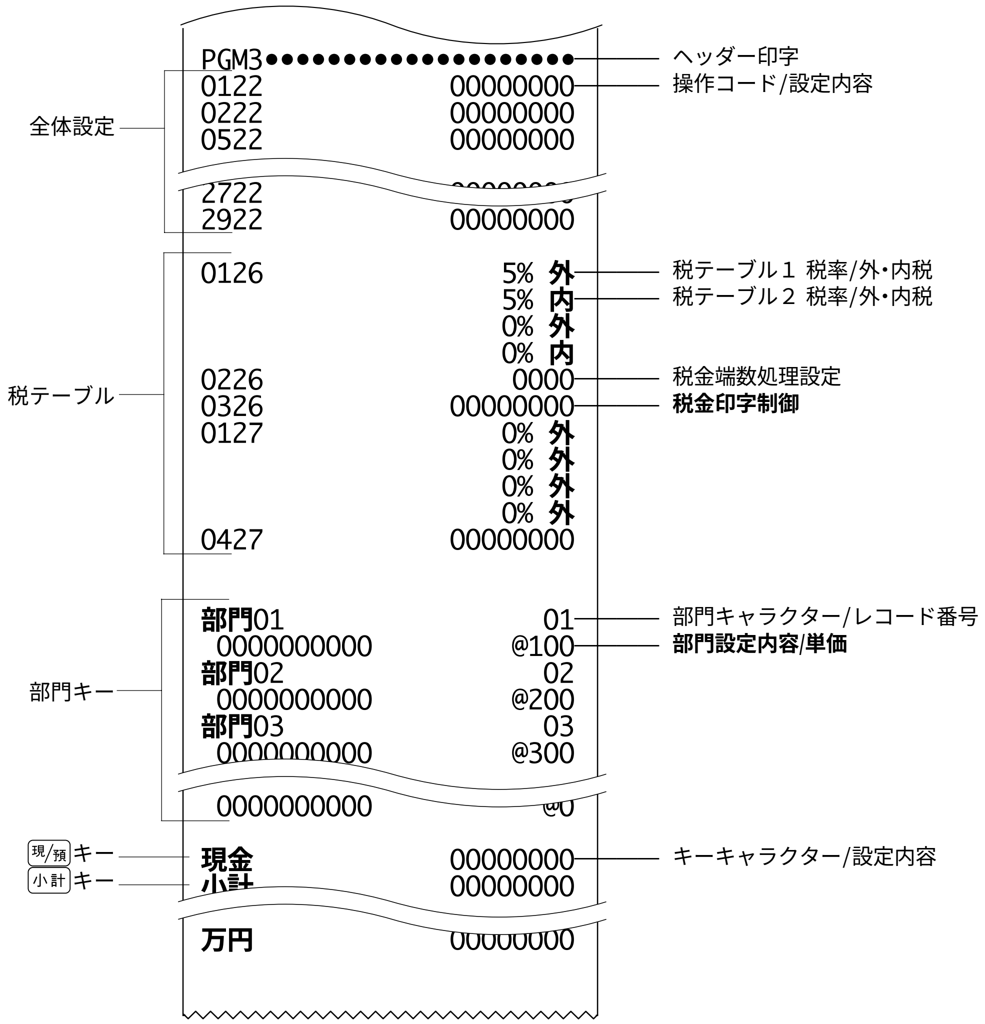
全体設定などの設定点検

●モードスイッチ ⇒「**設定**」

●キー操作 ⇒ 3 [小計] [小計] と押します。

表示“ **P3** ”　点検開始

●P3の設定点検印字例



設定のない部門の印字はスキップします。

設定点検

設 定 点 検

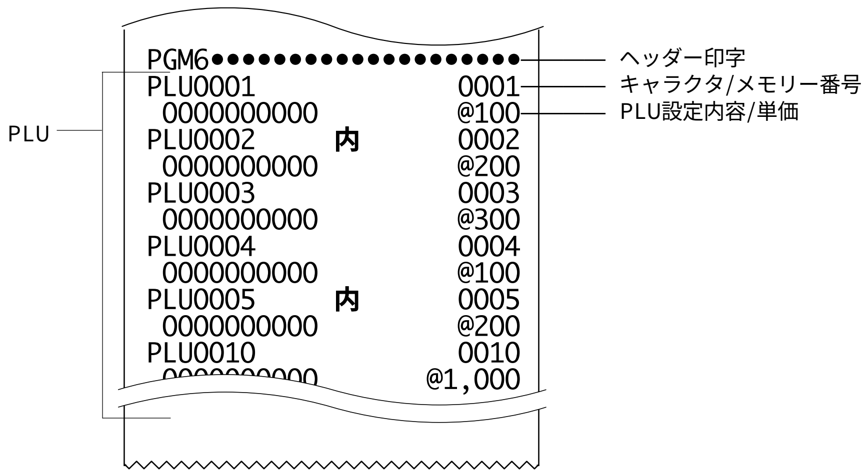
PLUの設定点検

●モードスイッチ ⇒「**設定**」

●キー操作 ⇒ 6 小計 小計 と押します。

表示"**P6**" 点検開始

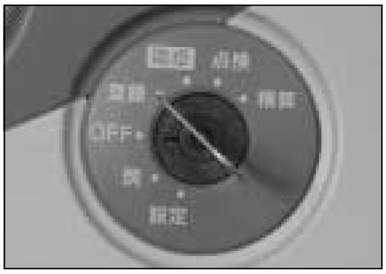
●P6の設定点検印字例



設定のないPLUの印字はスキップします。

ロールペーパー（レシートまたはジャーナル用紙）の交換

●ロールペーパーが少なくなると（約１m）、赤い線が出てきます。お早めに新しいロールペーパーと交換してください。 ➤➤ **ロールペーパーは「TRP-5880TWまたはTRP-5880HTW（紙幅58×外径80mmの感熱記録紙）」**です。





①モードスイッチを**「登録」**の位置にします。

② プリンターカバーの「後面の突起」に指をかけて、カバーの後部を持ち上げて外します。

◯ここからはレシートとジャーナルで手順が異なります。

■ジャーナルとして使用の場合



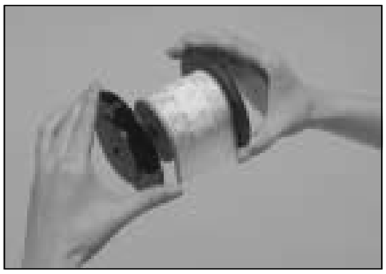
③[紙送り]キーを押して 20 cm 位ロールペーパーを空送りします。



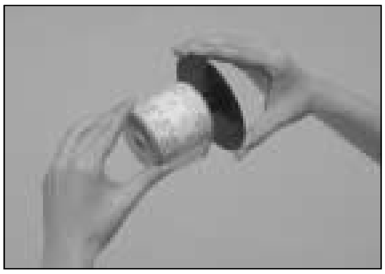
④印字部分にかからない位置でロールペーパーを切り離します。



⑤巻き取りホルダーをホルダー受けからはずします。



⑥ 紙押さえを、巻き取りホルダーから横方向にずらして、はずします。



⑦ 印字済みジャーナル用紙を、巻き取りホルダーから横方向にずらして、はずします。

本体内に残ったロールペーパーの取り除き方は、下側の**「レシートの交換方法」**の手順で行なってください。

■レシートとして使用の場合



③プラテンアームを持ち上げ、プリンターを開けます。



④本体内のレシート用紙受け（ジャーナルの場合はジャーナル用紙受け）に残っているロールペーパーの芯を取り除きます。

新しいロールペーパーを取り付けます。

取り付け方は ⇒ 14〜15ページ

電子店名スタンプ(有償)の取り付け方

●電子店名スタンプが出来上がってきたら取り付けてください。

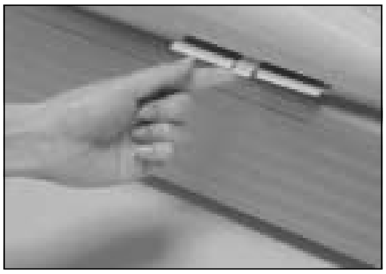


①モードスイッチを**「OFF」**にして、レジスター本体向かって左側面のコネクターカバーのノブを押し下げ、カバーを取り外します。





②電子店名スタンプのラベル面を上にしてカセットを奥までしっかりとはめ込みます。



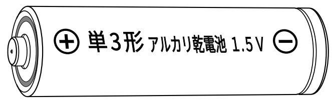
③コネクターカバー下側の「ツメ」の部分を本体に入れて、上部を本体にはめ込んで完了です。

ご注意

●電子店名スタンプの端子部には手や金属で触れないでください。
●お買い上げの状態では、電子店名スタンプを挿すとお申し込みいただいたロゴやサーマルPOPを印字します。もし、印字しない場合は電子店名スタンプがきちんと差し込まれているかご確認下さい。また、ロゴやサーマルPOPを印字する設定(81, 87ページ参照)になっているかご確認下さい。

乾電池の交換

●表示窓の左側に“L”が点灯したら電池の寿命が来たことを示します。
新しい乾電池と交換してください。
➤➤ **乾電池は「単３形乾電池３本」**です。



単3形乾電池



① モードスイッチを**「登録」**にして、プリンターカバーの後方部を持ち上げて、カバーを取り外します。



②ジャーナルの場合、プリンターの紙の出口のところで紙を切り離し、ジャーナル巻き取りホルダーを外します。
レシートの場合③に進みます。



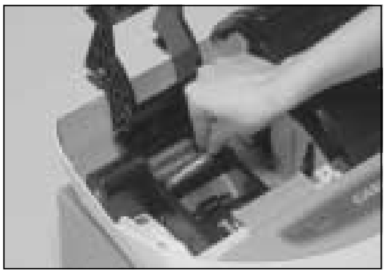
③ プラテンアームを開けます。



④「電池ボックスのフタ」を取り外します。
電池ボックスのフタのツマミを左に押して開けます。



⑤古い電池を3本とも取り外します。



⑥ 新しい電池を３本 ⊕ ⊖ に注意して、電池ボックスに確実にセットします。



⑦「電池ボックスのフタ」を、外したときの逆の要領で取り付けます。
左側のツメの部分を先に入れてから、確実に閉めます。



⑧ロールペーパーを元のようにセットし、プリンターカバーを取り付けて完了です。

ご注意 ☞
●電池交換中は、差し込みプラグを**コンセントより抜かない**でください。抜くと、日付や時刻、集計数値等が消えてしまいます。
●乾電池は、3本とも**「同じ種類の新しい電池」**を使用し、古い電池や違う種類の電池を混ぜることはしないでください。
●乾電池は、充電や分解および、ショートする恐れのあることはしないでください。また、加熱したり火の中へ投入したりしないでください。

カシオ TE-101 の仕様

型　　　式	ＴＥ－１０１
キーボード部	ストロークキー方式　2キーロールオーバー
表　示　部	発光ダイオード（LED）表示 7セグメント　8桁表示　　収納式回転表示器付き（-NDを除く）
印　字　部	1シート サーマルプリンター方式 印　字　速　度　　最大 約 14行／秒 印　字　桁　数　　レシートまたはジャーナル 24 桁（半角文字の場合） 記　　録　　紙　　幅 58mm、外径 80mm 以下の感熱記録紙（推奨 TRP-5880TWまたはTRP-5880HTW ） 店 名 ロゴ印字　　縦 21mm × 横 48mm の範囲内でデザイン可（レシートの場合、自動印字可） ジ ャ ー ナ ル　　自動巻き取り 領 収 書 発 行　　必要に応じて領収書の発行が可能
最大演算桁数	置数・預かり金 8桁　　登録　7桁　　合計　8桁　　リピート　6桁　　ノンアド　8桁、 %レート　整数 2桁＋小数 2桁　　税率　整数 2桁＋小数 4桁　　乗算数量　整数 4桁＋小数 2桁
電　卓　機　能	加減乗除計算　%計算　税金計算　　最大計算桁数は　置数 8桁　答 8桁（負数のときは 7桁）
ド　ロ　ア　ー	紙幣 3種・硬貨 6種　コイン部仕切りは移動可　ドロアーロック錠付き　ドロアー・本体一体型
時計・日付機能	月差± 30秒（通電状態・ 25℃において） 2089年までフルオートカレンダー
メモリー保護	単３形乾電池３本使用　　アルカリ電池の場合　　記憶保持 約 ３年　　電池寿命 約 ３年 　　　　　　　　　　　　マンガン電池の場合　　記憶保持 約 １年　　電池寿命 約 １年
電　　　源	ＡＣ 100Ｖ ± 10Ｖ　　50Hz／60Hz
消　費　電　力	7W　　（動作時）
周囲温度・湿度	0℃ ～ 40℃　　10% ～ 90%
外形寸法 および	幅 365mm　奥行 450mm　高さ 275mm（ドロアー含む）　　回転表示器を出した高さ 326mm
重　　　量	約 8Kg（ドロアー含む）
オ プ シ ョ ン	電子店名スタンプ　　RAC-10 防　水　カ　バ　ー　　WT-82
消　耗　品	記　　録　　紙　　TRP-5880TW（紙幅 58mm 、外径 80mm の普通タイプ感熱記録紙） 記　　録　　紙　　TRP-5880HTW（紙幅 58mm 、外径 80mm の高保存タイプ感熱記録紙）

■記憶保持用電池について

本機は、長期間（約 ３年間）未使用状態でも、記憶（メモリー）が保護されるように単３形アルカリ乾電池を使用しています。電池寿命がなくなってきますと表示窓の最上桁に“L”**が表示されます。このときは速やかに電池を交換してください。**

11 さくいん

さくいん

す・ス

せ・セ

そ・ソ

た・タ

ち・チ

つ・ツ

て・テ

と・ト

な・ナ

に・ニ

ぬ・ヌ

ね・ネ

の・ノ

れ・レ

ろ・ロ

わ・ワ

アルファベット

さくいん

まずお確かめください

機械が全然作動しない、または、時々おかしくなる等の場合は、故障と思いがちですが、その前に次の点をお確かめください。

こんなとき	ここをお確かめください
ドロアー（引き出し）が開かない	●硬貨や紙幣がはさまっていませんか？
表示がつかない	●差し込みプラグがコンセントからはずれたり、はずれかかっていませんか？
	●コンセントまでまちがいなく電気が流れていますか？
「レシート発行」のランプが点滅している	●レシート用紙が無くなりました。 新しい用紙を入れてください。 ⇒ 94ページ
“ E012 ”の表示が点灯して、操作を受け付けない	●ジャーナル用紙が無くなりました。 新しい用紙を入れてください。 ⇒ 94ページ
“ E081 ”の表示が点灯した	●電子ジャーナル用メモリーが無くなります／ました。 電子ジャーナルの精算操作をしてください。 ⇒ 51ページ
レシート、領収書、または、ジャーナルが発行されない	●プラテンがきちんと閉められていますか？ ⇒ 14ページ
	●紙づまりを起こしていませんか？
	●レシートスイッチが**「停止」**になっていませんか？ ⇒ 10ページ （レシートが発行されないとき）
	●ロールペーパーは残っていますか？ ⇒ 94ページ
ジャーナルが巻き取られない	●ジャーナル用紙の初めが、巻き取りホルダーにきちんとセットされていますか？ また、巻き取りホルダーはホルダー受けに確実にセットされていますか？ ⇒ 14ページ
	●紙づまりを起こしていませんか？
印字がうすい、または、印字ムラがある	●ロールペーパーは推奨品を使用していますか？ ⇒ 94ページ
	●ロールペーパーの入れ方は正しいですか？ 裏表が逆になっていませんか？ ⇒ 14、15ページ
日付・時刻が消えてしまった	●内蔵バッテリーが寿命ではありませんか？ ⇒ 96ページ

うまく動かないときは

●レジ操作中に、**エラー音**が“ **ピーッ** ”と鳴ることがあります。これは、機械が操作ミスを検出したしるしですが、通常は**エラーの自動解除機能**によりそのまま正しく操作を続けることができます。

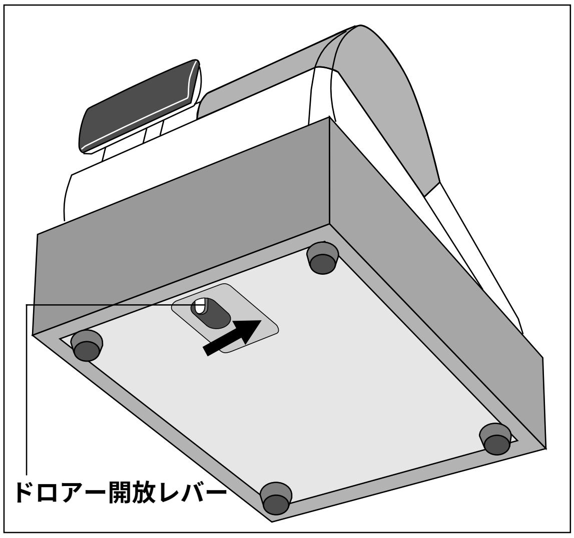
●操作ミスのエラーなどを強制的に解除する方法として、[強制解除]キーを2回続けて押す方法がありますが、この場合は以下の注意が必要です。

ご注意 ●**「登録」**または**「戻」**中に、[強制解除]キーを2回続けて押した場合は、《現金》での売上(戻し)として処理されます。
これを集計から取り消したいときは、**「登録」**の場合は「返品処理」を、**「戻」**の場合は「売上登録」を行ないます。

ドロアー(引き出し)が開かなくなったとき

万一、停電や故障などでドロアーが開かなくなったときは、ドロアー底面の金具(ドロアー開放レバー)を矢印の方向に動かすと開きます。

＊ドロアーロック錠がかかっている場合は開きませんので、ロックを解除してから行なってください。



<<<　テレビやラジオの近くでは使用しないでください　>>>

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

■保証およびアフターサービスについて

保証書はよくお読みください	保証期間は、お買い上げ日から**１年間**です。 保証書（別に添付しています）は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。 内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
修理を依頼されるときは	まず 101、102ページの**「こまったときには」**に従って調べていただき、直らないときは次の処置をしてください。 ●保証期間中は‥‥‥ 保証書の規定の通り、お買い上げの販売店、またはカシオサービスセンターが修理をさせていただきます。保証書をご用意のうえ、お客様相談センターへご連絡ください。 ●保証期間を過ぎているときは‥‥‥ お買い上げの販売店、またはお客様相談センターへご依頼ください。 修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。
アフターサービスなどについて疑問なことは	お買い上げの販売店、お客様相談センターにお問い合わせください。 カシオ製品のアフターサービス業務は、カシオテクノ株式会社が担当いたします。

■消耗品のお申し込みは

お買い上げの販売店へ機種名を告げてお申し込みください

TE-101 の消耗品

ロールペーパー（感熱記録紙）：
普通タイプ　TRP-5880-TW（紙幅 58×外径 80 mm）
高保存タイプ　TRP-5880H-TW（紙幅 58×外径 80 mm）
乾電池：単３型アルカリ乾電池【LR6 (AM3)】

■カシオレジスターお客様相談窓口

●製品の機能、操作などに関するご質問に、お電話でお答えいたします。
●修理の受付、お電話による問診をいたします。
また、必要に応じ修理の手配をいたします。

カシオレジスターお客様相談センター

市内通話料でOK ナビダイヤル

0570-001166

市内通話料金のみでご使用いただけます。

受付時間：月曜日～土曜日
AM9:00～12:00　PM1:00～5:30
（日曜・祝日・年末年始などを除く）

携帯電話・PHSなどをご利用の場合は、03-5294-7315（東京）をご利用ください。

■カシオ サービスセンター

地区	所在地	地区	所在地
●北海道	札幌	●北陸	金沢
●東北	盛岡	●東海	静岡
	仙台		名古屋
●関東	宇都宮	●近畿	京都
	水戸		大阪
	高崎		神戸
	埼玉	●中国	岡山
	千葉		広島
	東京	●四国	高松
	多摩	●九州	福岡
	横浜		熊本
●信越	新潟		鹿児島
	長野		

＊その他、26カ所の出張所があります。

店名・住所

販売店（問い合わせ）先を明記しておきましょう　☎　（　　）　担当者

CR0212-E
Printed in Indonesia

再生紙使用